

平成 2 6 年 度

業 務 年 報

平成 2 7 年 3 月

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

目 次

I 病虫害防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷	1
2 業務内容	2
3 組織・人員	
(1) 職員	2
(2) 病虫害発生状況調査員	3
(3) 病虫害防除所および関係機関の体制	4

II 病虫害発生予察事業

1 事業の目的	5
2 事業実施方針	5
3 対象病虫害の種類	5
4 発生予察情報の種類と用語の使用法	7
5 平成26年度に発表した情報	
(1) 発表状況	9
(2) 内 容	
ア 警 報	10
イ 注意報	11
ウ 特殊報	20
エ 発生予報	21
オ 指導情報	23
カ ホームページのアクセス件数、更新回数	25
(3) 情報の発送先とその伝達手段	25
(4) 情報発信の流れ図	26
6 普通作物病虫害の発生予察調査結果	
(1) 主な普通作物病虫害の発生程度別面積	27
(2) 主な病虫害の発生概要と発生原因の解析	28
(3) 調査の概要と結果	
ア イ ネ	32
イ ムギ類 (二条オオムギ)	51
ウ ダイズ	53

7	果樹病害虫の発生予察調査結果	
(1)	主な果樹病害虫の発生程度別面積	58
(2)	主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	59
(3)	調査の概要と結果	
ア	ナシ	61
イ	ブドウ	75
ウ	カキ	77

8	野菜病害虫の発生予察調査結果	
(1)	主な野菜病害虫の発生程度別面積	80
(2)	主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	82
(3)	調査の概要と結果	
ア	スイカ	87
イ	キャベツ	89
ウ	ブロッコリー	91
エ	ネギ	94
オ	イチゴ	99
カ	ナガイモ	100
キ	ラッキョウ	100
ク	シバ	101
ケ	サトイモ	103
コ	トマト	103

Ⅲ	ミバエ類等侵入警戒調査事業	104
---	---------------	-----

付表	平成26年半旬別気象表	
1	鳥取市（鳥取地方気象台）	105
2	北栄町（園芸試験場）	107

I 病虫害防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷

- ・昭和 16 年： 昭和 15 年の北日本のいもち病、西日本のウンカによる被害を発端として、普通作物病虫害発生予察事業を全国で開始
- ・昭和 25 年： 植物防疫法制定
- ・昭和 26 年： 植物防疫法の一部改正
 - ・指定病虫害、指定外病虫害を規定
- ・昭和 27 年： 植物防疫法に基づき病虫害発生予察事業開始
県下 8 か所（鳥取、岩美、気高、八頭、東伯、西伯、米子、日野）に病虫害防除所設置
- ・昭和 40 年： 果樹等病虫害発生予察事業開始
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
 - ・県予察員、地区予察員の設置
- ・昭和 41 年： 県下 5 か所（鳥取、八頭、倉吉、米子、日野）に病虫害防除所を統合
- ・昭和 51 年： 県下 3 か所（鳥取、倉吉、米子）に病虫害防除所専任職員配置
（昭和 49 年の斑点米カメムシ類被害により発生予察体制の強化）
- ・昭和 55 年： 野菜病虫害発生予察事業開始
- ・昭和 60 年： 植物防疫法一部改正により、指定病虫害発生予察事業補助金の一部交付金化
 - ・病虫害防除所の設置形態、名称、事業内容の規定
 - ・発生予察情報の提供責任者を原則として病虫害防除所に規定
（水稻病虫害に係る警報については、都道府県主管部長に限る）
 - 植物防疫事業実施要項及び同運用の制定
 - 植物防疫推進事業実施要領及び同運用の制定
 - ・県予察員、地区予察員の名称区分廃止
- ・昭和 61 年： 鳥取市橋本に病虫害防除所を統合し、鳥取県病虫害防除所が発足
- ・平成 4 年： 県農業共済組合連合会からの依頼に基づき、県農業共済組合職員 25 人を病虫害防除員に委嘱

- ・平成9年： 植物防疫情報総合ネットワーク（J P P-N E T）の本格稼働により
J P P-N E Tへ予察データの送信開始
アメダスデータ（気温、降水量、日照時間、風速）利用による、水稻
いもち病発生予察システム（B L A S T A M）の稼働開始
- ・平成10年： 花き病虫害発生予察事業開始
- ・平成12年： 病虫害防除所のホームページを開設
- ・平成15年： 植物防疫法の一部改正
植物防疫事業交付金の一部を一般財源化
食品安全基本法の制定
農林水産省消費・安全局の設置
農薬取り締まり業務を県農林水産部から県生活環境部へ移管
- ・平成16年： 病虫害防除所のインターネット利用者に対する予報情報のメール配信
の開始
- ・平成20年： 鳥取県農林総合研究所農業試験場内に、病虫害防除所を設置。
農業試験場・園芸試験場環境研究室の研究員が兼務する体制となる。
- ・平成23年： 病虫害防除員を休止

2 業務内容

- (1) 発生予察事業に関する事務
- (2) 植物の検疫に関する事務
- (3) 防除についての企画に関する事務
- (4) その他防除に関し必要な事務
- (5) 農薬の使用等に関する助言、指導、その他の援助

3 組織・人員

(1) 職 員

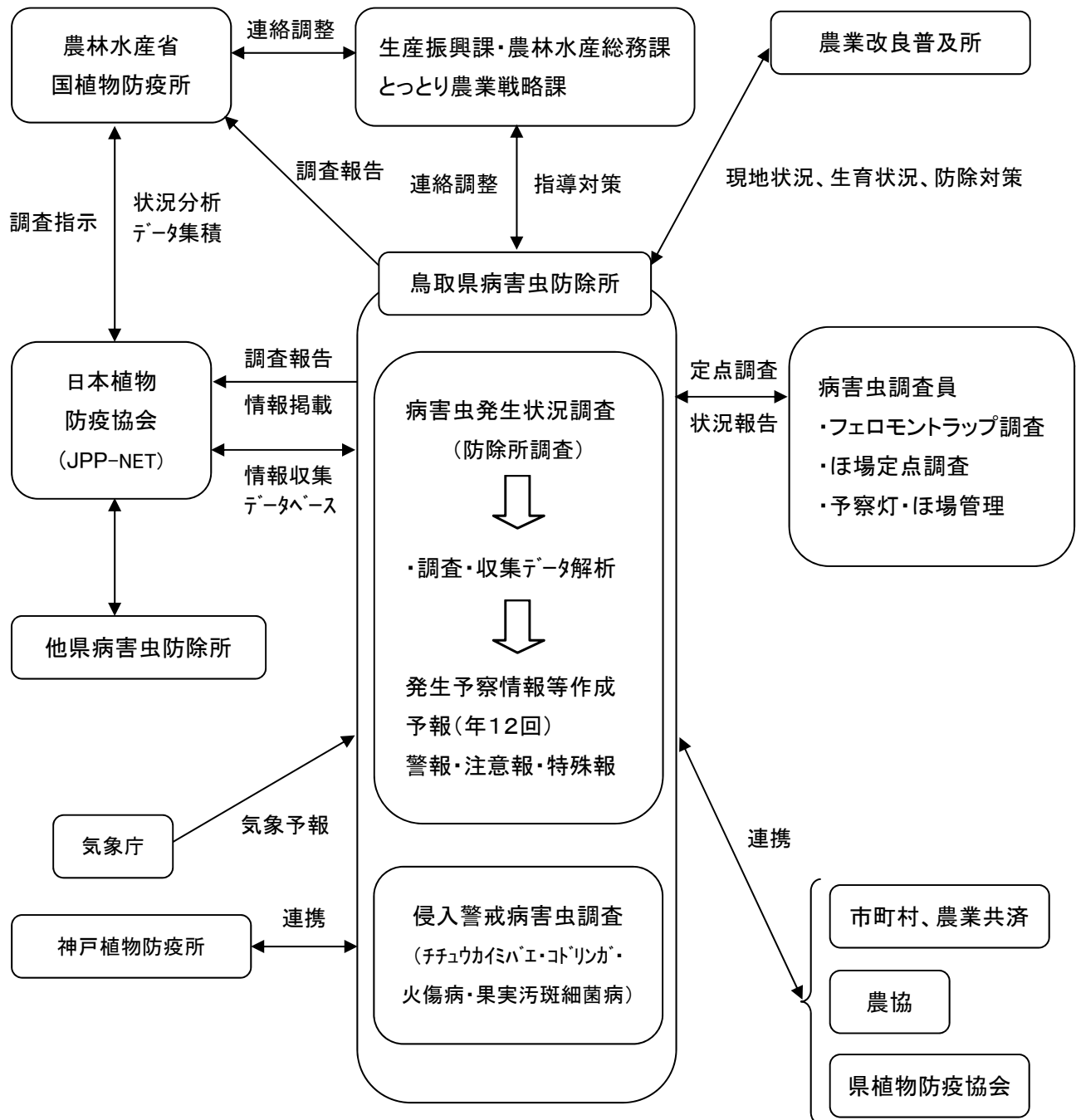
職 名	氏 名	担 当 作 物
所 長 補 佐	宮 田 邦 夫	本務：農業試験場
係	坂 東 悟	本務： "
農 林 技 師	田 中 篤	本務：園芸試験場
	香 河 良 行	普通作物（本務：農業試験場）
	奥 谷 恭 代	普通作物（本務： "
	中 田 健	果樹（本務：園芸試験場）
	谷 口 千 葉 留	普通作物（本務：農業試験場）
	宮 本 雅 之	普通作物（本務： "
	田 中 陽 子	野菜（本務：園芸試験場）
	大 澤 貴 紀	野菜（本務： "
	松 村 和 洋	野菜（本務： "

(2) 病虫害発生状況調査係調査員

防除所職員でカバーしきれない調査、予察灯管理等について、補完的業務を行うために設置。

区 分	調 査 地 点	対 象 病 害 虫	備 考
普通作	岩美郡岩美町牧谷	イネ害虫	予察灯設置
	東伯郡琴浦町光好	〃	〃
	西伯郡日吉津村富吉	〃	〃
	東伯郡北栄町大谷	ニカメイガ（イネ）	フェロモントラップ調査
	鳥取市河原町和奈見	ハスモンヨトウ（ダイズ）	〃
果 樹	八頭郡八頭町池田	ナシ病虫害	観察・フェロモントラップ調査
	東伯郡湯梨浜町北福	〃	〃
	鳥取市福部町浜湯山	ナシ害虫	フェロモントラップ調査
	八頭郡八頭町花原	〃	予察灯設置
	東伯郡湯梨浜町別所	〃	〃
野 菜 ・ 花 き	倉吉市下米積	コナガ（キャベツ）	フェロモントラップ調査
	西伯郡大山町上野	ハスモンヨトウ、コナガ（ブロッコリー）	〃
	倉吉市沢谷	イチゴ病虫害	
	東伯郡湯梨浜町はわい長瀬	〃	
	東伯郡湯梨浜町はわい長瀬	〃	
	米子市夜見町	シロイチモジヨトウ（ネギ）	フェロモントラップ調査

(3) 病虫害防除所および関係機関の体制



Ⅱ 病虫害発生予察事業

1 事業の目的

農業生産の安定を確保し、生産物の品質を向上させるためには農作物の有害動植物の防除を適期に経済的に行う必要がある。そのため、有害動植物の繁殖、気象、農作物の生育状況などを調査して、その発育と損害を予察し、これに基づく情報を関係者に広く提供し、効率的な防除に資するとともに、農作物の有害動植物による損害を未然に防止することを目的とする。

2 事業実施方針

発生予察実施要綱並びに要領に基づき普通作物、果樹、野菜、花卉の発生予察に必要な基礎調査と発生状況の把握を行い、的確な予察情報の提供に務める。

3 対象病虫害の種類

(1) 植物防疫法における指定有害動植物等の根拠規定

ア 指定有害動植物（指定病虫害）

植物防疫法第22条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物10作目、対象病虫害38種類）

イ 指定有害動植物以外の有害動植物（重要病虫害）

植物防疫法第31条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物14作目、対象病虫害76種類）

(2) 対象病虫害一覧表

区 分	対象作物	指 定 病 害 虫	重 要 病 害 虫
普通作物	イ ネ	いもち病、紋枯病、ニカメイガ、ツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカ、コブノメイガ、トビイロウンカ、セジロウンカ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ	ばか苗病、ごま葉枯病、もみ枯細菌病、縞葉枯病、苗立枯病、心枯線虫病、白葉枯病、イチモンジセセリ、フタオビコヤガ
	ム ギ	うどんこ病、赤かび病	縞萎縮病、黒穂病、斑葉病、黒節病、網斑病
	ダイズ	吸実性カメムシ類、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	紫斑病、モザイク病、ウコンノメイガ、子実害虫類（シロイチモジマダラメイガ）

区 分	対象作物	指 定 病 害 虫	重 要 病 害 虫
果 樹	ナ シ	黒斑病、黒星病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、カメムシ類、ハダニ類	赤星病、うどんこ病、輪紋病、ニセナシサビダニ、アブラムシ類（ワタアブラムシ、モモアカアブラムシ、ユキヤナギアブラムシ）、コナカイガラムシ類（クワコナカイガラムシ、マツモトコナカイガラムシ）
	カ キ	カキノヘタムシガ、カメムシ類、ハマキムシ類	炭疽病、うどんこ病、灰色かび病、ゴマダラノメイガ、チャノキイロアザミウマ、フジコナカイガラムシ
	ブドウ	べと病、ハマキムシ類	灰色かび病、黒とう病、晩腐病、ブドウトラカミキリ、チャノキイロアザミウマ
野 菜	スイカ	アブラムシ類	つる枯病、炭疽病、疫病、うどんこ病、菌核病、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）
	キャベツ	黒腐病、菌核病、コナガ、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	軟腐病、べと病、黒斑細菌病、ヨトウガ、モンシロチョウ、タマナギンウワバ、シロイチモジヨトウ
	ブロッコリー		軟腐病、黒腐病、べと病
	ネ ギ	さび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	黒斑病、萎縮病、軟腐病、べと病、白絹病、萎ちょう病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ
	イチゴ	灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	炭疽病、うどんこ病、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）
	ナガイモ		炭疽病、ナガイモコガ、シロイチモジヨトウ、カンザワハダニ
	ラッキョウ		白色疫病、灰色かび病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ
	シ バ		葉腐病、擬似葉腐病、さび病、シバツトガ、スジキリヨトウ

4 発生予察情報の種類と用語の使用法

(1) 根拠法令等

ア 発生予察情報の種類

植物防疫事業の運用について（平成18年4月7日17消安第12412号）

イ 用語の基準とその使用法

発生予察事業の調査実施基準（病虫害発生予察資料8 病虫害発生予察事業の実施について 平成13年3月 農林水産省生産局植物防疫課発行）

(2) 発生予察情報の種類

ア 発生予報：有害動植物の発生予想を定期的に発表するものとする。発表の時期及び回数については、農作物、有害動植物の性質等の考慮のうえ、防除に有効に利用されるよう定めるものとする。記載事項は、有害動植物名、有害動植物の発生時期、発生面積、発生程度、発生地域及びそれらの平年比、前年比、予報の根拠の概要、防除上注意すべき事項（防除の要否、回数、防除時期、使用薬剤等）、その他必要な事項とする。

イ 警報：重要な有害動植物が大発生することが予想され、かつ早急に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

ウ 注意報：警報を発表するほどではないが、重要な有害動植物が多発することが予想され、かつ早目に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

エ 特殊報：新規に有害動植物を発見した場合、重要な有害動植物の生態及び発生消長に特異な現象が認められた場合に速やかに発表するものとする。記載にあたっては、その内容により問題の重要性、意義等につき解説を加えるよう配慮するものとする。

(3) 用語の定義とその使用法

ア 発生面積：発生の認められるほ場の面積をいう。ただし、ここでいう発生とは、病害の場合には農作物に肉眼で認められる病徴の出現した状態のことをいい、害虫の場合にはほ場に生息している状態のことをいう。

イ 発生量：発生の程度と広がり両面を加味したものをいい、数値で（例えば、単位面積当たりの虫数）、又は（4）のイの（イ）のように表現する。

(4) 用語の基準とその使用法

ア 平年値

(ア) 気象上の観測値

気象庁では過去 30 年の観測値の平滑平年値をとっているもので、これに準ずる。
30 年の資料がない場合には、全観測値の平均を平年値とする。

(イ) 病害虫の発生時期、発生量、発生面積

原則として、過去 10 か年の平均とする。

(ウ) 農作物の生育時期

原則として、過去 5 か年の平均とする。

イ 平年値との比較

(ア) 時 期

平 年 並	平年値を中心として前後 2 日以内。
やや早い	平年値より 3～5 日早い。
やや遅い	平年値より 3～5 日遅い。
早 い	平年値より 6 日以上早い。
遅 い	平年値より 6 日以上遅い。

(イ) 量（発生量、発生面積及び被害量等）

平 年 並	平年値を中心にして40%の度数の入る幅
やや多い	平年並の外側20%の度数の入る幅
やや少ない	同 上
多 い	上記三者の外側10%の度数の入る幅
少 な い	同 上

ウ 半旬のとり方

半旬については、暦日半旬を用いるものとする。

エ 発生程度別基準

発生程度は、甚、多、中、少、無の 5 段階に分ける。この基準は各論で病害虫ごとに定める。

5 平成26年度に発表した情報

(1) 発表状況

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
警 報	1 回	[イネ] いもち病 (穂いもち)
注意報	4 回	[イネ] いもち病 (穂いもち)、斑点米カメムシ類、 [果樹共通] 果樹カメムシ類、[ネギ] べと病
特殊報	発表なし	
予 報	12 回	[イネ] 葉いもち3回、穂いもち3回、紋枯病3回、苗立枯病2回、 ばか苗病3回、イネシンガレセンチュウ2回、縞葉枯病(ヒメトビ ウンカ)3回、ニカメイガ3回、斑点米カメムシ類3回、イネミズ ゾウムシ3回、セジロウンカ2回、トビイロウンカ2回、コブノ メイガ1回、フタオビコヤガ2回 [オオムギ] 赤かび病1回、うどんこ病1回、網斑病1回 [ダイズ] 紫斑病2回、カメムシ類3回、ハスモンヨトウ3回 [ナシ] 黒斑病8回、黒星病7回、赤星病2回、輪紋病2回、ハダニ 類5回、カメムシ類3回、クワコナカイガラムシ3回、アブラム シ類2回、ニセナシサビダニ1回、シンクイムシ類5回 [カキ] 落葉病1回、炭疽病2回、うどんこ病1回、灰色かび病 1回、カキノヘタムシガ2回 [ブドウ] べと病3回、灰色かび病1回、チャノキイロアザミウマ 2回、ブドウトラカミキリ1回、ハマキムシ類2回 [果樹共通] カメムシ類6回 [ネギ] さび病5回、黒斑病5回、軟腐病2回、べと病3回、白絹病 2回、ネギハモグリバエ5回、ネギアザミウマ5回、シロイチモ ジヨトウ2回、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ1回 [ネギ・ナガイモ] シロイチモジヨトウ2回 [スイカ] つる枯病2回、うどんこ病2回、菌核病2回、褐色腐敗病 ・疫病1回、つる枯病、炭疽病1回、アブラムシ類1回、ハダニ 類1回 [スイカ、メロン] つる枯病、炭疽病1回、うどんこ病1回、アブラ ムシ類3回、ハダニ類3回 [ナガイモ] 炭疽病3回、ナガイモコガ2回、ハダニ類2回、シロイ チモジヨトウ1回 [ラッキョウ] 灰色かび病1回、白色疫病2回 [イチゴ] うどんこ病3回、灰色かび病1回、炭疽病2回、アブラム シ類2回、ハダニ類2回 [キャベツ、ブロッコリー、イチゴ] ハスモンヨトウ2回 [キャベツ、ブロッコリー] 軟腐病2回、黒腐病2回、べと病2回、 コナガ2回、ヨトウムシ1回、ハイマダラノメイガ2回、ハスモ ンヨトウ2回 [ブロッコリー] コナガ1回 [シバ] 葉腐病3回、さび病2回、スジキリヨトウ3回、シバツトガ 4回 [スイカ、メロン、タバコ] アブラムシ類1回

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
指導情報	76回	病害虫発生予察指導情報 [イネ] いもち病9回、セジロウンカ・トビイロウンカ2回、斑点米カメムシ類3回、フタオビコヤガ1回 [ナシ] 黒斑病5回、黒星病15回、ニセナシサビダニ5回、ハダニ類1回、カメムシ類1回、クワコナカイガラムシ2回、アブラムシ類1回、シンクイムシ類1回、黒斑病胞子飛散情報12回、越冬害虫1回 [果樹全般] 果樹カメムシ類14回 [カキ] フジコナカイガラムシ1回 [ラッキョウ] 灰色かび病1回 [ブロッコリー] ベと病1回

(2) 内 容

ア 警 報

平成26年度病害虫発生予察警報注意報第1号（平成26年8月20日）

警報の概要

7月15日付けで穂いもちに対する注意報を発表し、防除の徹底を呼びかけているところであるが、8月上旬より曇雨天が続く、穂いもちが多発しやすい条件となっている。穂いもちが発生してから防除が困難であるため、すでに出穂している早生品種では穂揃い期防除、中生品種では穂ばらみ期および穂揃い期の防除の徹底を図る。

病害虫名：イネいもち病（穂いもち）

- 1 対象作物 イ ネ
- 2 発生地域 全 域
- 3 発生時期 8月下旬以降
- 4 発 生 量 多 い
- 5 警報発令の根拠

- (1) 7月下旬の調査では、穂いもちの伝染源となる葉いもちの発生ほ場率が40%であったが、8月18日現在の発生ほ場率は53%（平年：27%）に増加している。
- (2) 8月18日現在、これから出穂期を迎える「きぬむすめ」等の中生品種栽培ほ場では、感染能力を保ったいもち病斑が広域で確認されている。
- (3) 8月上旬より現在まで曇雨天が続いており、「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」等早生品種の穂ばらみ期～穂揃い期が、いもち病の発生に助長的な条件で経過している。さらに、8月19日発表の中国地方週間天気予報では、いもち病の発生に助長的な曇雨天で経過すると予想されている。
- (4) 「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」、「きぬむすめ」等、いもち病に弱い品種の栽培面積が90%以上をしめている。また、日照不足の影響により、イネの生育は軟弱気味で経過しており、いもち病に罹病しやすい体質となっている。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 穂いもちが発生してから防除が困難であるため、以下を参考にして防除の徹底を図る。

ア 「ひとめぼれ」、「コシヒカリ」等、早生品種栽培ほ場

大部分が穂揃い期を迎えているので、穂揃い期防除を行っていない場合は、粉剤、水和剤などを用いて直ちに防除する。上位葉における発病が多く、穂いもちの多発生が予想される場合は、穂揃い期の7～10日後（傾穂期）の防除を追加する。

イ 「きぬむすめ」、「日本晴」等、中生品種栽培ほ場

これから出穂期を迎えるので、穂ばらみ期および穂揃い期の2回、いもち病単剤又はこれらを含む混合剤の粉剤、水和剤などを用いて防除を徹底する。周辺ほ場でいもち病が発生している場合は特に注意する。早生品種と同様に、上位葉における発病が多く、穂いもちの多発生が予想される場合は、穂揃い期の7～10日後（傾穂期）の防除を追加する。

(2) 降雨が続く場合は、雨の止み間をみて防除を行う。この場合、散布後約3時間経過すれば、降雨の影響は少ない。

(3) 防除に当たっては、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守る。特に、葉いもちの追加防除を行ったほ場では、農薬の総使用回数を超えないよう関係指導機関に相談し、十分注意して穂いもち防除を行う。また、カスガマイシンを含有する薬剤（ダブルカット）の使用時期は穂揃い期までであるので注意する。

表 いもち病防除薬剤の例

薬剤名	使用時期	用途
ビーム粉剤DL	収穫7日前まで	予防剤
ビームゾル	収穫7日前まで	予防剤
ラブサイド粉剤DL	収穫7日前まで	予防剤
ラブサイドフロアブル	収穫7日前まで	予防剤
ダブルカット粉剤3DL	穂揃期まで	予防・治療剤
ダブルカットフロアブル	穂揃期まで	予防・治療剤
ノンプラス粉剤DL	収穫7日前まで	予防・治療剤
ノンプラスフロアブル	収穫7日前まで	予防・治療剤
ブラシン粉剤DL	収穫7日前まで	予防・治療剤
ブラシン水和剤	収穫7日前まで	予防・治療剤
ブラシンフロアブル	収穫7日前まで	予防・治療剤
ラテラ粉剤DL	収穫14日前まで	予防・治療剤

イ 注意報

平成26年度病害虫発生予察注意報第1号（平成26年6月13日）

注意報の概要

県西部平坦地の砂畑ほ場において、夏ネギを中心にべと病の発生が増加している。今後の気象条件によっては、急激に発病が増加する恐れがあるため、防除の徹底が必要である。

病害虫名：ネギべと病

1 対象作物 ネ ギ

- 2 発生地域 県西部
 3 発生時期 平年並
 4 発生量 多い
 5 注意報発令の根拠

- (1) 本年の現地白ネギほ場におけるべと病の発生時期は平年並であったが、5月に入り発生が増加した。
 (2) 県西部における5月30日現在の平均発病株率は15.6%で、5月下旬の平年値(1.8%)と比べて高く、夏ネギを中心に発病が増加している(表1)
 (3) 夏ネギの栽培面積の少ない県東部と中部では、6月5、6日の秋冬ネギの調査において発病は見られなかった(表2)。
 (4) 本病は、15～20℃程度で降雨が続くと発病が多くなる。気象予報によると、向こう1か月は平年と同様に曇りや雨の日が多いと予想されており、発病に適した気象条件となる可能性が高いことから、引き続き発病の増加が見込まれる。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 現在発病が認められるほ場では、直ちにリドミルゴールドMZ水和剤1,000倍液、フォリオゴールド800～1,000倍液、プロポーズ顆粒水和剤1,000倍液、フェスティバルC水和剤1,000倍液、レーバスフロアブル2,000倍液などを散布する。
 (2) 発病が認められていないほ場においては、ランマンフロアブル2,000倍液、アリエッティ水和剤800倍液、ペンコゼブフロアブル600倍液などによる予防防除を徹底する。
 (3) 同一成分及び同系統の成分を含む薬剤は連用しない。また、成分ごとの総使用回数及び収穫前日数に注意して薬剤を選定する(表3、表4)。

表1 県西部白ネギほ場におけるべと病の発生状況(5月30日調査)

地 点	調査ほ場数	発生ほ場数	発生ほ場率(%)	発病株率(%)
境港市	5	3	60.0	15.2
米子市	5	2	40.0	16.0
県西部全体	10	5	50.0(12.7)	15.6(1.8)

※()内の数値はH16年～25年の5月下旬における平年値。夏ネギを対象に調査。

表2 県東部と県中部のネギほ場におけるべと病の発生状況(6月5、6日調査)

地 点	調査ほ場数	発生ほ場数	発生ほ場率(%)	発病株率(%)
県中部	10	0	0	0
県東部	10	0	0	0
合計・平均	10	0	0	0

※秋冬ネギを対象に調査

表3 ネギベと病の主な防除薬剤（平成26年5月30日現在の農薬登録内容）

薬剤名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	成分	
アリエッティ水和剤	800 倍	収穫 3 日前まで	3 回以内	ホセチル	
アミスター20フロアブル	2000 倍	収穫 3 日前まで	4 回以内	アゾキシストロビン	
ジマンダイセン水和剤	600 倍	収穫 14 日前まで	3 回以内	マンゼブ	
フェスティバル C 水和剤	1000 倍	収穫 14 日前まで	3 回以内	ジメトモルフ	銅
フォリオゴールド	800～ 1000 倍	収穫 14 日前まで	3回以内	メタラキシル	TPN
プロポーズ顆粒水和剤	1000 倍	収穫 14 日前まで	3 回以内	ベンチアバリ カルブイソプ ロピル	TPN
ペンコゼブフロアブル	600 倍	収穫 14 日前まで	3 回以内	マンゼブ	
ランマンフロアブル	2000 倍	収穫 3 日前まで	4 回以内	シアゾファミド	
リドミルゴールド MZ 水和剤	1000 倍	収穫 30 日前まで	3 回以内	メタラキシル	マンゼブ
レーバスフロアブル	2000 倍	収穫 7 日前まで	2 回以内	マンジプロパミド	

表4 成分ごとの総使用回数（平成26年5月30日現在の農薬登録内容）

成分名	総使用回数
アゾキシストロビン	4 回以内
シアゾファミド	4 回以内
ジメトモルフ	3 回以内
TPN	4 回以内(土壌灌注は 1 回以内、散布は 3 回以内)
銅	－
ベンチアバリカルブイソプロピル	3 回以内
ホセチル	3 回以内
マンジプロパミド	2 回以内
マンゼブ	3 回以内
メタラキシル	4 回以内(種子への処理は 1 回以内、は種後は 3 回以内)

平成26年度病害虫発生予察注意報第2号（平成26年7月9日）

注意報の概要

カメムシ類の発生が多く、果樹全般において果実被害の発生が懸念される。今後、7月中下旬頃から果樹園への飛来量が増加すると予想されるため、防除を徹底する必要がある。

病害虫名：果樹カメムシ類

1 対象作物 果樹全般

- 2 発生地域 県下全域
- 3 発生時期 平 年 並
- 4 発 生 量 多 い
- 5 注意報発令の根拠

- (1) 果樹カメムシ類の予察灯における調査では、5～6月の総誘殺数が平年と比較してやや多い地点がみられており、越冬世代成虫の発生密度がやや高いものと見込まれる。
- (2) ナシでは6月中にカメムシ類の飛来のみられた園が確認された。
- (3) 向こう1か月の気象予報（7月3日発表）では、平均気温は、平年並または高い確率ともに40%と予想されており、カメムシ類の活動に好適な条件になる見込みである。
- (4) 果樹カメムシ類の主な餌となるスギ・ヒノキの球果量はやや少ないことが予想され、第1世代成虫が発生する7月中下旬頃から、果樹園への飛来量が増加すると見込まれる。

6 防除上注意すべき事項

- (1) カメムシ類の被害や飛来状況は、ほ場間差が大きいため、園内外をこまめに見回り早期発見に努め、被害果実やカメムシ類の発生が多い場合は早急に防除を行う（ネオニコチノイド系及び合成ピレスロイド系殺虫剤を中心に選択）。特に、過去の多発年に早期被害を受けた地域では注意する。また、地域内で情報の共有を徹底する。
- (2) 防除は、カメムシ類が飛来する夕方か早朝が効果的である。ただし、薬剤が乾きにくい気象条件の時は薬害が発生しやすいため夕方散布を実施しない。また、カメムシ類は移動性が高いため、広域的な防除に努める。
- (3) 果樹園への飛来量が増加する時期は、例年、第1世代成虫が発生する7月下旬頃であるが、多発生年の場合、7月上旬頃から果樹園への飛来量が増加した事例があるので注意する。
- (4) 合成ピレスロイド系殺虫剤の多用は、カイガラムシ類及びハダニ類の発生を助長した事例があるので、必要最小限の使用にとどめる。
- (5) 各樹種の防除薬剤は表3を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守り、散布作業者等の安全の確保に努める。

表 1 予察灯における果樹カメムシ類の5～6月の総誘殺数（頭）

調査地点	チャバネアオカメムシ		ツヤアオカメムシ		クサギカメムシ	
	平成26年	平年	平成26年	平年	平成26年	平年
八頭町	349	714.0	145	410.0	51	74.2
鳥取市河原町	<u>297</u>	194.6	<u>218</u>	114.6	21	45.8
湯梨浜町	<u>317</u>	114.5	<u>292</u>	83.1	<u>19</u>	6.4
北栄町	<u>303</u>	219.6	168	229.7	6	7.8

平年：平成16～25年の平均値

下線部は平年よりやや多い誘殺数を示す



チャバネアオカメムシ成虫



ツヤアオカメムシ成虫



クサギカメムシ成虫

写真1 主要な果樹カメムシ類



有袋栽培品種の被害



無袋栽培品種の被害

写真2 果樹カメムシ類による果実被害（収穫期）

表2 果樹カメムシ類の主な防除薬剤と使用基準*

作物	薬剤名	希釈 倍数	使用時期	本剤の 使用回数	薬剤の系統
ナシ	スプラサイド水和剤	1,500	有袋：収穫7日前まで 無袋：収穫45日前まで	3回以内 2回以内	有機リン系
	スミチオン乳剤	1,000	有袋：収穫14日前まで 無袋：収穫21日前まで	6回以内	
	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	合成ピレスロイド系
	アグロスリン水和剤	1,000～ 2,000	収穫前日まで	3回以内	
	テルスターフロアブル	3,000 ～6,000	収穫前日まで	2回以内	
カキ	スプラサイド水和剤	1,500	収穫30日前まで	3回以内	有機リン系
	スミチオン水和剤 40	800 ～1,000	収穫45日前まで	3回以内	
	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫3日前まで	3回以内	合成ピレスロイド系
	アグロスリン水和剤	1,000 ～2,000	収穫前日まで	3回以内	
ブドウ	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
リンゴ	スプラサイド水和剤	1,500	収穫30日前まで	2回以内	有機リン系
	スミチオン水和剤 40	800 ～1,000	収穫30日前まで	3回以内	
	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	MR. ジョーカー水和剤	2,000	収穫14日前まで	2回以内	合成ピレスロイド系
モモ	スミチオン水和剤 40	800 ～1,000	収穫3日前まで	6回以内	有機リン系
	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アグロスリン水和剤	2,000	収穫前日まで	5回以内	合成ピレスロイド系

*農薬の登録内容は平成26年7月1日現在

注意報の概要

山間部等の常発地および一部の平坦部において、穂いもちの伝染源となる葉いもちの発生が増加している。今後も、葉いもちの発生増加が予想され、穂いもちの発生につながることを懸念される。穂いもちの被害を防ぐために、穂ばらみ期、穂揃い期の防除を徹底する必要がある。

病害虫名：イネいもち病（穂いもち）

- 1 対象作物 イ ネ
- 2 発生地域 県下全域
- 3 発生時期 平 年 並
- 4 発 生 量 やや多い
- 5 注意報発令の根拠

- (1) 7月14日現在、県全体の葉いもち発生ほ場率は平年並よりやや多い26.2%（平年：12.9%）であり、発生ほ場の68.2%で感染力の強い急性型病斑が見られている。
- (2) 本県では、本病に弱い「ひとめぼれ」、「コシヒカリ」、「きぬむすめ」の栽培面積が90%以上を占めている。また、今後の穂肥の施用により、イネの体質も本病に罹病しやすい状態になることが予想される。
- (3) ブラストム（いもち病発生予察システム）による葉いもちの感染好適日、準感染好適日が、7月4～7日、10～11日に連続的にみられていることから、今後も葉いもちの発生増加が予想される（表1）。
- (4) イネの出穂期は、「ひとめぼれ」、「コシヒカリ」ともに平年並と予想されていることから、穂いもちの発生時期は平年並と見込まれる。
- (5) 7月10日発表の向こう1か月の気象予報によると、7月下旬以降は天候の回復が予想されているが、葉いもちが発生している地域、本病の発生しやすい中間地～山間地では、特に注意が必要である。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 葉いもちは穂いもちの伝染源となるので、葉いもちの発生が多い場合には、表2に示す治療剤、予防・治療剤あるいはこれらを含む混合剤を用いて葉いもち防除を行う。
- (2) 穂いもちが発生してから防除が困難であるため、穂ばらみ期及び穂揃い期の2回、粉剤、水和剤などによる防除を徹底する。なお、降雨が続く場合は、雨の止み間をみて防除を行う。この場合、散布後約3時間経過すれば、降雨の影響は少ない。
- (3) 粒剤を使用する場合は、各薬剤の使用基準を確認して、出穂前の所定の時期に湛水散布する。湛水散布にあたっては、農薬のラベルに記載されている止水に関する注意事項等を確認するとともに、止水期間を1週間程度とし、また、農薬の流出を防止するために必要な措置を講じるように努める。
- (4) 防除に当たっては、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守り、散布作業者の安全の確保に努める。

表1 ブラストムによる感染好適日の出現状況

日付	鳥取	岩井	青谷	智頭	倉吉	米子	下市	境	茶屋
7/1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/3	—	—	—	○	—	—	—	—	—
7/4	—	—	—	●	—	—	—	—	●
7/5	—	—	—	●	—	●	—	—	○
7/6	●	●	●	—	●	●	●	●	○
7/7	●	●	—	●	●	●	—	●	○
7/8	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/9	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/10	—	—	—	—	—	○	—	○	—
7/11	—	—	—	●	—	—	—	—	●
7/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注) ●感染好適日、○準感染好適日

表2 いもち病防除薬剤

用途など	薬 剤 名
予防剤	コラトップ粒剤5、コラトップ1キロ粒剤12 ビーム粉剤DL、ビームゾル ラブサイド粉剤DL、ラブサイドフロアブル など
治療剤	カスミン粉剤DL、カスミン液剤 など
予防・治療剤	ダブルカット粉剤3DL、ダブルカットフロアブル ノンブラス粉剤DL、ノンブラスフロアブル ブラシン粉剤DL、ブラシン水和剤、ブラシンフロアブル ラテラ粉剤DL など

平成26年度病害虫発生予察注意報第4号（平成26年7月31日）

注意報の概要

斑点米の原因となるカメムシ類が多発している。今後、出穂期を迎える水田へカメムシ類が飛来し、イネを加害することによって斑点米の多発が懸念されるため、穂揃い期から乳熟初期のカメムシ類の防除を徹底する必要がある。

病害虫名：斑点米カメムシ類

- 1 対象作物 イネ
- 2 発生地域 県下全域

3 発 生 量 やや多い

4 注意報発令の根拠

- (1) 7月29日現在、早植え、極早生品種等、すでに穂揃い期を迎えた水田における斑点米カメムシ類の発生ほ場率は92.2%、要防除水準を超えているほ場率は68.6%と高い(表1)。
- (2) 水田周辺のイネ科雑草では、アカスジカスミカメ、クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、トゲシラホシカメムシなどが発生している。アカスジカスミカメの発生量は平年並～やや多く、クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、トゲシラホシカメムシの発生量は平年より多い。
- (3) 最重要種であるアカスジカスミカメの水田侵入世代成虫の発生盛期は、8月第2半旬頃と予測される。本時期は、主要品種であるひとめぼれ、コシヒカリの出穂期～穂揃い期とほぼ一致するため、イネ科雑草等で増殖した本種成虫の水田への多飛来が懸念される。
- (4) 気象予報によると、向こう1か月は、平年と同様に晴れの日が多く、気温も平年並又は高い確率ともに40%と予想されており、今後、出穂期を迎える水田でのカメムシ類のイネへの加害活動および増殖に好適な条件となっている。

5 防除上注意すべき事項

- (1) 水田周辺の雑草地、畦畔などのイネ科雑草はカメムシ類の増殖源となるので、適正な管理を行う。出穂20日前頃に畦畔等の草刈りを行ったほ場では、再生したイネ科雑草が出穂する前に再度草刈りを行うと、カメムシ類の密度がさらに低下する。一方、出穂20日前頃に畦畔等の草刈りを行っていないほ場では、穂揃い期から乳熟期に草刈りを行い、その直後に、水田に追い込まれたカメムシ類を粉剤、水和剤などで防除する。
- (2) 水田内で穂をつけたヒエ類はカメムシ類の発生を助長するので、見つけ次第抜き取る。
- (3) 薬剤防除は適期に行う。
 - ア 粉剤、水和剤などを使用する場合
薬剤防除は穂揃い期から乳熟初期に行い、その後も発生が多い場合は7～10日間隔で1～2回の追加防除を行う。防除は地域一斉で行うと効果が高い。なお、出穂前散布の防除効果は期待できない。
 - イ 粒剤を使用する場合
病虫害防除指針等を参考にして、各薬剤の散布適期に湛水散布を行う(湛水散布にあたっては、農薬のラベルに記載されている止水に関する注意事項などを確認するとともに、止水期間を7日間とし、また、農薬の流出を防止するために必要な措置を講じるように努める)。また、散布後も発生が多い場合は粉剤、水和剤などで追加防除を行う。
 - ウ 防除薬剤は表2を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守り、散布作業者の安全の確保に努める。

表 1 7月下旬出穂水田における斑点米カメムシ類発生状況

調査ほ場数	平均すくい取虫数	発生ほ場率	要防除水準を 超えているほ場率
51	16.3	92.2%	68.6%

注1)調査期間:7月24日～7月29日、調査ほ場の熟期:穂揃い期。

注2)すくい取り虫数は捕虫網25往復50回振り虫数を表す。

表 2 斑点米カメムシ類の主な防除薬剤

剤 型 等	薬 剤 名
粉剤	トレボン粉剤DL、MR.ジョーカー粉剤DL スタークル粉剤DL、キラップジョーカー粉剤DL、 ダントツH粉剤DL、エルサンバッサ粉剤20DL など
粒剤	スタークル粒剤、ダントツ粒剤、キラップ粒剤 など
水和剤等	トレボン乳剤、スタークル液剤10、 ダントツフロアブル、MR.ジョーカーEW など
無人ヘリコプター防除剤	スタークル液剤10、トレボンエアー、 MR.ジョーカーEW、ダントツフロアブル など

ウ 特殊報

発表なし

エ 発生予報

号	発表日	普 通 作	果 樹	野 菜
1	平成26年 4月 3日	イネ（苗立枯病、ば か苗病、イネシン ガレセンチュウ） オオムギ（赤かび病、 うどんこ病、網斑 病）	ナシ（黒斑病、黒星病、 赤星病、ハダニ類、カ メムシ類）	ラッキョウ（灰色かび病） スイカ、メロン、タバコ（アブ ラムシ類）
2	平成26年 4月23日	イネ（苗立枯病、ば か苗病、イネミズ ゾウムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 赤星病、カメムシ類） カキ（灰色かび病） ブドウ（灰色かび病、べ と病）	ネギ（べと病、さび病、ネギハ モグリバエ、ネギアザミウマ） スイカ（菌核病、つる枯病） スイカ、メロン（アブラムシ類、 ハダニ類）
3	平成26年 5月14日	イネ（葉いもち、縞 葉枯病、ニカメイ ガ、イネミズゾウ ムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 クワコナカイガラムシ、 ハダニ類、アブラムシ 類） 果樹共通（カメムシ類）	スイカ（菌核病、つる枯病、う どんこ病） スイカ、メロン（アブラムシ類、 ハダニ類） シバ（葉腐病）
4	平成26年 6月 4日	イネ（葉いもち、縞 葉枯病、ニカメイ ガ、イネミズゾウ ムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 輪紋病、アブラムシ類 、ニセナシサビダニ、 シンクイムシ類） カキ（落葉病、カキノヘ タムシガ） ブドウ（べと病、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類） 果樹共通（カメムシ類）	スイカ、メロン（つる枯病、炭 疽病、うどんこ病、アブラム シ類、ハダニ類） イチゴ（うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類） ネギ（べと病、さび病、黒斑病、 ネギアザミウマ、ネギハモグ リバエ） ブロッコリー（コナガ） シバ（葉腐病、シバツトガ）
5	平成26年 7月 2日	イネ（葉いもち、穂 いもち、紋枯病、 縞葉枯病、セジロ ウンカ、斑点米カ メムシ類、フタオ ビコヤガ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 輪紋病、クワコナカイ ガラムシ、ハダニ類、 シンクイムシ類） カキ（炭疽病） 果樹共通（カメムシ類）	ネギ（さび病、黒斑病、白絹病、 軟腐病、ネギハモグリバエ、 ネギアザミウマ） スイカ（つる枯病、炭疽病、うど んこ病、褐色腐敗病、疫病、 アブラムシ類、ハダニ類） イチゴ（うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類） ナガイモ（炭疽病）

号	発表日	普 通 作	果 樹	野 菜
6	平成26年 8月 6日	イネ (いもち病、紋枯病、ニカメイガ、セジロウンカ、トビイロウンカ、斑点米カメムシ類、コブノメイガ、フタオビコヤガ) ダイズ (紫斑病、ハスモンヨトウ、カメムシ類)	ナシ (黒斑病、ハダニ類、シンクイムシ類) カキ (うどんこ病、炭疽病、カキノヘタムシガ) 果樹共通 (カメムシ類)	ネギ (軟腐病、白絹病、黒斑病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコガ、ハダニ類、シロイチモジヨトウ) シバ (スジキリヨトウ、シバツトガ) キャベツ・ブロッコリー (ハスモンヨトウ、ハイマダラノメイガ)
7	平成26年 8月20日	イネ (いもち病、紋枯病、トビイロウンカ、斑点米カメムシ類) ダイズ (紫斑病、ハスモンヨトウ、カメムシ類)	ナシ (シンクイムシ類) 果樹共通 (カメムシ類)	キャベツ、ブロッコリー、イチゴ (ハスモンヨトウ) ネギ、ナガイモ (シロイチモジヨトウ)
8	平成26年 9月 3日	ダイズ (ハスモンヨトウ、カメムシ類)	ナシ (黒斑病、黒星病、クワコナカイガラムシ、シンクイムシ類) ブドウ (べと病、ブドウトラカミキリ、チャノキイロアザミウマ、ハマキムシ類) 果樹共通 (ナシ、カキ) (カメムシ類)	ネギ (黒斑病、さび病、べと病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ) ネギ、ナガイモ (シロイチモジヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコガ、ハダニ類) キャベツ、ブロッコリー (べと病、黒腐病、軟腐病、コナガ、ヨトウムシ、ハイマダラノメイガ) キャベツ、ブロッコリー、イチゴ (ハスモンヨトウ) シバ (さび病、スジキリヨトウ、シバツトガ)
9	平成26年 10月 1日		ナシ (黒星病)	キャベツ、ブロッコリー (軟腐病、黒腐病、べと病、コナガ、ハスモンヨトウ) ネギ (黒斑病、さび病、ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、シロイチモジヨトウ) シバ (葉腐病、さび病、スジキリヨトウ、シバツトガ)
10	平成26年 12月 3日			ラッキョウ (白色疫病) イチゴ (うどんこ病、灰色かび病)
11	平成27年 2月4日			ラッキョウ (白色疫病)
12	平成27年 3月 4日	イネ (ばか苗病、イネシンガレセンチュウ)	ナシ (黒斑病、ハダニ類、カメムシ類)	

オ 指導情報

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[イネ]	いもち病	平成26年5月19日	育苗時・本田初期の防除対策
		平成26年6月11日	感染好適条件の出現状況及び防除対策
		平成26年6月24日	
		平成26年7月2日	
		平成26年7月8日	
		平成26年7月23日	
		平成26年8月11日	
		平成26年8月18日	
		平成26年10月30日	ストロビルリン系薬剤耐性菌情報
	セジロウンカ、トビイロウンカ	平成26年7月23日	発生状況及び防除対策
		平成26年9月5日	
	斑点米カメムシ類	平成26年7月2日	発生状況及び防除対策
		平成26年7月23日	
		平成26年8月18日	
	フタオビコヤガ（イネアオムシ）	平成26年7月23日	発生状況及び防除対策
[ナシ]	黒斑病	平成26年5月7日	ポリ袋検定結果
		平成26年6月30日	果実（幼果）の発病状況
		平成26年8月4日	新梢葉の発病状況
		平成26年10月1日	新梢葉の発病状況
		平成26年12月25日	越冬菌密度調査結果
	黒斑病孢子飛散情報	平成26年4月10日	半旬毎の黒斑病菌孢子飛散状況
		平成26年4月11日	
		平成26年4月16日	
		平成26年4月21日	
		平成26年4月28日	
		平成26年5月2日	
		平成26年5月7日	
		平成26年5月12日	
		平成26年5月16日	
		平成26年5月21日	
		平成26年5月26日	
		平成26年6月3日	
	黒星病	平成26年4月10日	半旬毎の黒星病菌子のう孢子、分生子飛散状況
		平成26年4月11日	
		平成26年4月16日	
		平成26年4月21日	
		平成26年4月28日	
		平成26年5月2日	

〔作物名〕	病虫害名	発表月日	情報の内容
〔ナシ〕	黒星病	平成26年5月7日	半旬毎の黒星病菌子のう胞子、 分生子飛散状況
		平成26年5月12日	
		平成26年5月16日	
		平成26年5月21日	
		平成26年5月26日	
		平成26年6月3日	
		平成26年5月26日	発生状況及び防除対策
		平成26年6月30日	
		平成27年2月25日	芽りん片の病芽状況
	ニセナシサビダニ	平成26年5月15日	発生状況及び防除対策
		平成26年5月26日	
		平成26年6月5日	
		平成26年6月17日	
		平成26年6月25日	
	シンクイムシ類	平成26年8月5日	発生状況及び防除対策
	クワコナカイガラ ムシ	平成26年5月7日	発生状況及び防除対策
		平成26年6月30日	
	アブラムシ類	平成26年5月29日	発生状況
	カメムシ類	平成26年7月25日	発生状況
	ハダニ類	平成26年7月25日	発生状況
	越冬害虫	平成27年1月5日	越冬状況及び防除対策
〔果樹共通〕	果樹カメムシ類	平成26年5月22日	予察灯及びフェロモントラップ の誘殺状況
		平成26年6月3日	
		平成26年6月13日	
		平成26年6月24日	
		平成26年7月2日	
		平成26年7月11日	
		平成26年7月22日	
		平成26年8月4日	
		平成26年8月11日	
		平成26年8月22日	
		平成26年9月3日	
		平成26年9月11日	
		平成26年9月25日	
		平成26年10月6日	
〔カキ〕	フジコナカイガラ ムシ	平成26年6月17日	発生状況及び防除対策
〔ラッキョウ〕	灰色かび病	平成26年5月2日	発生状況及び防除対策
〔ブロッコリー〕	べと病	平成26年11月4日	発生状況及び防除対策

カ ホームページのアクセス件数、更新回数

平成26年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	581	861	921	1,217	1,472	942	1,001	659	362	398	578	669	9,661
更新回数	15	19	22	25	19	13	14	5	4	1	2	1	140

(3) 情報の発送先とその伝達手段（平成26年度）

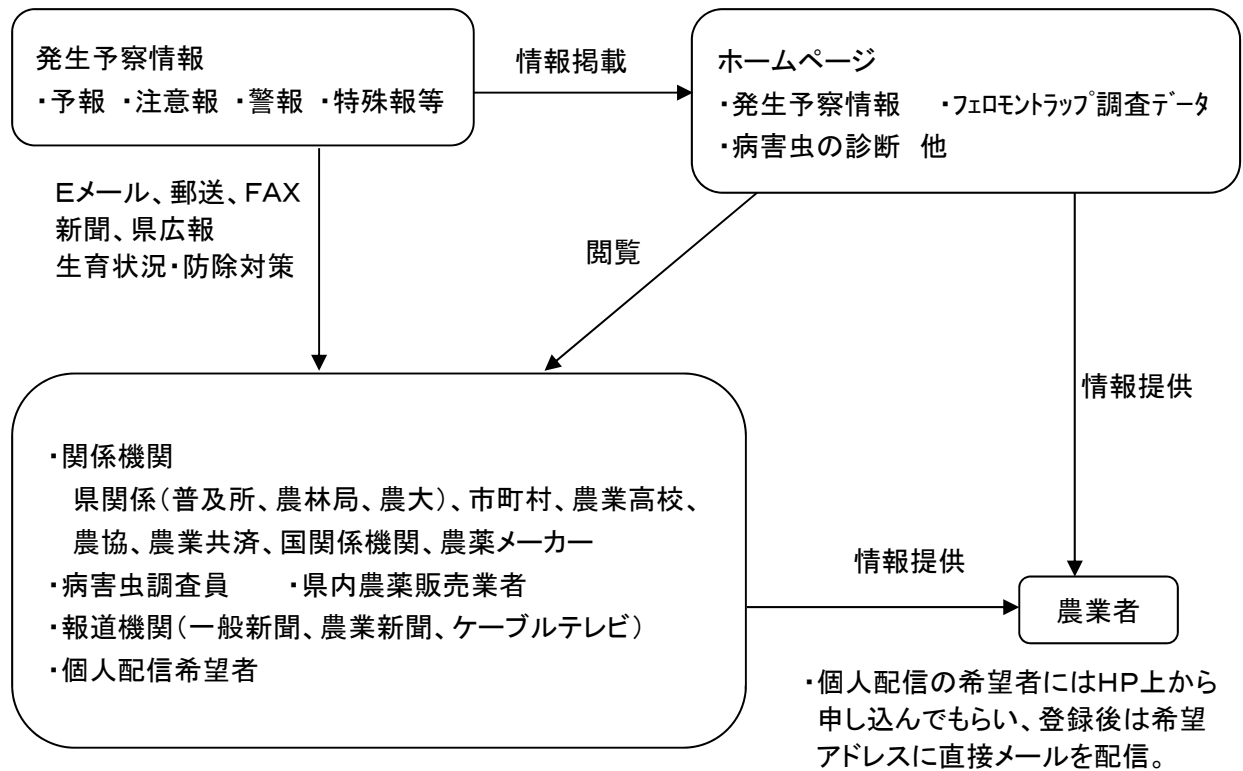
発 送 先	発送数	伝 達 手 段		
		A	B	C
県庁関係課（農政課、生産振興課等）	5	○		
総合事務所農林局・振興局 農(林)業振興課	5	○		
農業大学校	1	○		
農業高等学校	4	○		
市町村関係課	19	○		
国関係機関	5	○		○
農業協同組合	3	○		
県農業協同組合連合会（中央会、全農県本部）	2	○		
県農業共済組合連合会	1	○		
県産米改良協会	1	○		
病虫害調査員	16		○	
個別配信				
農業改良普及所（所長、次長）	7	○		
とっとり農業戦略課（専門技術員等）	7	○		
農業試験場（関係研究員）	4	○		
園芸試験場（関係研究員）	5	○		
農業協同組合等（各課、各営農センター等）	31	○		
鳥取大学	2	○		
農薬製造販売会社	21	○		
ケーブルテレビ放送会社	3	○		
新聞社	2	○		
情報配信希望者（農業者他）	27	○	○	
合 計	171			

注) (1) 発表した情報：病虫害発生予報、注意報、警報、特殊報、指導情報
 (上記以外の指導情報については、該当農業改良普及所に作目ごとに随時提供)

(2) 伝達手段

A：電子メール、B：郵送、C：植物防疫総合情報ネットワーク（JPP-NET）

(4) 情報発信の流れ図



6 普通作物病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な普通作物病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
イ ネ	本年 13,600 平年 14,190 前年 14,100	葉いもち	本年	24	677	1730	4716	7147	52.6
			平年	6	187	883	2793	3869	27.3
		穂いもち	本年	19	130	715	3748	4612	33.9
			平年	7	23	116	1565	1711	12.1
		紋枯病	本年	2	19	453	7232	7706	56.7
			平年	5	115	292	5973	6385	44.9
		白葉枯病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	7	8	0.1
		ばか苗病	本年	0	0	0	58	58	0.4
			平年	0	0	1	40	40	0.3
		心枯線虫病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	187	187	1.3
		もみ枯細菌病	本年	0	0	0	48	48	0.4
			平年	0	1	1	149	151	1.1
		ごま葉枯病	本年	0	0	0	170	170	1.3
			平年	0	9	88	300	396	2.8
		縞葉枯病	本年	0	0	0	1736	1736	12.8
			平年	0	0	0	265	265	1.9
		ニカメイガ ^① 第1世代	本年	0	0	0	181	181	1.3
			平年	0	0	0	320	320	2.2
		ニカメイガ ^② 第2世代	本年	0	0	0	180	180	1.3
			平年	0	0	3	223	226	1.6
		セジロウカ	本年	0	0	0	7797	7797	57.3
			平年	0	0	323	9712	10035	70.7
		トビイロウカ	本年	0	0	0	187	187	1.4
			平年	0	0	34	494	527	3.7
		ヒメトビウカ	本年	0	0	453	8885	9338	68.7
			平年	0	11	244	6269	6524	46.0
		ツマグロヨコバイ	本年	0	91	0	3989	4080	30.0
			平年	0	0	250	7056	7306	51.5
		イチモンジセリ	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	36	527	563	4.0
		コブノメイガ ^③	本年	0	0	0	816	816	6.0
			平年	6	57	239	2348	2649	18.7
		イネミスズウムシ	本年	0	0	544	4987	5531	40.7
			平年	0	0	363	4686	5049	35.5
		斑点米カメシ類	本年	216	1295	1295	7987	10793	79.4
			平年	125	415	1417	5771	7728	54.5
		フタホビコヤガ ^④ *	本年	0	0	91	3989	4080	30.0
			平年	178	429	1475	5633	7715	54.3

* 平年値は過去9年間の平均値

注) 発生程度別面積は、定点巡回調査、必要に応じた追加調査をもとに算出。

作付面積は、農林水産統計情報（ダイズ：平成27年2月24日公表、イネ・ムギ：平成27年4月17日公表）

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
ムギ	本年	さび病類 (小さび病)	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
	92	うどんこ病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	13	12	17	26	69	59.3
	115	赤かび病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	1	1	0.8
	112	斑葉病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	2	2	1.4
		黒穂病類	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		雲形病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		縞萎縮病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
ダイズ		黒節病	本年	2	3	5	21	31	33.7
			平年	0.3	0.3	0	0	1	0.5
		網斑病	本年	0	0	0	82	82	88.9
			平年	5	10	25	68	107	91.9
	本年	紫斑病	本年	0	0	0	71	71	10.0
			平年	0	0	7	196	203	24.0
	706	モザイク病 (褐斑粒)	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	14	39	187	240	25.0
	961	ハスモンヨトウ	本年	0	0	71	377	447	63.3
			平年	118	98	255	394	864	89.4
	723	カメシ類	本年	0	0	118	447	565	80.0
			平年	3	43	150	462	658	71.1

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. イネ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
苗立枯病 (平 年 並)	一部で発生が認められた。 近年、トリコデルマ属菌による苗立枯病の発生が目立つ。	育苗環境が不適切であった。
葉いもち (多 い)	6月下旬の置苗調査では、発生ほ場率は平年並であった(本年:0.2%、平年:1.3%)。7月中旬調査では、葉いもち発生ほ場率は平年より高い26.2%(平年:12.9%)で、発生ほ場の約7割で急性型病斑が見られた。8月中旬の調査では発生ほ場率は52.6%に増加した。	5月中旬～6月上旬の夜温が平年と比較して高い日が多く、苗いもちが発生しやすい気象条件であった。 6月～7月の葉いもち感染好適日の出現回数が平年と比較して多く、本年の梅雨時期の気象は、葉いもちの発生に極めて好適であったと考えられる。 ストロビルリン系の育苗箱施用剤が普及している地域では、本系統薬剤の耐性菌の発生が葉いもちの拡大を助長した。 本病の弱抵抗性品種の作付割合が90%以上と高い。 6～8月の気象の影響により、イネの生育が軟弱気味で経過し、罹病体質の期間が長期化した。

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
穂いもち (多 い)	穂期は平年並であった。9月中旬調査の発生ほ場率は平年より高かった(本年：33.9%、平年：12.1%)。	8月に入り、約1ヶ月間曇雨天および低温で経過したことから、穂ばらみ期～穂揃い期が穂いもちの感染に極めて好適な条件であったと考えられる。
紋枯病 (やや多い)	定点調査における9月上旬の発生ほ場率は平年よりやや高かった(本年：56.7%、平年：44.9%)。 近年、発生 of 地域間差、ほ場間差が大きくなっている。	8月に曇雨天が続き、本病の発病に好適な気象条件であった。
白葉枯病 (少 ない)	発生はみられなかった。	7月以降のほ場の浸冠水がなかった。
ばか苗病 (平 年 並)	近年、問題となる大発生はないが、一部の糯米、酒米等で発生が散見されている。	JA から供給される温湯消毒種子の使用が大半であるが、酒米、糯米では消毒時間が短いため効果が不十分である。
心枯線虫病 (少 ない)	発生はみられなかった。	前年の本種による葉先枯症状は少なかったため、汚染率は低いと推察される。
もみ枯細菌病 (やや少ない)	近年、発生が増加傾向にあるが、本年の発生面積は平年と比べてやや低かった(本年：0.4%、平年：1.1%)。発病程度も低く、ほとんどが少発生であった。	早生品種では、穂ばらみ期から出穂期が少雨で経過し、本病の発生を助長しなかった。また、近年、発生が増加している中生品種においても、出穂期前後が低温で経過し、本病の発生を助長しなかった。
ごま葉枯病 (やや少ない)	発生ほ場率は平年よりやや低く(本年：1.3%、平年：2.8%)、発病程度も低かった。	採種ほにおける発生はほとんど認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。また、土壌改良も進み、秋落ちほ場もほとんど認められない。
縞葉枯病 (多 い)	発生ほ場率は平年より高かった(本年12.8%、平年1.9%)。発生程度は低かった。発生の中心は中生品種であった。	ヒメトビウンカの発生が平年と比べてやや多かった。 本病の発生に好適な中生品種の作付面積が増えた。

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
ニカメイガ 第1世代 (やや少ない)	7月下旬の発生ほ場率は平年よりやや低かった（本年：1.3%、平年：2.2%）。	前年の第2世代幼虫の発生量は平年よりやや少なかった。
ニカメイガ 第2世代 (やや少ない)	9月上旬の発生ほ場率は平年よりやや低かった（本年：1.3%、平年：1.6%）。	第1世代幼虫の発生量は平年よりやや少なかった。
セジロウンカ (平 年 並)	予察灯への初誘殺は平年より遅かった（本年：7月2半旬 平年：6月5半旬）。7月下旬の発生ほ場率は平年並であった（本年：57.3%、平年：70.7%）。	飛来時期は遅かったが、飛来量は平年並であったことから、平年並の発生となった。
トビイロウンカ (平 年 並)	9月上旬の発生ほ場率は平年並であった（本年：1.3%、平年：3.7%）。常発地（沿岸部および平坦部）では平年並の発生。その他の地域では平年よりやや少ない発生であった。	飛来量が平年並であった。
ヒメトビウンカ (やや多い)	7月下旬の発生ほ場率は平年よりやや高かった（本年：68.7%、平年：46%）。	近年、発生が増加傾向であるが、原因は不明である。
ツマグロヨコバイ (平 年 並)	7月下旬の発生ほ場率は平年並であった（本年：62.7% 平年：53.3%）。 9月上旬の発生ほ場率は平年より低かった（本年：30.0%、平年：51.5%）。	8月以降の気象経過が本種の発生を助長する条件ではなかった。
コブノメイガ (やや少ない)	9月上旬の発生ほ場率は6.0%（平年：18.7%）で、平年よりやや少ない発生となった。	飛来量が平年よりやや少なかった。
イネミズゾウムシ (平 年 並)	水田への成虫侵入盛期は、平年並であった。6月中旬の発生ほ場率は平年並（本年：40.7%、平年：35.5%）であった。	効果の高い育苗箱施用剤が県下全域で普及している。
斑点米カメムシ類 (多 い)	6～7月の予察灯への誘殺数は平年並～やや多かった。7月下旬のすでに穂揃い期を迎えた水田における斑点米カメムシ類の発生ほ場率は92.2%、要防除水準を超えているほ場率は68.6%と高かった。8月中旬の水田における発生ほ場率は平年より高かった（本年：79.4%、平年：54.5%）。	6月上旬～7月下旬の気象経過が本種の発生に好適な条件であったため、発生量は多くなった。
フタオビコヤガ (やや少ない)	7月下旬の発生ほ場率は平年よりやや低かった（本年：30.0%、平年（平成17～25年の平均）：54.3%）。	本種の発生が多い地域では、効果の高い育苗箱施用剤が導入されたため、多発ほ場が減少した。

イ. ムギ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
うどんこ病 (少 ない)	発生は認められなかった。	近年、本病に強い品種に変更された。
赤かび病 (少 ない)	発生は認められなかった。	感染時期にあたる 4 月中旬以降の気温がやや低く推移し、降水量も少なく、発病に好適な条件とならなかった。
大麦縞萎縮病 (少 ない)	発生は認められなかった。	抵抗性品種が作付されている。
斑葉病 (少 ない)	発生は認められなかった。	採種ほにおける発生はほとんど認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。
網斑病 (平 年 並)	二条オオムギでは、発生ほ場率は 88.9% (平年 : 91.9%) で、発生程度は軽かった。	

ウ. ダイズ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
紫斑病 (少 ない)	発生ほ場率は 10.0% (平年 : 22.1%) で、平年より少ない発生となった。	本病に強い品種が普及している。
モザイク病 (少 ない)	定点調査における発生ほ場率は 0% (平年 : 23.4%) で、少ない発生となった。	保菌種子率が極低率であったと推察される。また、アブラムシ類の防除が徹底された。
ハスモンヨトウ (少 ない)	9 月中旬の発生ほ場率は 63.3% (平年 : 87.7%) で平年より低かった。	8 月以降の気象経過が、本種の発生を助長する条件ではなかった。また、常発地では防除が徹底された。
カメムシ類 (やや少ない)	発生ほ場率は 80% (平年 95.3%) と平年よりやや低かった。	本種の発生を助長する気象条件ではなかった。また、基幹防除が徹底された。

(3) 調査の概要と結果

ア. イネ

(ア) 調査地点

a. 県予察ほ場 鳥取市橋本

b. 一般ほ場

地区名	市町村名	発生程度別調査定点		ウンカ類追加調査地点
		巡回調査地点	程度別追加調査地点	
東部	鳥取市	嶋	賀露、朝月、河内	賀露
	〃 国府町	玉鉾		
	〃 福部町	栗谷		細川
	〃 気高町	重高	下原	下坂本
	〃 鹿野町		小別所	
	〃 青谷町	奥崎		
	〃 河原町	福和田		
	〃 用瀬町	鷹狩		
	〃 佐治町		古市	
	岩美町	蒲生	浦富	浦富
	八頭町 (旧郡家町)	池田		
	〃 (旧船岡町)		橋本	
	〃 (旧八東町)	徳丸		
中部	若桜町	須澄		
	智頭町	三田		
	倉吉市	小鴨	下米積、服部	
	〃 関金町	今西		石脇
	湯梨浜町 (旧羽合町)	長瀬		
	〃 (旧泊村)		北福	
	〃 (旧東郷町)		牧	
	三朝町		米里	曲
	北条町			穂波
	大栄町	瀬戸		笠見
西部	琴浦町 (旧東伯町)	美好		
	〃 (旧赤碕町)	出上		
	米子市	東八幡	奈喜良、車尾	車尾、東八幡
	〃 淀江町	福岡		
	境港市			
	南部町 (旧西伯町)	原	下鴨部	
	〃 (旧会見町)	天万		
	伯耆町 (旧岸本町)	吉長		
	〃 (旧溝口町)	二部、宇代		
	日吉津村			富吉
	大山町	佐摩	平	
	〃 (旧名和町)		旧奈和	
	〃 (旧中山町)		羽田井	下甲
	江府町	洲河崎		
	日野町	黒坂		
	日南町	矢戸、下石見	下阿毘縁	
	調査地点数・ほ場数	巡回調査 30地点×3ほ場 程度別調査 30地点×5ほ場	程度別調査 20地点×5ほ場 (気象条件、発生状況 により実施の有無を判 断)	12地点×5ほ場 (予察灯への誘殺状況に より実施の有無を判断)
調査時期		6月上旬～中旬、 6月下旬 7月上旬～中旬 7月下旬～8月上旬、8月 中旬 7月下旬、9月上旬	7月下旬、9月上旬	8月下旬～9月上旬
調査項目		初期害虫、いもち病他、 カミシ類	全般	ウンカ類

c. 予察灯

鳥取市橋本、岩美町牧谷、琴浦町光好、日吉津村富吉

(イ) 調査観察結果

a. イネの生育状況

第1表 県予察ほ場におけるイネの生育遅延状況

品種	生育遅延状況 (月. 日)		
	田植期 (平年比)	出穂期 (平年比)	収穫期
コシヒカリ (5.25植)	5.26 (+1)	8.5 (-2)	9.9

b. 病害の発生状況

(a) 県予察ほ場

第2表 県予察ほ場における葉いもち、穂いもちの発病状況

品種	調査 月日	葉いもち						穂いもち		
		発病株率 (%)			病斑面積率 (%)			発病穂率 (%)		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.25植)	6.21	0	0	±0	0	0	±0			
	7.1	0	0	±0	0	0	±0			
	9	6.0	3.8	2.2	0.01	0.01	0.00			
	21	6.0	14.0	-8.0	0.01	0.08	-0.07			
	8.1	24.0	24.6	-0.6	0.07	0.09	-0.02			
	9.9							1.69	0	1.69

第3表 県予察ほ場における紋枯病の発生状況

(無防除区)

品種	調査月日	発病株率 (%)			病斑高率 (%)			被害度			発病度		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.25植)	7.1				0	0	±0						
	9				16.1	8.4	7.7						
	21				12.6	18.1	-5.5						
	8.1				20.6	26.9	-6.3						
	11				27.8	35.2	-7.4						
	21				33.6	40.8	-7.2						
	9.1				47.3	54.3	-7.0						
	最終 9	55.4	55.9	-0.5	45.3	65.0	-19.7	22.7	44.5	-21.8	27.7	41.6	-13.9

注) フェルテラチエス粒剤(50g/箱)。

第4表 県予察ほ場における内穎褐変病(収穫後調査)、もみ枯細菌病(本田調査)の発生状況

	内穎褐変病 発病粒率 (%)				もみ枯細菌病 発病穂率 (%)
	濃い	薄い	しいな	計	
コシヒカリ (5.26植)	1.3	1.9	0.4	3.6	0

注) 内穎褐変病調査は収穫後約17000粒(無防除区)を調査

(b) 一般ほ場

第5表 補植用置き苗におけるいもち病の発病

調査月日	いもち病の発病状況		置き苗の放置 ほ場率 (%)
	調査か所数	発病か所率 (%)	
6/19～6/30	1,500	1.9	10.4

第6表 一般ほ場におけるいもち病、ばか苗病、ごま葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	いもち病							ばか苗病							ごま葉枯病						
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計	
東部	7・6	90	0	1	6	25	32	35.6	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	200	0	1	10	70	81	40.5	-	-	-	-	-	-	-	100	0	0	0	3	3	3.0
中部	7・6	55	0	7	9	15	31	56.4	30	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	110	0	1	13	37	51	46.4	-	-	-	-	-	-	-	55	0	0	0	0	0	0
西部	7・6	90	0	1	8	23	32	35.6	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	180	0	0	2	31	33	18.3	-	-	-	-	-	-	-	95	0	0	0	0	0	0
全県	7・6	235	0	9	23	63	95	40.4	150	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	490	0	2	25	138	165	33.7	-	-	-	-	-	-	-	250	0	0	0	3	3	1.2

注) いもち病は、7月は葉いもち、8月は穂いもち(早生品種主体)の調査。発生ほ場率は、地区毎の単純平均。

第7表 一般ほ場におけるいもち病の発病状況(追加調査)

地区	葉いもち								穂いもち							
	月・ 半旬	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率（％）	月・ 半旬	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率（％）
			甚	多	中	少	計				甚	多	中	少	計	
東部	8・1	-	-	-	-	-	-	-	9・1	230	0	1	6	66	74	32.1
	8・4	145	0	2	13	52	67	46.2	9・4	253	0	1	4	54	59	23.2
中部	8・1	550	0	68	149	153	370	67.3	9・1	547	1	9	59	169	238	43.5
	8・4	90	0	15	19	32	66	73.3	9・4	413	0	1	15	141	158	38.1
西部	8・1	-	-	-	-	-	-	-	9・1	153	0	1	2	24	27	17.9
	8・4	145	0	2	17	48	67	46.2	9・4	134	0	0	0	22	22	16.2
全県	8・1	550	0	68	149	153	370	67.3	9・1	930	1	11	68	260	339	36.5
	8・4	380	0	19	49	132	200	52.6	9・4	800	0	2	19	217	238	29.7

注) 9月1半旬は早生品種の穂いもち、9月4半旬は中生品種の穂いもちの調査。
地区別栽培面積に応じてほ場数を割り戻しているため、合計値及びほ場率は一致しない。

第8表 一般ほ場における紋枯病、縞葉枯病、白葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	紋枯病							縞葉枯病							白葉枯病						
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計	
東部	7・6	-	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
	8・6	60	0	0	3	44	47	78.3	60	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
中部	7・6	-	-	-	-	-	-	-	30	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0
	8・6	30	0	0	2	10	12	40.0	30	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0
西部	7・6	-	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
	8・6	60	0	0	0	26	26	43.3	60	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
全県	7・6	-	-	-	-	-	-	-	150	0	0	0	0	0	0	150	0	0	0	0	0	0
	8・6	150	0	0	5	80	85	56.7	150	0	0	0	0	0	0	150	0	0	0	0	0	0

第9表 一般ほ場におけるもみ枯細菌病の発病状況

もみ枯細菌病								
地区	月・ 半旬	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計	
東部	8・6	60	0	0	0	0	0	0
中部	8・6	30	0	0	0	0	0	0
西部	8・6	60	0	0	0	0	0	0
全県	8・6	150	0	0	0	0	0	0

c. 害虫の発生状況

(a) 県予察ほ場

第10表 県予察ほ場におけるニカメイガフェロモントラップの半旬別誘殺数

世 代	月	半 旬					
		1	2	3	4	5	6
越冬世代成虫	4月	0	0	0	0	0	0
	5月	0	0	0	0	0	0
	6月	0	0	0	0	0	0
	7月	0	0	0	0	0	0
第1世代成虫	8月	0	0	0	0	0	0

第11表 県予察ほ場におけるセジロウンカ成幼虫の発生活消長（25株払い落とし虫数）

調 査 月 日	コシヒカリ (5. 24植)						きぬむすめ (5. 27植)					
	防 除 区			無防除区			防 除 区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	3.0	0	3.0	17.0	11.0	28.0	2.0	0	2.0	21.0	35.0	56.0
30	0	19.0	19.0	5.0	256.0	261.0	0	53.0	53.0	1.0	210.5	211.5
8.10	2.0	5.0	7.0	10.0	30.0	40.0	5.0	14.0	19.0	11.0	34.0	45.0
20	5.0	18.0	23.0	9.0	45.0	54.0	8.0	25.0	33.0	10.0	150.0	160.0
30	0	7.0	7.0	3.0	5.0	8.0	1.0	5.0	6.0	0	33.0	33.0
9.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第12表 県予察ほ場におけるトビイロウンカ成幼虫の発生活消長（25株払い落とし虫数）

調 査 月 日	コシヒカリ (5. 24植)						きぬむすめ (5. 27植)					
	防 除 区			無防除区			防 除 区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.0	2.0
9.10	—	—	—	—	—	—	0	1.0	0	0	15.0	15.0

第13表 県予察ほ場におけるヒメトビウンカ成幼虫の発生活消長（25株払い落とし虫数）

調 査 月 日	コシヒカリ (5. 24植)						きぬむすめ (5. 27植)					
	防 除 区			無防除区			防 除 区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.20	0	0	0	1.0	0	1.0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	1.0	10.0	11.0	0	0	0	1.0	30.5	31.5
7.10	0	0	0	5.0	33.0	38.0	0	0	0	9.5	39.5	49.0
20	2.5	3.5	6.0	10.5	25.0	35.5	0	3.0	3.0	18.5	25.0	43.5
30	5.3	18.5	23.8	3.0	96.0	99.0	0	5.3	5.3	2.0	217.0	219.0
8.10	2.0	12.0	14.0	9.5	15.0	24.5	3.0	13.5	16.5	16.0	45.5	61.5
20	5.0	25.0	30.0	5.0	65.0	70.0	2.0	23.0	25.0	21.0	95.0	116.0
30	—	—	—	—	—	—	2.0	65.0	67.0	10.0	153.0	163.0
9.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第14表 イネ科雑草地における斑点米カメムシ類の発消長（捕虫網25往復50回振り虫数）

月・旬	ホソハリカメムシ			アカスジカスミカメ			クモヘリカメムシ			トゲシラホシカメムシ		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6. 上	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6. 中	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6. 下	0	1.7	1.7	265.0	226.7	491.7	48.3	0	48.3	1.5	0	1.5
7. 上	1.7	0	1.7	158.3	171.7	330.0	33.3	1.7	35.0	0	0	0
7. 中	8.3	0	8.3	141.7	146.7	288.3	30.0	60.0	90.0	1.5	1.5	3.0
7. 下	0	0	0	105.0	20.0	125.0	18.3	60.0	78.3	0	0	0
8. 上	0	0	0	15.0	16.7	31.7	45.0	25.0	70.0	0	0	0
8. 中	6.7	5.0	11.7	31.7	68.3	100.0	28.3	16.7	45.0	0	0	0
8. 下	0	1.7	1.7	186.7	75.0	261.7	20.0	173.3	193.3	0	0	0
9. 上	1.7	1.7	3.3	218.3	206.7	425.0	45.0	46.7	91.7	0	0	0
9. 中	1.7	1.7	3.3	221.7	185.0	406.7	26.7	33.3	60.0	0	0	0
9. 下	3.3	1.7	5.0	380.0	266.7	646.7	81.7	31.7	113.3	0	0	0

※捕虫網25往復50回振り虫数

（b）一般ほ場

第15表 一般ほ場におけるイネミズゾウムシの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	イネミズゾウムシ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率（％）
			甚	多	中	少	計	
東部	6・4	60	0	0	0	19	19	31.7
中部		30	0	0	1	5	6	20.0
西部		60	0	0	5	31	36	60.0
全県		150	0	0	6	55	61	40.7

第16表 一般ほ場におけるセジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	セジロウンカ						トビイロウンカ						ヒメトビウンカ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率（％）	発病程度別ほ場数					発生ほ場率（％）	発病程度別ほ場数					発生ほ場率（％）
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	45	45	75.0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	45	47	78.3
	8・6	60	－	－	－	－	－	－	0	0	0	2	2	3.3	－	－	－	－	－	－
中部	7・6	30	0	0	0	12	12	40.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	25	83.3
	8・6	30	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－
西部	7・6	60	0	0	0	29	29	48.3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	28	31	51.7
	8・6	60	－	－	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－
全県	7・6	150	0	0	0	86	86	57.3	0	0	0	0	0	0	0	0	5	98	103	68.7
	8・6	150	－	－	－	－	－	－	0	0	0	2	2	1.3	－	－	－	－	－	－

第17表 一般ほ場におけるイネシガラセンチュウ、フタオビコヤガの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	イネシガラセンチュウ						フタオビコヤガ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	18	30.0
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	10	33.3
	8・6	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	17	28.3
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	1	44	45	30.0
	8・6	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第18表 一般ほ場におけるニカメイガ、コブノメイガ、ツマグロヨコバイの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	ニカメイガ						コブノメイガ						ツマグロヨコバイ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	1	1	1.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	49	81.7
	8・6	60	0	0	0	1	1	1.7	0	0	0	5	5	8.3	0	0	0	22	22	36.7
中部	7・6	30	0	0	0	1	1	3.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	21	70.0
	8・6	30	0	0	0	1	1	3.3	0	0	0	2	2	6.7	0	0	0	12	12	40.0
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	23	24	40.0
	8・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3.3	0	1	0	10	11	18.3
全県	7・6	150	0	0	0	2	2	1.3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	93	94	62.7
	8・6	150	0	0	0	2	2	1.3	0	0	0	9	9	6.0	0	1	0	44	45	30.0

第19表 フェロモントラップにおけるニカメイガ雄成虫の半旬別誘殺数

世代	月・半旬	琴浦町槻下	
		本年	平年
越冬世代	5・5	0	0.1
	5・6	0	1.2
	6・1	0	6.4
	6・2	0	3.8
	6・3	0	3.2
	6・4	3	1.8
	6・5	0	1.3
	6・6	0	0.6
	合計	3	18.4
第1世代	8・1	1	2.9
	8・2	0	0.5
	8・3	0	0.8
	8・4	0	6.7
	8・5	0	1.1
	8・6	0	2.2
	合計	1	14.2

第20表 一般ほ場における斑点米カメムシ類の発生状況（8月7、12～13日調査）

地区名	市町村名	地点名	斑点米カメムシ類の種類								合計
			アサシ カスミカメ	ホソト カスミカメ類	ホソハ カメムシ	トゲシ カメムシ	クモハ カメムシ	シホシ カメムシ	ムギカ カメ	その他	
東部	鳥取市(旧国府町)	玉鉾*	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0.7
	"(旧福部町)	栗谷*	2.0	0.7	0	0	0.3	0	0	0.3	3.3
	"(旧用瀬町)	鷹狩	0.7	0	0	0	1.3	0	0	0	2.0
	"(旧河原町)	福和田	15.3	0.3	0.3	0	0	0	0	1.0	17.0
	"(旧気高町)	奥崎	1.0	0	0	0	0.3	0	0	0	1.3
	"(")	重高*	0.7	0	0	0.3	6.3	0	0	0	7.3
	"	嶋	8.7	0	0.3	0	4.0	0	0	0	13.0
	岩美町	蒲生*	0.3	0	0	0	0.3	0	0	0	0.7
	八頭町	池田	1.3	0.3	0	0.7	3.0	0	0	0	5.3
	"	徳丸	6.3	0	0	0	0.3	0	0	0.7	7.3
	若桜町	須澄	1.7	0.3	0	1.0	0.3	0	0.3	0	3.7
	智頭町	三田	17.7	0.3	1.0	1.0	5.7	0	0	0.3	26.0
中部	倉吉市	小鴨	1.3	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.7	2.7
	"(旧関金町)	今西	1.0	1.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.3	3.0
	北栄町	瀬戸	4.3	0.0	0.7	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	5.7
	琴浦町	美好	57.3	2.7	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	1.0	66.3
	"	出上	12.7	2.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.3	16.3
西部	米子市	東八幡	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	"(旧淀江町)	福岡	1.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
	南部町(旧会見町)	天万	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7
	"(旧西伯町)	原	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	9.7
	伯耆町(旧岸本町)	吉長	3.3	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	"(旧溝口町)	二部	1.7	0.0	0.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.7	4.0
	日野町	黒坂*	0.3	0.7	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	1.7
	江府町	洲河崎*	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	日南町	矢戸	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
	"	下石見	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.0
東部	虫数(頭)		6.6	0.2	0.2	0.3	1.9	0	0	0.3	9.5
	発生ほ場率(%)		75.0%	16.7%	16.7%	25.0%	37.5%	0%	4.2%	16.7%	87.5%
中部	虫数(頭)		15.3	1.1	0.1	0.1	1.6	0.0	0.1	0.5	18.8
	発生ほ場率(%)		80.0%	40.0%	6.7%	6.7%	60.0%	0.0%	6.7%	40.0%	86.7%
西部	虫数(頭)		1.2	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	2.8
	発生ほ場率(%)		50.0%	4.2%	12.5%	8.3%	0.0%	0.0%	4.2%	12.5%	66.7%
県平均 H26年	虫数(頭)		6.6	0.4	0.2	0.2	1.1	0.0	0	0.3	9.2
	発生ほ場率(%)		66.7%	17.5%	12.7%	14.3%	28.6%	0.0%	4.8%	20.6%	79.4%

注) 1 地点3ほ場、捕虫網25往復50回振りすくい取り平均成幼虫数。

東部、中部、西部及び県平均の集計値は、*（熟期のすすんだ地点）を除く。

(c) 予察灯

第21表 予察灯におけるニカメイガ成虫誘殺状況

項 目		地 点							
		鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
越冬世代成虫	初飛来日	—	—	—	—	—	—	↑ 欠測 ↓	—
	最盛日	—	—	—	—	—	—		—
	最盛半旬	—	—	—	—	—	—		—
	50%誘殺日	—	—	—	—	—	—		—
	終息日	—	—	—	—	—	—		—
	総誘殺数(頭)	0	0.6	0	5.5	0	2.3		0
	性比(♀/(♀+♂))	—	—	—	—	—	—		—
第1世代成虫	初飛来日	—	—	—	—	—	—	↑ 欠測 ↓	—
	最盛日	—	—	—	—	—	—		—
	最盛半旬	—	—	—	—	—	—		—
	50%誘殺日	—	—	—	—	—	—		—
	終息日	—	—	—	—	—	—		—
	総誘殺数(頭)	0	1.5	0	1.5	0	0.8		0.3
	性比(♀/(♀+♂))	—	—	—	—	—	—		—

注) —は値が無いまたは、総誘殺数10頭以下の年が過去10年間の内、5年以上ある場合。

第22表 予察灯におけるセジロウンカ成虫誘殺状況

項 目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	7月13日	7月2日	7月5日	6月24日	7月3日	6月27日	7月4日	6月13日
最盛半旬	8月4半旬	8月5半旬	7月3半旬	8月4半旬	8月4半旬	8月4半旬	↑	8月2半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	7	46	143	702	552	99	↑	215
終息日	10月21日	10月3日	10月21日	10月12日	10月12日	10月7日	欠測	10月14日
誘殺日数(日)	16	31.2	46	51.1	46	30.2	↓	60.7
総誘殺数(頭)	31	122.0	537	1246.3	823	217.1	↓	583.6
性比(♀/(♀+♂))	0.29	0.40	0.40	0.41	0.45	0.49	↓	0.43

第23表 予察灯におけるトビイロウンカ成虫誘殺状況

項 目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	-	8月14日	8月20日	7月19日	10月27日	8月16日	↑	8月25日
最盛半旬	-	9月4半旬	((8月4半旬))	9月4半旬	((10月6半旬))	9月5半旬	↑	9月6半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	-	22.5	((3))	95.0	((1))	135.8	↑	302.8
終息日	-	10月18日	9月16日	10月20日	10月27日	10月9日	欠測	10月15日
誘殺日数(日)	0	4.9	2	9.7	1	4.4	↓	6.6
総誘殺数(頭)	0	16.6	4	100.2	1	90.7	↓	176.9
性比(♀/(♀+♂))	-	0.43	((0.75))	0.54	((1.0))	0.56	↓	0.42

注) () 及び(())内数値：誘殺数が少なく (() ; 30 頭以下、(()) ; 10 頭以下)、数値を確定できない場合の参考値

第24表 予察灯におけるヒメトビウンカ成虫誘殺状況

項 目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	8月16日	7月25日	7月13日	7月6日	7月13日	7月17日	7月8日	6月19日
最盛半旬	8月5半旬	9月1半旬	(8月4半旬)	9月1半旬	(8月4半旬)	8月5半旬	↑	8月5半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	((3))	51.9	(9)	55.0	(11)	4.4	↑	20.6
終息日	10月2日	9月27日	9月24日	10月4日	9月5日	9月15日	欠測	10月4日
誘殺日数(日)	6	15.9	17	26.9	13	5.9	↓	22.2
総誘殺数(頭)	7	63.6	26	157.0	26	9.7	↓	65.7
性比(♀/(♀+♂))	((0.57))	0.39	(0.35)	0.36	(0.19)	0.36	↓	0.33

注) () 及び(())内数値：誘殺数が少なく (() ; 30 頭以下、(()) ; 10 頭以下)、数値を確定できない場合の参考値

第25表 予察灯におけるツマグロヨコバイ成虫誘殺状況

項 目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	7月12日	6月24日	6月7日	6月19日	6月27日	6月18日	5月11日	6月13日
最盛半旬	7月4半旬	8月1半旬	7月5半旬	8月6半旬	8月1半旬	8月4半旬	↑	8月2半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	(7)	663.9	218	6401.9	92	806.8	↑	457.9
終息日	9月5日	9月21日	10月3日	10月3日	10月1日	10月2日	欠測	10月3日
誘殺日数(日)	8	43.8	69	68.2	58	68.2	↓	60.6
総誘殺数(頭)	16	2245.0	782	19205.7	409	2358.0	↓	1502.5
性比(♀/(♀+♂))	(0.5)	0.41	0.56	0.47	0.62	0.56	↓	0.28

注) () 及び(())内数値：誘殺数が少なく (() ; 30 頭以下、(()) ; 10 頭以下)、数値を確定できない場合の参考値

第26表 予察灯によるニカメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0
	3	0	0	0	0	0	0.2	0	0
	4	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0.3	0	1.4	0	0.3	0	0
	小計	0	0.5	0	1.8	0	0.6	0	0
6	1	0	0	0	0.6	0	0.6	0	0
	2	0	0.2	0	1.4	0	0.3	0	0
	3	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.2	0	0.2	0	0
	5	0	0	0	0.7	0	0.4	0	0
	6	0	0	0	0.6	0	0.2	0	0
	小計	0	0.3	0	3.6	0	1.7	0	0
7	1	0	0	0	0.4	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.3	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.2	0	0.1	0	0
	小計	0	0.6	0	0.8	0	0.1		0.1
8	1	0	0.3	0	0.1	0	0		0
	2	0	0.1	0	0.2	0	0.3		0
	3	0	0.1	0	0	0	0.3		0
	4	0	0	0	0.1	0	0		0
	5	0	0.1	0	0	0	0		0.1
	6	0	0.2	0	0.2	0	0		0.1
	小計	0	0.8	0	0.6	0	0.6		0.2
9	1	0	0	0	0	0	0	欠測	0
	2	0	0	0	0	0	0		0
	3	0	0	0	0.1	0	0.1		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0.1	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0	0	0.2	0	0.1		0
10	1	0	0	0	0	0	0	欠測	0
	2	0	0	0	0	0	0		0
	3	0	0	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0	0	0	0	0		0
合計		0	2.2	0	7.0	0	3.1		0.3

第27表 予察灯によるセジロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.3
	小計	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.5
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0.5
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0.3	0	0	0	4.9
	5	0	0.7	0	6.1	0	0.6	0	8.1
	6	0	0.3	0	4.6	0	0.2	0	16.1
	小計	0	1.0	0	11.0	0	0.8	0	29.7
7	1	0	2.6	1.0	7.4	1.0	3.0	6.0	41.2
	2	0	0.5	0	22.3	4.0	2.7	3.0	12.1
	3	3.0	3.6	143.0	44.8	30.0	0.3	30.0	109.0
	4	1.0	0.1	5.0	20.4	4.0	1.0	27.0	19.1
	5	0	1.9	0	14.2	0	6.2	0	16.7
	6	0	3.2	0	42.0	0	15.3		44.6
	小計	4.0	11.9	149.0	151.1	39.0	28.5		242.7
8	1	1.0	4.9	2.0	72.9	6.0	12.2		65.8
	2	0	5.0	5.0	26.3	23.0	27.7		24.1
	3	3.0	27.3	20.0	183.8	46.0	16.0		24.1
	4	7.0	10.3	117.0	84.6	552.0	10.5		21.2
	5	0	11.9	11.0	180.8	11.0	15.8		26.6
	6	4.0	11.3	102.0	338.0	79.0	40.2		61.7
	小計	15.0	70.6	257.0	886.4	717.0	122.3		223.5
9	1	5.0	5.3	55.0	79.6	46.0	6.1	欠測	15.4
	2	1.0	4.9	7.0	17.5	3.0	9.3		6.3
	3	0	8.2	1.0	31.8	1.0	7.3		8.6
	4	1.0	10.3	1.0	21.2	0	2.9		14.3
	5	0	4.6	7.0	27.0	1.0	4.8		13.1
	6	1.0	2.0	4.0	7.6	7.0	6.5		9.0
	小計	8.0	35.4	75.0	184.7	58.0	36.8		66.7
10	1	3.0	1.6	41.0	10.1	1.0	4.2		15.6
	2	0	0.6	2.0	2.1	6.0	3.0		3.4
	3	0	0.2	1.0	1.6	2.0	2.0		1.4
	4	0	0	0	0.4	0	0.1		1.6
	5	1.0	0	12.0	0.3	0	1.0		0.7
	6	0	0	0	0	0	0		0.1
	小計	4.0	2.4	56.0	14.6	9.0	10.3		22.8
合計		31.0	121.4	537.0	1247.8	823.0	198.7		585.9

第28表 予察灯によるトビイロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	1.0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.5	0	0.1	0	0.2
	6	0	0.1	0	0.6	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	2.1	0	0.1	0	0.2
7	1	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0.1
	5	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0		0.1
	小計	0	0.2	0	1.0	0	0.6		0.2
8	1	0	0	0	2.9	0	0		0
	2	0	0.2	0	0.8	0	0		0
	3	0	0	0	0.1	0	0		0
	4	0	0.3	3.0	1.2	0	0		0
	5	0	0.3	0	0.7	0	0.5		0.1
	6	0	0	0	11.1	0	0		3.2
	小計	0	0.8	3.0	16.8	0	0.5		3.3
9	1	0	0.4	0	8.6	0	0.6	欠測	0.2
	2	0	0	0	0.4	0	0.3		0
	3	0	1.8	0	7.3	0	0		0
	4	0	3.5	1.0	5.8	0	0.8		1.7
	5	0	2.7	0	8.4	0	30.4		0.4
	6	0	0.1	0	5.6	0	2.1		3.0
	小計	0	8.5	1.0	36.1	0	34.2		5.3
10	1	0	1.6	0	10.7	0	48.6		148.0
	2	0	0.7	0	11.6	0	11.0		32.7
	3	0	2.1	0	28.2	0	2.6		6.3
	4	0	0.1	0	0.6	0	0.3		0.5
	5	0	0.1	0	0.8	0	0		0.1
	6	0	0	0	0.3	1.0	0		0.2
	小計	0	4.6	0	52.1	1.0	62.4		187.8
合計		0	14.2	4.0	108.1	1.0	97.9		196.8

第29表 予察灯によるヒメトビウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.2
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.2	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.2
	4	0	0	0	0.2	0	0	0	0.8
	5	0	0	0	0.3	0	0.2	0	1.3
	6	0	0.1	0	0.2	0	0.1	0	0.9
	小計	0	0.1	0	1.0	0	0.3	0	3.3
7	1	0	0.3	0	0.1	0	0	0	0.8
	2	0	0.1	0	0.3	0	0	2.0	0.1
	3	0	0.3	1.0	0.6	2.0	0	0	0.3
	4	0	0.3	0	0.2	0	0	0	0.3
	5	0	0	0	2.5	0	0.6	1.0	0.7
	6	0	0.3	1.0	1.4	0	0.9		1.7
	小計	0	1.3	2.0	5.1	2.0	1.5		3.9
8	1	0	0.3	2.0	1.5	2.0	0.6		2.1
	2	0	0.9	2.0	5.5	1.0	0.6		3.0
	3	0	2.3	1.0	2.7	4.0	0.5		1.9
	4	1.0	1.7	9.0	9.0	11.0	0.6		12.4
	5	3.0	2.8	0	32.2	2.0	1.5		3.3
	6	0	3.3	2.0	23.5	0	0.3		9.1
	小計	4.0	11.2	16.0	74.4	20.0	4.1		31.8
9	1	0	3.6	3.0	11.1	4.0	0.5		3.0
	2	0	1.8	2.0	19.6	0	0.7		1.5
	3	0	35.5	0	20.8	0	0.2	欠測	13.5
	4	0	6.1	0	16.1	0	0.8		3.8
	5	0	2.3	3.0	5.6	0	0.5		2.2
	6	2.0	0.3	0	0.6	0	0.1		0.2
	小計	2.0	49.6	8.0	73.8	4.0	2.8		24.2
10	1	1.0	0.5	0	1.4	0	0.1		1.3
	2	0	0.3	0	0.8	0	0.4		0.3
	3	0	0.4	0	0.8	0	0		1.0
	4	0	0	0	0	0	0		0.1
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	1.0	1.2	0	3.0	0	0.6		2.8
合計		7.0	63.4	26.0	157.3	26.0	9.3		66.2

第30表 予察灯によるツマグロヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0.1	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0.1	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	1.0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0.1	1.0	0.1
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	2.0	0.8	0	0.1	0	0.3
	3	0	0	0	1.2	0	0.2	3.0	0.5
	4	0	0.1	2.0	18.6	0	0.5	3.0	10.7
	5	0	0.4	0	53.1	0	1.2	3.0	18.7
	6	0	0.4	2.0	62.8	1.0	1.2	16.0	34.7
	小計	0	0.9	6.0	136.5	1.0	3.2	25.0	64.9
7	1	0	1.9	1.0	16.6	0	6.9	8.0	16.6
	2	0	3.1	29.0	23.3	6.0	21.4	18.0	13.3
	3	1.0	7.1	9.0	39.6	15.0	30.8	3.0	13.0
	4	7.0	7.1	67.0	200.5	12.0	36.9	1.0	25.1
	5	3.0	18.5	218.0	862.4	86.0	56.7	46.0	37.5
	6	3.0	70.3	104.0	1307.4	83.0	185.5		80.0
	小計	14.0	108.0	428.0	2449.8	202.0	338.1		185.5
8	1	0	65.9	69.0	2858.7	92.0	309.9		76.0
	2	0	28.1	7.0	1082.7	26.0	242.4		43.6
	3	0	11.1	1.0	281.4	23.0	75.7		61.1
	4	0	6.8	1.0	257.8	8.0	67.4		39.2
	5	0	8.4	0	332.7	2.0	12.7		46.9
	6	1.0	293.8	11.0	1631.8	2.0	42.3		200.1
	小計	1.0	414.1	89.0	6445.1	153.0	750.3		466.9
9	1	1.0	271.5	118.0	1873.9	32.0	59.5	欠測	154.4
	2	0	388.0	49.0	2156.0	8.0	138.1		179.9
	3	0	380.1	30.0	3037.5	2.0	600.7		164.3
	4	0	434.9	14.0	2674.4	5.0	311.0		203.0
	5	0	72.0	27.0	321.8	5.0	136.3		20.7
	6	0	20.4	19.0	91.9	0	3.5		24.2
	小計	1.0	1566.9	257.0	10155.5	52.0	1249.1		746.5
10	1	0	0.8	2.0	7.4	1.0	3.9		38.8
	2	0	0	0	10.6	0	1.0		3.0
	3	0	0	0	2.1	0	0.1		0.4
	4	0	0	0	0.3	0	0.1		0.5
	5	0	0	0	0.1	0	0		0.3
	6	0	0	0	0.2	0	0		0
	小計	0	0.8	2.0	20.8	1.0	5.1		43.0
合計		16.0	2090.8	782.0	19207.8	409.0	2345.9		1506.9

第31表 予察灯によるイネミズゾウムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0.2	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0.2	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0.2	0	1.5	0	0	0	0
	2	0	0.4	0	8.0	0	0	0	0.4
	3	0	1.6	0	8.7	0	0	0	0
	4	0	1.1	0	9.8	0	0	0	0.3
	5	0	0.2	0	2.2	0	0	0	0.7
	6	0	1.8	0	1.5	0	0	0	1.4
	小計	0	5.3	0	31.7	0	0	0	2.8
6	1	0	0.4	0	0.2	0	0	0	0
	2	1.0	0.1	0	0.2	0	0	0	0.1
	3	0	0.4	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.2	0	0	0	0.1
	5	0	0.3	0	0.3	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	小計	1.0	1.3	0	1.2	0	0	0	0.2
7	1	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0.3	0	0	0	0	0	0
	3	1.0	0.6	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0.2	0	0.6	0	0	0	0.4
	5	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.3
	6	0	0.8	0	0.8	0	0		0
	小計	1.0	2.2	0	1.8	0	0		0.7
8	1	1.0	0.7	0	0.7	0	0.5		0
	2	0	0.3	0	0.2	0	0.4		0.5
	3	0	0.5	0	0.1	2.0	0		0.1
	4	0	0.2	0	0.4	0	0		0.1
	5	0	0.1	0	0.1	0	0		0
	6	0	0	0	0.2	0	0		0
	小計	1.0	1.8	0	1.7	2.0	0.9		0.7
9	1	0	0.3	0	0	1.0	0	欠測	0
	2	0	0	0	0	0	0		0
	3	0	0	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0.3	0	0	1.0	0		0
10	1	0	0	0	0	0	0	欠測	0
	2	0	0	0	0	0	0		0
	3	0	0	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0	0	0	0	0		0
合計		3.0	11.1	0	36.4	3.0	0.9		4.5

第32表 予察灯によるコブノメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0.2	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0.3	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0		0.2
	小計	0	0	0	0.2	0	0		0.3
8	1	0	0	0	0	0	0		0
	2	0	0	0	0	0	0		0.2
	3	0	0	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0.1	0	0		0
	小計	0	0	0	0.1	0	0		0.2
9	1	0	0	0	0	0	0.1		0
	2	0	0	0	0.1	0	0		0
	3	0	0	0	0	0	0	欠測	0
	4	0	0.2	0	0.2	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0.2	0	0.3	0	0.1		0
10	1	0	0	0	0	0	0		0.1
	2	0	0	0	0	0	0		0
	3	0	0	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0	0	0	0	0		0.1
合計		0	0.2	0	0.6	0	0.4		0.6

第33表 予察灯によるアカスジカスミカメ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.4	0	0	0	0
	4	0	0.5	0	0.2	0	0	0	0.1
	5	7.0	2.0	0	1.9	0	0.2	1.0	0.6
	6	19.0	5.5	7.0	11.0	0	0.5	0	0.9
	小計	26.0	8.1	7.0	13.5	0	0.7	1.0	1.6
6	1	21.0	8.9	26.0	8.7	1.0	1.0	5.0	0.8
	2	11.0	15.8	27.0	22.0	1.0	1.4	0	0.7
	3	3.0	8.5	11.0	30.5	2.0	2.1	0	0.3
	4	13.0	18.3	15.0	54.9	1.0	4.2	2.0	1.4
	5	17.0	41.6	17.0	93.3	0	5.7	2.0	5.4
	6	78.0	166.3	217.0	155.5	47.0	16.3	15.0	20.2
	小計	143.0	259.4	313.0	364.9	52.0	30.7	24.0	28.8
7	1	137.0	152.5	157.0	162.9	82.0	40.1	11.0	20.7
	2	82.0	168.6	393.0	236.3	300.0	94.1	15.0	20.8
	3	120.0	126.9	159.0	109.0	49.0	124.9	6.0	18.6
	4	10.0	87.1	59.0	58.9	72.0	63.4	2.0	9.2
	5	30.0	30.7	33.0	45.7	176.0	44.6	11.0	4.5
	6	8.0	25.1	15.0	40.2	128.0	64.0		5.3
	小計	387.0	590.9	816.0	653.0	807.0	431.0		79.1
8	1	2.0	38.9	41.0	28.5	214.0	38.8		7.5
	2	2.0	37.8	4.0	35.1	32.0	62.5		11.5
	3	4.0	17.3	18.0	51.3	43.0	60.2		12.4
	4	0	21.3	9.0	51.2	36.0	34.4		10.2
	5	2.0	12.5	15.0	68.5	14.0	16.4		5.7
	6	0	21.2	31.0	69.2	2.0	19.3		9.3
	小計	10.0	149.0	118.0	303.8	341.0	231.5		56.6
9	1	10.0	20.3	35.0	75.1	5.0	10.6	欠測	2.6
	2	0	10.9	7.0	73.8	2.0	10.1		2.2
	3	0	26.5	1.0	113.0	2.0	18.3		3.7
	4	1.0	17.0	0	127.8	0	9.7		3.0
	5	3.0	5.3	24.0	40.7	2.0	5.0		1.3
	6	0	4.7	2.0	45.8	0	3.2		2.1
	小計	14.0	84.7	69.0	476.2	11.0	56.9		14.9
10	1	2.0	11.5	19.0	29.4	0	2.6		2.9
	2	0	3.2	0	40.0	0	0.7		0
	3	1.0	1.6	1.0	10.1	0	0.7		0.5
	4	0	0.1	0	2.6	0	0		0.6
	5	1.0	0.6	0	4.2	0	0.2		0.2
	6	0	0.2	0	5.8	0	0		0
	小計	4.0	17.2	20.0	92.1	0	4.1		4.2
合計		584.0	1109.3	1343.0	1903.4	1211.0	755.0		185.2

第34表 予察灯によるホソミドリカスミカメ類成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0.3	0	0.2	0	0.6
	3	0	0	0	0.2	0	0	3.0	0.5
	4	0	1.3	0	0.4	0	0.2	0	1.7
	5	0	0.5	0	0.9	0	0	2.0	0.8
	6	0	0.8	0	1.5	0	0.1	0	0.3
	小計	0	2.7	0	3.4	0	0.5	5.0	4.0
6	1	0	0.2	4.0	1.2	2.0	0.2	0	1.3
	2	10.0	2.7	10.0	5.3	0	0	0	2.1
	3	2.0	5.2	11.0	16.5	0	2.2	9.0	7.1
	4	8.0	16.3	6.0	17.2	0	3.6	25.0	39.6
	5	8.0	22.2	7.0	32.4	8.0	6.3	7.0	43.9
	6	6.0	17.5	6.0	30.1	22.0	12.5	24.0	45.2
	小計	34.0	64.1	44.0	102.7	32.0	24.8	65.0	139.2
7	1	6.0	10.5	4.0	16.6	59.0	23.3	10.0	28.5
	2	2.0	16.7	10.0	19.3	113.0	30.9	36.0	24.9
	3	6.0	25.5	25.0	15.1	99.0	31.4	21.0	27.0
	4	6.0	16.8	5.0	12.9	44.0	34.3	10.0	15.9
	5	4.0	5.2	3.0	11.5	102.0	22.5	22.0	9.9
	6	0	5.6	1.0	8.7	60.0	23.7		11.1
	小計	24.0	80.3	48.0	84.1	477.0	166.0		117.2
8	1	0	9.6	2.0	12.2	72.0	15.7		9.5
	2	0	7.9	0	17.9	31.0	14.0		13.1
	3	0	2.9	2.0	14.3	22.0	17.8		11.2
	4	1.0	1.9	1.0	23.8	14.0	8.8		7.7
	5	0	2.3	3.0	16.8	3.0	4.5		4.5
	6	0	2.8	0	20.7	1.0	3.9		8.4
	小計	1.0	27.4	8.0	105.6	143.0	64.6		54.4
9	1	0	2.8	8.0	8.0	2.0	4.0	欠測	2.3
	2	0	1.8	3.0	9.1	2.0	7.0		4.6
	3	0	1.3	0	7.3	2.0	7.3		4.9
	4	0	5.6	0	10.9	0	3.7		5.0
	5	0	1.0	12.0	3.2	0	2.5		3.8
	6	0	0.6	2.0	3.3	0	1.2		3.4
	小計	0	13.1	25.0	41.8	6.0	25.7		24.0
10	1	0	0.5	9.0	2.0	1.0	2.6		3.4
	2	0	0.5	0	2.8	0	0.4		1.1
	3	0	0.8	0	0.7	1.0	0.8		2.6
	4	0	0	0	0	0	0.1		0.4
	5	0	0.1	0	0.2	0	0.4		0.6
	6	0	0	0	0.1	0	0		0.2
	小計	0	1.9	9.0	5.8	2.0	4.3		8.3
合計		59.0	189.5	134.0	343.3	660.0	286.0		347.1

第35表 予察灯によるイナズマヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.1
	5	3.0	0.1	0	2.4	1.0	0	4.0	0.8
	6	6.0	2.0	18.0	16.1	18.0	0.2	23.0	3.5
	小計	9.0	2.4	18.0	18.6	19.0	0.2	27.0	4.4
6	1	4.0	1.3	193.0	42.4	5.0	0.8	38.0	23.4
	2	5.0	0.9	45.0	29.8	12.0	1.8	88.0	20.4
	3	1.0	1.9	11.0	15.3	1.0	0.4	58.0	15.8
	4	0	0.3	0	4.5	2.0	0.3	24.0	13.4
	5	0	0.2	0	3.1	0	0.5	3.0	12.7
	6	0	0	0	0.4	0	0	1.0	2.6
	小計	10.0	4.6	249.0	95.5	20.0	3.8	212.0	88.3
7	1	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0.7
	2	0	0	1.0	1.1	0	0.7	3.0	2.2
	3	0	1.3	2.0	4.8	19.0	4.4	0	25.9
	4	1.0	1.6	1.0	34.0	9.0	15.2	4.0	71.6
	5	1.0	0.9	10.0	103.9	49.0	59.2	22.0	150.8
	6	0	6.7	7.0	100.2	48.0	52.1		308.8
	小計	2.0	10.6	21.0	244.2	125.0	131.5		560.0
8	1	0	4.4	3.0	66.3	49.0	58.3		153.8
	2	0	16.6	0	131.5	36.0	77.9		145.6
	3	3.0	13.2	14.0	106.3	139.0	144.6		258.2
	4	4.0	6.0	9.0	276.6	165.0	498.3		311.4
	5	2.0	2.3	12.0	86.3	68.0	11.0		376.7
	6	1.0	12.0	4.0	135.2	11.0	14.1		820.5
	小計	10.0	54.5	42.0	802.2	468.0	804.1		2066.2
9	1	2.0	7.8	35.0	62.3	370.0	8.6		450.0
	2	0	13.1	16.0	80.1	189.0	19.0		377.4
	3	1.0	8.7	5.0	331.6	12.0	106.7	欠測	220.1
	4	0	47.5	0	115.9	12.0	20.0		315.6
	5	0	24.7	0	83.0	20.0	15.9		158.6
	6	0	3.9	1.0	25.3	4.0	5.1		230.5
	小計	3.0	105.7	57.0	698.2	607.0	175.2		1752.2
10	1	0	0.6	0	5.3	3.0	3.4		506.4
	2	0	0.1	0	155.8	2.0	12.6		138.1
	3	0	0	0	14.2	1.0	1.4		30.6
	4	0	0	0	0.4	0	0.1		2.9
	5	0	0	0	0	0	0.1		3.9
	6	0	0	0	0.4	0	0		2.4
	小計	0	0.7	0	176.2	6.0	17.7		684.4
合計		34.0	178.5	387.0	2034.9	1245.0	1132.5		5155.5

第36表 予察灯によるフタオビコヤガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平均	本年	平均	本年	平均	本年	平均
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.4	0	0	0	0
	3	0	0.5	2.0	1.1	1.0	0	0	0.1
	4	0	0.4	0	3.6	0	0.3	0	0.3
	5	0	0.9	0	3.0	0	0	0	0.3
	6	0	0.5	0	0.9	0	0.5	0	0.1
	小計	0	2.3	2.0	9.0	1.0	0.8	0	0.8
6	1	0	0.3	0	0.1	0	0.1	0	0
	2	0	0.4	0	0	1.0	0.3	0	0
	3	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	3.0	0.5	0	0.4
	5	0	1.8	0	2.0	0	1.0	0	1.6
	6	0	6.8	0	3.0	3.0	4.0	0	1.1
	小計	0	9.3	0	5.4	7.0	5.9	0	3.1
7	1	1.0	5.3	0	1.0	4.0	5.9	0	1.8
	2	1.0	1.5	1.0	0.9	2.0	5.6	0	1.0
	3	0	2.2	0	2.8	9.0	5.3	0	11.3
	4	0	18.0	1.0	12.5	7.0	12.0	1.0	18.4
	5	0	26.8	0	10.9	14.0	21.7	1.0	41.6
	6	0	27.3	1.0	8.7	28.0	30.3		27.3
	小計	2.0	80.9	3.0	36.7	64.0	80.8		101.4
8	1	0	12.5	1.0	12.1	29.0	21.0		9.3
	2	3.0	11.0	0	47.4	9.0	14.4		25.9
	3	2.0	12.0	3.0	27.6	16.0	10.0		33.4
	4	6.0	16.1	2.0	15.3	22.0	10.1		15.0
	5	4.0	7.1	7.0	5.5	18.0	7.1		7.8
	6	12.0	2.8	4.0	3.6	15.0	5.3		3.6
	小計	27.0	61.5	17.0	111.5	109.0	67.8		94.9
9	1	3.0	0.5	3.0	1.1	4.0	1.9	欠測	0.9
	2	2.0	0.1	3.0	0.6	3.0	1.1		0.1
	3	0	0.4	1.0	0.6	2.0	0.1		0.3
	4	0	0	0	0.4	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	5.0	1.0	7.0	2.8	9.0	3.1		1.3
10	1	0	0	0	0	0	0		0
	2	0	0	0	0	0	0		0
	3	0	0	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0	0	0	0	0		0
合計		34.0	155.0	29.0	165.3	190.0	158.3		201.4

注) 平均はH18～25の8か年平均値を示す。

イ. ムギ類（二条オオムギ）

（ア）調査地点

一般ほ場：倉吉市新田・中江、北栄町江北

（イ）調査観察結果（平成 26 年 5 月）

第 1 表 一般ほ場における調査（うどんこ病）

市町村	調査地点	調査番号	5月14日
			上位3葉の 平均病斑面 積率 (%)
北栄町	江北	①	0
		②	0
		③	0
倉吉市	中江	①	0
		②	0
		③	0
倉吉市	新田	①	0
		②	0
		③	0
発生ほ場率 (%)			0

第 2 表 一般ほ場における調査（網斑病）

市町村	調査地点	調査 番号	5月8日	
			発病茎率 (%)	上位 3 葉 の平均病 斑面積率 (%)
北栄町	江北	①	12.0	2.2
		②	16.0	1.5
		③	0	0
倉吉市	中江	①	44.0	4.1
		②	32.0	3.9
		③	24.0	2.8
倉吉市	新田	①	60.0	9.7
		②	40.0	7.3
		③	80.0	16.3
発生ほ場率 (%)			88.9	-

第 3 表 一般ほ場における調査（その他）

病虫害名	調 査 ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計	
縞萎縮病	9	0	0	0	0	0	0
小さび病	9	0	0	0	0	0	0
赤かび病	9	0	0	0	0	0	0
黒節病	9	0	1	1	1	3	33.3
雲形病	9	0	0	0	0	0	0
斑葉病	9	0	0	0	0	0	0

注) 調査月日：平成 26 年 5 月 14 日

(ウ) 予察灯

第4表 予察灯によるキリウジガガンボ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0.2						
	3	0	0.3						
	4	0	0.7						
	5	1.0	0						
	6	0	0.3	0	—	1.0	—	0	—
	小計	1.0	1.6	0	—	1.0	—	0	—
5	1	0	0.7	0	2.5	0	0.7	0	0
	2	0	0.1	0	2.4	0	0.8	0	0
	3	0	0.4	0	1.9	0	0.6	0	0
	4	0	0.4	1.0	3.5	2.0	1.2	0	0.2
	5	0	0	1.0	5.1	1.0	1.3	1.0	0.3
	6	0	0	1.0	2.8	0	1.5	0	0.1
	小計	0	1.6	3.0	18.2	3.0	6.1	1.0	0.6
6	1	0	0.1	3.0	0.7	1.0	0.4	0	0.3
	2	0	0.1	0	0.7	0	0.3	0	0
	3	0	0.6	0	0.3	0	0.1	0	0.2
	4	0	0	0	0.2	0	0.1	0	0.1
	5	0	0	0	0.3	0	0.1	0	0
	6	0	0	0	0.2	0	0.2	0	0
	小計	0	0.8	3.0	2.4	1.0	1.2	0	0.6
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	3.0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	3.0	0		0
8	1	0	0	0	0	0	0		0
	2	0	0.1	0	0	0	0		0
	3	0	0	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0.1	0	0	0	0		0
9	1	0	0.2	0	0.3	1.0	0.3	欠測	0
	2	0	0	0	0.4	0	0.3		0
	3	0	0.1	0	0.9	1.0	1.2		0.4
	4	0	0.1	0	1.9	0	1.9		0.1
	5	0	0.1	0	1.6	0	2.7		0
	6	0	0	0	0.7	0	0.8		0
	小計	0	0.5	0	5.8	2.0	7.1		0.5
10	1	0	0	1.0	0.6	0	0.3	欠測	0
	2	0	0	0	0	0	0		0
	3	0	0	2.0	0.1	0	0.2		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0.1	0	0	1.0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0.1	3.0	0.7	1.0	0.6		0
合計		1.0	4.7	9.0	27.1	11.0	15.1		1.7

ウ. ダイズ

(ア) 一般ほ場における調査地点

市町村	地 点	市町村	地 点
鳥取市	中大路	倉吉市	寺谷
鳥取市河原町	谷一木	湯梨浜町	長和田
岩美町	大谷	北栄町	瀬戸
倉吉市	大谷	米子市	下郷
倉吉市	新田	米子市淀江町	亀浜

(イ) 一般ほ場における調査観察結果

第 1 表 一般ほ場におけるダイズ害虫の発生状況

調査月日	ハスモンヨトウ							
	調査 ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	平均白変 か所数
		甚	多	中	少	計		
9月18～10月3日	30	0	0	3	16	19	63.3	0.6

第 2 表 一般ほ場における成熟期の被害状況（100英サンプリング調査）

サンプリング日	調査 ほ場数	紫斑病						モザイク病（褐斑粒）					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月24日～11月4日	30	0	0	0	3	3	10.0	0	0	0	0	0	0

サンプリング日	調査 ほ場数	フタスジヒメハムシ						カメムシ類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月24日～11月4日	30	0	0	0	23	23	76.7	0	0	5	19	24	80.0

サンプリング日	調査 ほ場数	マメシクイガ						その他子実害虫類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月24日～11月4日	30	0	0	0	3	3	10.0	0	0	0	5	5	16.7

(ウ) フェロモントラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数

月・半旬	鳥取市橋本		鳥取市河原町		湯梨浜町長和田	
	本 年	平年	本 年	平年	本 年	平年
5・1	0.0	0.2	－	－	－	－
5・2	0.0	1.3	－	－	－	－
5・3	0.0	1.5	－	－	－	－
5・4	7.0	1.5	－	0.5	－	－
5・5	1.0	4.2	－	3.8	－	2.5
5・6	0.9	2.9	－	1.0	1.7	5.1
6・1	2.1	5.2	－	1.0	3.1	6.8
6・2	6.0	5.0	－	5.3	3.8	15.4
6・3	8.0	5.0	－	3.9	7.9	18.6
6・4	12.7	4.9	－	7.4	7.9	36.1
6・5	8.3	7.0	－	12.4	6.6	60.6
6・6	5.0	12.3	1.0	25.6	1.4	74.1
7・1	14.2	18.4	7.0	25.2	7.7	113.7
7・2	21.8	25.1	29.0	23.7	49.0	102.6
7・3	49.0	31.0	33.0	26.3	108.6	105.0
7・4	60.8	33.8	43.0	34.5	280.0	121.2
7・5	30.5	21.8	27.0	28.1	205.4	131.1
7・6	31.7	28.1	3.0	37.2	144.1	196.1
8・1	23.0	32.1	55.0	65.3	97.9	190.4
8・2	58.0	27.3	73.0	78.7	63.1	196.9
8・3	33.2	26.5	36.0	93.6	76.5	270.9
8・4	30.8	34.9	55.0	97.1	123.8	347.4
8・5	30.0	34.8	87.0	131.0	232.1	434.2
8・6	51.0	41.8	73.0	152.9	293.8	521.9
9・1	23.8	53.5	32.0	126.2	218.8	438.1
9・2	19.2	51.4	47.8	201.1	75.0	582.1
9・3	16.0	49.7	24.2	213.6	32.1	473.0
9・4	20.8	61.3	23.0	221.7	26.6	342.5
9・5	21.2	59.4	47.0	169.7	34.3	318.1
9・6	20.0	46.4	47.0	152.0	44.3	281.6
10・1	27.0	41.0	－	169.2	53.1	355.1
10・2	23.0	37.4	－	130.9	38.6	476.7
10・3	10.0	54.7	－	113.4	24.0	483.6
10・4	5.0	58.5	－	94.1	20.0	387.8
10・5	17.5	57.5	－	77.3	28.0	363.2
10・6	16.0	74.8	－	141.3	46.5	377.2

注) 鳥取市橋本：武田乾式トラップ、その他の地点：ファネルトラップ

(エ) 予察灯

第4表 予察灯によるイチモンジカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0						
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	1.0	0	0	0.4	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.4	0	0	0	0
	6	0	0.5	1.0	1.4	0	0	0	0.2
	小計	1.0	0.6	1.0	2.2	0	0	0	0.2
7	1	0	0.3	0	0.4	0	0.1	1.0	0.1
	2	3.0	0.8	0	0.1	0	0	0	0
	3	1.0	0.6	0	1.0	2.0	0	0	0.3
	4	3.0	0.1	1.0	0.5	0	0	0	0
	5	2.0	0.1	1.0	0.8	0	0	1.0	0
	6	0	0.8	2.0	0.6	0	0.1		0
	小計	9.0	2.7	4.0	3.4	2.0	0.2		0.4
8	1	4.0	0.6	1.0	0.9	0	0		0.1
	2	1.0	0.5	1.0	0.5	0	0		0.5
	3	0	0.1	3.0	0.5	0	0		0
	4	0	0.4	0	0.3	0	0.2		0
	5	0	0.1	0	0.2	0	0		0
	6	0	0.5	0	0.9	0	0		0.2
	小計	5.0	2.2	5.0	3.3	0	0.2		0.8
9	1	0	0.2	0	0.5	0	0	欠測	0
	2	0	0.3	0	0.5	0	0		0.1
	3	1.0	0.3	0	1.1	0	0		0
	4	0	0.5	0	1.1	0	0.1		0
	5	0	0.1	0	0.3	0	0		0
	6	0	0	0	0.3	0	0		0
	小計	1.0	1.4	0	3.8	0	0.1		0.1
10	1	0	0	0	0.1	0	0		0
	2	0	0	0	0.1	0	0		0
	3	0	0	0	0.2	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0	0	0.4	0	0		0
合計		16.0	6.9	10.0	13.2	2.0	0.5		1.5

第5表 予察灯によるホソヘリカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0						
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0.5	0	0	1.0	0.3
	4	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.5	0	0	0	0.3
	6	0	0.1	0	0.3	0	0		0.3
	小計	0	0.3	0	1.7	0	0		1.2
8	1	0	0.1	0	0.2	0	0		0.3
	2	0	0.3	0	0.6	0	0		0.4
	3	0	0	0	0.6	0	0.1		0.4
	4	0	0.1	0	0.2	0	0		0.3
	5	0	0.4	0	0.5	0	0		0.2
	6	0	0.1	0	0.5	0	0.1		0.1
	小計	0	1.0	0	2.6	0	0.2		1.7
9	1	0	0.1	0	0.2	0	0	欠測	0.1
	2	0	0	0	0	0	0.1		0
	3	0	0	0	0.1	0	0		0.1
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0
	6	0	0	0	0	0	0		0.2
	小計	0	0.1	0	0.3	0	0.1		0.4
10	1	0	0	0	0	0	0		0
	2	0	0	0	0	0	0		0
	3	0	0	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0
	5	0	0	0	0	0	0		0.1
	6	0	0	0	0	0	0		0
	小計	0	0	0	0	0	0		0.1
合計		0	1.5	0	4.7	0	0.4		3.4

第6表 予察灯によるアオクサカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0	0		0		0	
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	1.3	0	0	0	0
	3	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0.1
	4	0	1.6	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.9	0	0.4	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0.2	0	0
	小計	0	2.8	0	1.7	0	0.3	0	0.1
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.4
	3	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.1
	4	1.0	0.3	0	3.1	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	1.3	1.0	0	0	0.1
	6	0	1.0	1.0	2.6	1.0	0.3		0.5
	小計	1.0	1.7	1.0	7.4	2.0	0.3		1.1
8	1	0	0.7	3.0	3.8	3.0	0.4		1.3
	2	0	0.4	0	3.3	0	0.4		1.6
	3	0	0.2	0	7.2	0	0.7		1.5
	4	0	0.4	0	2.6	5.0	0.7		0.6
	5	1.0	0.2	1.0	1.1	0	0.4		0.3
	6	0	0.1	0	0.9	0	0.6		0.4
	小計	1.0	2.0	4.0	18.9	8.0	3.2		5.7
9	1	0	0.2	1.0	0.2	1.0	0.1		0.1
	2	0	0	0	0.6	0	0		0
	3	0	0.1	0	0.3	0	0	欠測	0.5
	4	0	0	0	0	0	0		0.4
	5	0	0	0	0.1	0	0		0.1
	6	0	0	0	0.2	0	0		0.1
	小計	0	0.3	1.0	1.4	1.0	0.1		1.2
10	1	0	0.1	0	0.2	0	0		0.6
	2	0	0	0	0.7	0	0.1		0.1
	3	0	0.1	0	0	0	0		0
	4	0	0	0	0	0	0		0.1
	5	0	0	0	0	0	0		0.1
	6	0	0	0	0.1	0	0		0
	小計	0	0.2	0	1.0	0	0.1		0.9
合計		2.0	7.0	6.0	30.6	11.0	4.0		9.0

7 果樹病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な果樹病害虫の発生程度別面積

主な果樹病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
ナシ	980	黒斑病	0	1	42	140	183	18.7
		黒星病	0	1	18	60	79	8.1
		赤星病	0	0	0	18	18	1.8
		うどんこ病	0	3	35	80	118	12.0
		輪紋病	0	0	0	45	45	4.6
		ナシヒメシンクイ	0	0	2	118	120	12.2
		モモシンクイガ	0	0	0	16	16	1.6
		ナシマダラメイガ	0	0	0	1	1	0.1
		ハマキムシ類	0	0	4	30	34	3.5
		ハダニ類	0	2	30	335	367	37.4
		カメムシ類	0	0	3	100	103	10.5
		コナカイガラムシ類	0	0	1	85	86	8.8
		アブラムシ類	0	0	12	250	262	26.7
		ニセナシサビダニ	0	0	12	312	324	33.1
ブドウ	81	晩腐病	0	1	3	33	37	45.7
		黒とう病	0	0	1	9	10	12.3
		べと病	0	1	3	40	44	54.3
		灰色かび病	0	1	5	34	40	49.4
		ブドウトラカミキリ	0	0	0	2	2	2.5
		チャノキイロアザミウマ	0	0	3	32	35	43.2
		ハマキムシ類	0	0	3	21	24	29.6
カキ	317	炭疽病	0	0	12	55	67	21.1
		うどんこ病	0	3	15	90	108	34.1
		落葉病類	0	2	6	36	44	13.9
		カキノヘタムシガ	0	0	0	5	5	1.6
		カイガラムシ類	0	1	10	37	48	15.1
		カメムシ類	0	0	5	25	30	9.5
		ハマキムシ類	0	0	4	27	31	9.8
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	3	3	0.9
		カキクダアザミウマ	0	0	0	1	1	0.3

作付面積は、農林水産省統計情報（平成26年10月20日公表）、平成26年果樹及び茶栽培面積（7月15日現在）

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ナシ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
黒斑病 （平年並）	発生時期は平年並であった。また、葉、果実ともにほぼ平年並の発生量で推移した。一部の園では、収穫期に葉・果実の発病がやや増加した。	8月の平均気温が低く、降水量がかなり多かったことから、収穫期の発生をやや助長した。
黒星病 （やや多い）	発生時期は平年並であった。春季の発生量はほぼ平年並であったが、収穫果実の被害量はやや多かった。また、秋期における発病が例年より早くから認められた。全体としては平年よりやや多い発生量となった。	8月の平均気温が低く、降水量がかなり多く、やや好適な気象条件となった。また、9月以降もやや好適な気象条件となった。
輪紋病 （やや多い）	発生時期は平年並であった。収穫果実における被害がやや多く認められた。	本病の主要感染期である5月下旬～7月上旬の降雨量はほぼ平年並で、8月の降水量はかなり多かった。収穫期後半には果熟傾向となり、発病を助長した。
ハダニ類 （やや多い）	発生時期はやや早く、露地栽培では7月以降に発生量が増加した。8月以降、一旦密度が低下したが、秋期に発生密度が高い園が認められた。発生種がクワオオハダニ主体から、カンザワハダニ、ナミハダニ主体に変化しつつある。	6月下旬～7月下旬まではハダニ類の発生に好適な気象条件が続いたが、8月は平均気温が低く、降水量もかなり多くなった。9月になると天候が回復しハダニ類の発生に好適な気象条件となった。 ナミハダニの発生園が増加傾向にあるが、効果が低下している殺ダニ剤が多いことから、その対応に苦慮する場面が増えてきている。
コナカイガラムシ類 （平年並）	クワコナカイガラムシの発生時期は越冬世代はやや遅く、第一世代はやや早い傾向となったが、全般的には平年並の発生時期であった。収穫果実の被害は、昨年よりやや少なく平年並の発生量となったが、台湾向け輸出検疫の場面では、コナカイガラムシ類寄生による不合格事例が散見された。県東部ではマツモトコナカイガラムシの果実被害が多い地域がみられている。	前年の被害がやや多かったことから防除が徹底されたと推察される。
アブラムシ類 （平年並）	発生時期はやや早く、発生密度が高い園も散見されたが、全般的には平年並の発生量であった。	適期防除が実施された。アブラムシ類に効果の高い薬剤が普及している。
カメムシ類 （やや多い）	5月以降、予察灯などの誘殺数は平年並～やや多く推移していたが、7月以降、誘殺数が増加したことから、病害虫発生予察注意報を発表し、防除の徹底を呼びかけた。平年より果実被害はやや多く認められたが、被害程度はやや軽かった。	越冬量はやや多く、スギやヒノキの球果量がやや少なかったものと推察される。生産現場では7月下旬頃、8月中旬頃にカメムシ類を対象とした一斉防除が実施された。
ニセナシサビダニ （やや多い）	発生時期はやや早く、やや多い発生量となったが、新梢被害は、一部でやや多かったもののほぼ平年並であった。	新梢伸長停止期が平年並で、比較的そろったことが抑制要因となった。
モモシンクイガ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、越冬世代の誘殺数が多い地点がみられたが、全般的にはほぼ平年並の誘殺数で、発生ピークもほぼ平年並であった。果実被害は無袋栽培中心で平年並の発生量であった。昨年、ハウス栽培の有袋二十世紀で被害がみられたが、本年は確認されなかった。	前年被害がみられた地域では、対策が徹底されたと推察される。
ナシヒメシンクイ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、越冬世代成虫の発生時期は平年並で、発生ピーク時の誘殺数が平年より多い地点が一部みられた。その後はほぼ平年並の発生時期・誘殺数であった。収穫果実の被害は一部の地域でやや多く認められたものの、ほぼ平年並の被害量であった。	7～8月の基幹防除の徹底、収穫前の追加散布の徹底により被害は最小限に抑えられた。
ハマキムシ類 （やや多い）	大袋掛け時期に果実被害が散見され、やや多い発生量であった。	基幹防除の徹底。

イ. ブドウ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
晩腐病 （平年並）	平年並の発生量であった。一部の露地栽培では、発生量がやや多かった。	梅雨期の降水量が概ね平年並～やや少なかった。防除が徹底された。
べと病 （平年並）	平年並の発生量であった。	防除が徹底された。
灰色かび病 （平年並）	9月以降に被害がみられた園があったものの、全般的には平年並の発生量であった。	8月の降水量が多く、発生をやや助長した。防除が徹底された。
ブドウトラカミキリ （平年並）	一部の地域で被害がみられたが、ほぼ平年並の発生量であった。	越冬密度がほぼ平年並であったものと推察される。近年、発生密度が低い。
チャノキイロアザミウマ （平年並）	7月以降、黄色粘着版の捕獲数が急激に増加したものの、ほぼ平年並の被害量であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。
ハマキムシ類 （やや多い）	9月中旬以降、チャノコカクモンハマキの誘殺数が増加し、果実被害もやや多かった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。収穫後の防除が徹底されていない。

ウ. カキ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。	感染時期の降雨量が概ね平年並～やや少なかった。
うどんこ病 （平年並）	春～夏にかけて発病が目立った園がみられたが、発生量はほぼ平年並であった。	防除が徹底された。
カキノヘタムシガ （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。	被害量は例年少ない。越冬量が平年並であったものと推察される。
カメムシ類 （やや多い）	5月以降、予察灯などの誘殺数は平年並～やや多く推移していたが、7月以降、誘殺数が増加したことから、病害虫発生予察注意報を発表し、防除の徹底を呼びかけた。9月までの果実被害はほぼ平年並、10月以降に収穫する富有や花御所ではやや多い被害量であった。	越冬量はやや多く、スギやヒノキの球果量がやや少なかったものと推察される。生産現場では7月下旬～8月中旬頃に一斉防除、一部の地域では9月の着色期前頃に追加防除されている。
スリップス類 （平年並）	発生量及び被害ともに平年並であった。	近年、被害が少ない。
フジコナカイガラムシ （やや多い）	発生時期はほぼ平年並であった。被害は県東部は平年並であったが、県西部でやや多い発生量であった。	粗皮削り等の耕種的な対策ができていない。

(3) 調査の概要と結果

ア. ナシ

(ア) 生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（二十世紀）

調 査 項 目	県予察ほ場（園試）		
	本 年	前 年	平 年 ^{注)}
ア 催 芽 期	-	3. 7	3. 10
イ 発 芽 期	3. 28	3. 19	3. 25
ウ 脱 苞 期	3. 29	3. 27	4. 2
エ 展 葉 期	4. 6	4. 5	4. 9
オ 開 花 始 め	4. 9	4. 9	4. 12
1 満 開	4. 13	4. 12	4. 16
2 落 花	4. 23	4. 24	4. 25
カ 新梢の生育状況			
1 新梢の伸長開始	-	4. 18	4. 18
2 停 止 期	7. 3	7. 3	7. 4
3 第2次伸長停止期	-	8. 12	8. 1
キ 袋 掛 期			
1 小 袋	- 注)	5. 16	5. 15
2 大 袋	- 注)	6. 12	6. 12
ク 落 葉 期	11. 15	11. 18	11. 24

(注) 平年・・・21年～25年の平均、霜害による着果数減少のため確認できなかった。

要約： ‘二十世紀’ について、本年の県下の平均交配日は平年と比較して4日早い4月12日であった。交配時期は概ね好天に恵まれた。4月15日の凍霜害により、一部の園では被袋数が大幅に減少した。8月は降水量が多く、日照時間は少なかった。

主な病害虫は、病害では黒斑病、輪紋病及びうどんこ病の発生量が平年と比較してやや多かった。虫害ではハダニ類、カメムシ類の発生量が平年と比較してやや多かった。

果樹カメムシ類は7月9日付で病害虫発生予察注意報第2号を発表し、防除の徹底を呼びかけた。

(イ) 黒斑病

a. 分生胞子の形成状況

第2表 二十世紀ナシ露地栽培ほ場
における胞子採集状況

月・半旬	本 年	平 年
3・5 6	- 9	- 6.1
4・1 2 3 4 5 6	3 12 0 7 32 16	5.6 4.7 8.4 8.5 5.7 6.2
5・1 2 3 4 5 6	49 10 20 112 70 566	6.2 25.6 30.1 59.6 73.4 106.0

(注) 平年・・・平成16～25年の平均
採集時間：午前10時30分～正午の
1.5時間
検鏡：カバーガラス（18×18mm）
内の *Alternaria* spp.胞子数

b. 新梢葉の発病状況

第3表 県予察ほ場における発病状況

月・旬	調査葉数	病葉数	葉あたりの 病斑数	病葉率 (%)	
			本 年	本 年	平 年
5・下	159	0	0	-	0.2
6・上 中 下	268 253 263	4 14 27	0.01 0.06 0.1	- - -	0.6 1.4 2.8
7・上 中 下	317 323 345	36 54 67	0.1 0.2 0.2	- - -	3.8 5.3 7.7
8・上 中 下	349 300 312	62 62 163	0.2 0.2 0.5	- - -	9.4 11.2 15.0
9・上 中 下	317 309 304	157 159 214	0.5 0.5 0.7	- - 21.4	21.3 21.1 22.8

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

第4表 新梢葉の発病状況

地 区			新 梢 葉 の 発 病 率 (%)								
			6 月			7 月			9 月		
			本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
県予察ほ場			2.7	2.9	1.8	19.4	4.7	6.9	21.4	2.7	21.4
東 部	鳥取市	祢宜谷	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河原町	山上	1.0	0.4	-	0	0	-	0.6	0.4	-
	佐治町	高山	0.4	1.3	0.4	1.1	2.3	1.5	0.4	6.7	1.9
	青谷町	絹見	7.7	8.9	2.5	28.8	15.7	8.1	15.8	45.8	11.4
中 部	八頭町	花原	0	0	0.4	0	0.9	1.5	0.4	1.7	3.1
	湯梨浜町1	別所	0	0	0.3	0.7	0.4	1.2	0.4	2.8	1.8
	湯梨浜町2	勝負谷	0	0.4	0.8	0	0	0.4	0	0.7	0.9
	倉吉市	中野	0.5	0	0.6	0.3	0.4	0.9	0	0	1.4
	琴浦町1	杉下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西 部	琴浦町2	竹ノ内	0	0.8	0.4	0.3	1.8	1.5	1.0	0.4	2.6
	大山町1	長野	0.5	0.4	0.2	0.7	0.4	2.7	2.1	4.6	5.7
	大山町2	坪田	0	0.4	0.8	0.3	0	2.2	0	1.9	4.2
	南部町	朝金	0	0	0.4	0.3	0	0.9	2.2	3.0	2.0
平 均			1.1	1.3	0.8	4.3	2.2	2.5	3.7	5.9	5.1

(注) 平年・・・平成16～25年の平均
河原町は平成21年より調査実施

c. 果実の発病状況

第5表 収穫果実および病落果の発病状況

地 区	収 穫 果 実						病 落 果 率 (%)		
	月 日	調 査 果 数	病果数	病果率	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
県予察ほ場	8.28	93	41	44.1%	6.5%	6.3%	24.7	9.2	13.4

(注) 平年・・・平成16～25年の平均、露地栽培、ジベレリン処理

第6表 ポリ袋検定による幼果の発病状況

地 区			ポリ袋検定法による 幼果の発病率 (%)		
			本 年	前 年	平 年
県予察ほ場			-	0	3.3
東 部	鳥取市				
	河原町	山 上	0	0	-
	佐治町	高 山	0	0	1.0
	青谷町	絹 見	12.5	0	5.6
	八頭町	花 原	0	0	1.1
中 部	湯梨浜町1	別 所	0	0	0.5
	湯梨浜町2	勝負谷	0	0	0.9
	倉吉市	中 野	0	0	0.9
	琴浦町	竹ノ内	0	0.9	1.0
西 部	大山町1	長 野	0	0.9	1.1
	大山町2	坪 田	-	0	1.6
	南部町	朝 金	0.8	0	0.6
平 均			1.3	0.2	1.6

(注) 平年・・・平成16～25年の平均、霜害により欠測あり、河原町は平成21年より調査実施

第7表 破袋調査による果実発病状況

地 区			被 袋 果 の 発 病 率 (%)					
			6 月			7 月		
			本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
県予察ほ場			3.3	1.7	2.3	5.0	6.7	13.2
東 部	鳥取市							
	河原町	山 上	0	0	-	0	0	-
	佐治町	高 山	0	0	0.2	0	0	0.3
	青谷町	絹 見	11.7	5.0	2.9	15.0	11.7	7.1
	八頭町	花 原	1.7	0	0.9	1.7	1.7	1.3
中 部	湯梨浜町1	別 所	0	0	0.2	0	0	0.2
	湯梨浜町2	勝負谷	0	0	0	0	0	0.1
	倉吉市	中 野	0	1.7	0.9	1.7	0	1.3
	琴浦町	竹ノ内	0	0	0.5	0	1.7	2.6
西 部	大山町1	長 野	1.7	0	0	1.7	0	1.1
	大山町2	坪 田	1.7	0	0.7	0	0	3.9
	南部町	朝 金	0	0	0	1.7	0	1.1
平 均			1.7	0.7	0.8	2.2	1.8	2.9

(注) 平年・・・平成16～25年の平均 (ただし、平成20年の6月は未調査) 河原町は平成21年より調査実施

第8表 県内定点調査ほ場における越冬密度調査（12月下旬調査）

地 区		病 枝 率（％）		枝当たり病斑数		短果枝の病芽率（％）	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
県予察ほ場		26.7	17.6	0.6	0.3	5.0	3.0
東 部	鳥取市						
	河原町 山 上	6.7	－	0.1	－	0	－
	佐治町 高 山	0	2.8	0	0.0	0	0.6
	青谷町 絹 見	80.0	32.0	2.1	0.7	6.5	5.1
	八頭町 花 原	0	4.9	0	0.1	1.5	3.8
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	1.1	0	0.0	4.6	2.1
	湯梨浜町2 勝負谷	6.7	3.5	0.1	0.0	0	1.5
	倉吉市 中 野	0	5.5	0	0.1	3.2	1.8
	琴浦町 竹ノ内	0	2.8	0	0.0	0	1.5
西 部	大山町1 長 野	0	4.4	0	0.1	1.6	0.7
	大山町2 坪 田	0	4.9	0	0.1	4.8	0.9
	南部町 朝 金	0	2.2	0	0.0	0	0.2
平 均		10.0	7.4	0.2	0.1	2.3	1.9

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

河原町は平成21年より調査実施

(ウ) 黒星病

a. 分生孢子及び子のう孢子の孢子飛散消長

第9表 芽基部病斑上からの分生孢子採集数

月・半旬	雨水中の分生孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・6	0	8.5	12.1
4・1	2.1	1.2	4.7
2	0	1.7	4.9
3	－	0.5	9.4
4	2.9	1.8	45.5
5	0.3	3.1	19.1
6	4.2	1.0	6.4
5・1	0	0	19.2
2	6.3	0	140.8
3	3.7	－	7.7
4	3.0	0	19.4
5	459.5	－	11.7
6	9.5	0	8.7

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

4月第3半旬は降雨なし

第10表 病落葉からの子のう孢子採集数

月・半旬	病落葉からの子のう孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・6	0	0	0.1
4・1	0	0	0.7
2	1	2	2.6
3	0	0	11.0
4	0	0	5.1
5	1	0	3.3
6	2	2	10.1
5・1	1	0	5.6
2	0	0	8.5
3	0	0	2.2
4	0	1	1.3
5	0	0	0.7
6	0	0	0.3

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

第11表 春期ナシ黒星病の分生孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	4月3日	5月25日	5月26日
前年	3月29日	4月25日	4月29日
平年	3月26日	4月21日	5月26日

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

第12表 春期ナシ黒星病の子のう孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	4月10日	4月29日	5月2日
前年	4月6日	4月26日	5月17日
平年	4月7日	4月29日	5月15日

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

b. 幼果の発病調査

第13表 県内定点調査ほ場における発病状況（5月下旬調査）

地区名		品種	発病果率 (%)		
			本年	前年	平年
県予察ほ場		豊水	0	0	0
東部	鳥取市久末	豊水	0	0	0
	佐治町津無	豊水	0	0	0
	佐治町津無	あたご	6.0	0.3	0.2
	青谷町五本松	幸水	0	0	0
	八頭町山路	豊水	0	0	0
中部	湯梨浜町園	豊水	-	3.7	1.5
	倉吉市悴谷	幸水	0	0	0
	倉吉市関金	幸水	0	0	0
	琴浦町西宮	幸水	0	0	0
西部	大山町陣構	新甘泉	3.0	0	0.5
	米子市稲吉	新甘泉	0	0.3	0.2
	南部町朝金	幸水	0	0	0.0
平均		-	0.8	0.4	0.2

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

c. 休眠期における芽りん片病斑の発生状況

第14表 ナシ黒星病の越冬病芽割合（2月調査）

地区名		品種	花芽数	病芽数	病芽率 (%)		
					本年	前年	平年
県予察ほ場		豊水	140	4	2.9	2.8	1.5
		幸水	118	1	0.8	0	0.7
東部	鳥取市1	豊水	115	5	4.3	0	1.2
		幸水	106	0	0	1.8	1.3
	鳥取市2	豊水	550	10	1.8	1.6	1.4
		幸水	-	-	-	0	1.0
	鳥取市3	豊水	118	0	0	0.6	0.6
		幸水	27	0	0	0	1.6
		豊水	181	13	7.2	-	1.2
中部	湯梨浜町	新甘泉	105	0	0	0.6	1.2
	倉吉市	豊水	115	4	3.5	3.3	2.0
		幸水	68	0	0	1.0	0.1
	琴浦町	幸水	61	0	0	1.3	0.6
西部	大山町1	新甘泉	-	-	-	0	0.4
	大山町2	新甘泉	99	0	0	1.6	1.3
平均					1.6	1.0	1.1

(注) 平年・・・平成17～26年の平均、‘新甘泉’は平成26年度から調査対象
鳥取市2、‘幸水’及び大山町1、‘新甘泉’は欠測
前年、平年：湯梨浜町は‘幸水’、大山町1及び2は‘豊水’

(エ) 赤星病

a. バクシン上の冬孢子堆と小生子の形成時期

第15表 県予察ほ場におけるバクシン上の
冬孢子堆成熟状況及び小生子形成状況

調 査 月・日	ナシの 生育状況	冬孢子堆成熟状況		小生子形成状況	
		本年	前年	本年	前年
4. 2	展葉期	10%	10%		+
4. 6					
4. 7	満開期	50	50		
4.13					
4.14				+	
4.18		80	100	+++	+++
4.21		100			

b. 果そう葉の発病状況

第16表 県予察ほ場及び地区予察ほ場における発病状況（6月上旬）

項 目	八頭町		湯梨浜町		県予察ほ場	
	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年
調査葉数	300	300	300	300	-	300
病葉率(%)	0	0	0	0	-	0.3

(オ) ナシヒメシンクイ

第17表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町		鳥取市福部町 ¹⁾		八頭町花原 ²⁾	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	5	2.1	88	39.5	16	17.2	33	9.0
中	5	4.2	117	80.0	67	53.7	50	32.3
下	5	1.5	15	51.6	21	44.5	31	49.4
5・上	0.9	2.8	31.8	19.6	13.6	27.1	5.5	24.0
中	0.1	0.5	23.2	13.2	5.4	9.0	2.5	7.3
下	0	0.2	9.2	3.9	3	5.0	1.8	4.1
6・上	7	1.9	53.9	29.4	14.3	13.1	26.2	8.9
中	1	4.3	50.1	52.4	23.7	46.2	30.5	45.4
下	0	2.9	31.8	26.7	30	40.2	25	51.5
7・上	5	3.9	26	28.2	13	18.1	11.5	19.8
中	3.6	9.5	45	31.6	27.3	29.9	26.4	26.7
下	0.4	7.1	36	31.1	22.7	36.4	78.6	32.7
8・上	9	17.9	56	34.3	20	29.3	41	28.7
中	20	16.0	49	28.9	14	27.3	38	26.2
下	2	5.9	52	49.5	20	36.7	35	29.9
9・上	17	30.3	39	64.6	20	45.9	39	17.6
中	3.6	9.2	27.3	25.8	22.7	24.9	6.4	13.9
下	3.4	0.1	4.7	3.7	8.3	6.6	4.6	2.1
10・上	0	0.2	0	1.1	3	0.6	0	0.8
中	0	0	0	0.5	0	0.3	0	0.4
下	0	0	0	0.2	0	0.0	0	0.0
計	88	120.4	755	608.5	365	512.1	486	430.4

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

1)：平成18年から調査実施 2)：平成18年 地点変更

要約：湯梨浜町はやや多く、八頭町は平年並、県予察ほ場及び鳥取市はやや少ない誘殺数であった。

(カ) モモシンクイガ

第18表 フェロモントラップ（武田製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町 ¹⁾		鳥取市福部町		八頭町花原 ²⁾	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0.4	0	0.2	0	0
下	0	0	24.8	8.0	1	1.1	6.4	1.8
6・上	0	0.1	125.6	79.0	3	8.1	5.6	6.4
中	0	0.4	98.8	69.2	10.2	20.9	21.5	13.9
下	0	0	30.9	34.6	11.8	24.7	5	18.5
7・上	0	0.1	119	52.4	14	28.1	18.5	14.4
中	0	0	10	13.1	7.3	17.8	2.7	9.9
下	0	0	22	14.2	2.7	10.4	1.3	5.5
8・上	0	0.2	71	53.8	45	18.3	34	12.1
中	0	0.2	7	38.4	9	23.0	5	9.9
下	0	0	21	15.5	2	15.3	0	8.6
9・上	0	0	22	50.0	0	8.7	0	1.1
中	0	0	5.5	8.9	2.7	4.8	0	0.4
下	0	0	0.5	0.4	0.3	0.8	0	0.3
10・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	558	431.4	109	182.3	100	102.6

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

1) : 平成18年から調査実施 2) : 平成18年 地点変更

要約：湯梨浜町はやや多く、八頭町は平年並、鳥取市はやや少ない、県予察ほ場は少ない誘殺数であった。

(キ) ハマキムシ類

a. チャノコカクモンハマキ

第19-1表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャノコカクモンハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	10	0.8	0	0.5	0	0.4	1	1.1
中	0	0.4	0	0.6	1	1.1	1	0.9
下	5	2.0	1	1.6	2	2.5	1	1.8
5・上	28.2	14.2	12	6.1	3	16.9	0	0.4
中	43.8	6.4	3	4.7	13	12	2	0.6
下	6.4	2.4	2	1.8	12	4.9	0	0.4
6・上	4.6	0.3	0	0.6	7	2.2	0	1.8
中	2.6	0.4	1	1.2	7	1.7	0	0.5
下	6.4	3.1	5	3.8	4	7.8	0	0.7
7・上	21	10.0	5	3.3	6	9.3	0	0
中	3.6	2.5	1	2.9	2	5.6	0	0
下	1.4	0.9	1	2.4	11	4.4	0	0
8・上	0	3.2	8	2.7	10	8.8	0	0
中	14	3.4	2	1.6	4	7.5	0	0
下	5	1.2	0	2.1	8	17.1	0	0
9・上	8	1.1	0	1.9	6	42.5	0	0
中	8.2	5.3	1	2.6	36	12.3	0	0
下	15.8	12.4	1	2.2	43	9.4	0	0
10・上	39.4	16.0	2	3.3	36	11.7	0	3
中	83.6	13.5	2	3.1	5	4.8	0	2.2
下	22	5.5	1	0.8	0	2.6	0	1.4
計	340	106.0	48	49.8	216	185.5	5	14.8

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：県予察ほ場は多い、八頭町、鳥取市及び湯梨浜町は平年並の誘殺数であった。

b. チャハマキ

第19-2表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0.5	0	0
中	0	0.4	0	0.6	1	1	0	6.4
下	0	0.1	0	1.5	2	2.9	0	2.4
5・上	0	0.1	0	4.3	3	15.6	20	12.7
中	0	0.4	0	2.1	13	17.8	21	33.7
下	0	1.3	0	0.8	12	25.8	30	74.8
6・上	2	0.4	0	2.3	7	26.5	40	61
中	0	0.4	0	0.3	7	12	26	58.2
下	0	0.2	0	0.6	4	11	26	59.6
7・上	0	0.2	0	1.1	6	5.7	5	19.4
中	0	0	0	1.6	2	6.8	5	23.7
下	0	0.0	0	1.3	11	18.1	4	27.1
8・上	0	0.1	0	1.9	10	14.7	4	38.2
中	0	0.2	0	0.9	4	11.7	3	41.7
下	0	0.1	0	1	8	12.9	3	27.8
9・上	0	0.2	0	0.9	6	13.5	3	31.7
中	0	0.7	0	1.7	36	23	2	31.7
下	0	0.8	0	0.4	43	28.3	0	26.9
10・上	1	1.3	0	1.2	36	22.9	0	9.2
中	0	1.2	0	0.9	5	12.5	0	6.8
下	0	1.2	0	0.6	0	3.3	0	1.3
計	3	9.5	0	26	216	286.5	192	594.3

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：鳥取市は平年並、県予察ほ場及び湯梨浜町はやや少ない、八頭町は少ない誘殺数であった。

c. ハマキムシ類による幼果の被害

第20表 地区予察ほ場における被害状況（6月上旬調査）

地 点	調査果数	被害果数	被害果率(%)	幼虫数
八 頭 町	150	0	0	-
湯梨浜町	60	0	0	-

要約：被害は確認できなかった。

(ク) コナカイガラムシ類

a. コナカイガラムシ類の越冬密度調査

第21表 県内定点ほ場における発生状況（1バンドあたり）

年次	県予察ほ場		巡回調査園(9園)	
	幼虫 ¹⁾	卵のう ²⁾	幼虫	卵のう
本 年	0	0	0	0
平 年	0	0	0	0

(注) 1)：マツモトコナカイガラムシ幼虫

2)：クワコナカイガラムシ卵のう

要約：発生が確認できなかった。

b. クワコナカイガラムシ

第22表 県予察ほ場におけるふ化状況

区別		ふ化 初日	50% ふ化日	ふ化 終息日	50%ふ化日
					平年比
百 葉 箱	越冬世代	月 日 5. 6 (5.3)	月 日 5. 13 (5. 8)	月 日 6. 5 (5.19)	5
	第1世代	6.30 (7. 6)	7. 7 (7.10)	7.14 (7.22)	-3

(注) ()内は平年・・・平成16～25年の平均

要約：越冬世代幼虫の50%ふ化日はやや遅く、第1世代のそれはやや早かった。

c. 収穫果実の被害

第23表 果実の被害状況

	被害果率(%)		
	県予察ほ場(6号)	八頭町	湯梨浜町
本年	0	0	0
平年	0	0.6	0.3

(注) 平年・・・平成16～25年の平均
要約：被害は確認できなかった。

(ケ) ハダニ類

第24表 県予察ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

種 類	年次別	県予察ほ場
1.クワオオハダニ卵 (短果枝あたり)	本年	0
	平年	11.3
2. カンザワハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	0.8
3. ナミハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	0

(注) 平年・・・平成16～25年の平均
要約：越冬は確認できなかった。

第25表 県内定点調査ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

調 査 地 点		カンザワハダニ (バンドあたり)			ナミハダニ (バンドあたり)			クワオオハダニ (短果枝あたり)			
		本	年	前	年	平	年	本	年	前	年
東 部	鳥 取 市 佐治町	0	0	2.5	0	0	0.0	0	0	5.1	
	鳥 取 市 青谷町	0	0	0.6	0	0	0.0	0	0	0.4	
	八 頭 町 花 原	385.8	0	0.2	4.4	0	0	0	0	1.5	
中 部	倉 吉 市 中 野	0.2	0	0.0	0	0	0	0	0	0.8	
	湯梨浜町 別 所	0	0	3.0	0	0	0.1	3.5	3.3	2.0	
	北 栄 町 由良宿	0	0	0.8	0	0	0	0	2.7	11.3	
	琴 浦 町 竹ノ内	82.3	0	1.2	0	0	0.0	1.0	0.0	6.7	
西 部	大 山 町 坪 田	0	0	0.6	0	0	0.0	0	0	1.1	
	南 部 町 朝 金	0	0	2.4	0	0	0.0	0	0	4.7	
平 均		52.0	0	1.3	0.5	0	0.0	0.5	0.7	3.7	

(注) 平年・・・平成16～25年の平均、八頭町及び琴浦町は平成20年度から調査地点変更。

要約：カンザワハダニはやや多く、ナミハダニは平年並、クワオオハダニはやや少ない越冬量であった。

第26表 県予察ほ場におけるクワオオハダニ越冬卵のふ化状況

区 別	ふ化 初 日	50% ふ化日	ふ化 終 息 日	50%ふ化日 平年比
百 葉 箱	4.10 (4.17)	4.24 (4.26)	5. 7 (5. 4)	月 日 -2

(注) ()内は平年・・・平成16～25年の平均

要約：越冬卵の50%ふ化日は平年並であった。

第27表 県予察ほ場におけるハダニ類の発消長（1葉あたり雌個体数）

月・旬	カンザワハダニ		ナミハダニ		クワオオハダニ	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
5・上	0	0	0	0	0	0.0
中	0	0	0	0	0	0.0
下	0	0	0	0	0	0
6・上	0	0	0	0	0	0.0
中	0	0.0	0	0	0	0
下	0	0.0	0	0	0	0
7・上	0	0.0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0.0
下	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・上	0.1	0.2	0	0.0	0	0.2
中	0	0.7	0	0.1	0	1.1
下	0	0.1	0	0	0	0.1
9・上	0.2	0.8	0.4	0	0	0.5
中	1.6	0.1	1.4	0	0.1	0.9
下	0.0	0.0	0.0	0	0	1.7
10・上	0.0	0.0	0.1	0	0	0.6
中	0	0.0	0.0	0	0	1.1
下	0	0.0	0.1	0	0	0.7

(注) 平年・・・平成16～25年の平均、3樹100葉調査、殺ダニ剤の散布履歴（5/23：ダニトロンフロアブル、7/8 バロックフロアブル、8/13 スターマイトフロアブル、9/26 カネマイトフロアブル）

要約：ハダニ類の発生量は平年並であった。

第28表 地区予察ほ場におけるハダニ類寄生葉率¹⁾の推移

地区 月・旬	八 頭 町			湯 梨 浜 町		
	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ
5・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
6・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
7・中	0(0)	30(0.72)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
8・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
9・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

(注) 1) 50葉あたり寄生葉率、()内の数字は1葉当たり虫数

要約：八頭町でカンザワハダニの発生がみられた。

第29表 県内定点調査ほ場における発生状況（7月調査）

地 区		寄 生 葉 率（％）					
		クワオオハダニ		カンザワハダニ		ナミハダニ	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年
東 部	鳥 取 市 祢宜谷	－	15.3	－	4.3	－	0.3
	鳥 取 市 佐治町	6.7	20.8	5	3.3	0	1.8
	鳥 取 市 青谷町	0	4.0	0	2.2	0	0
	八 頭 町 花 原	0	19.3	0	1	0	0.2
中 部	倉 吉 市 中 野	0	1	0	0.5	0	0
	湯 梨 浜 町 別 所	11.7	2.3	8.3	1.7	1.7	4.7
	北 栄 町 園 試	0	0	0	0	0	0
西 部	琴 浦 町 竹ノ内	3.3	10.8	1.7	7.0	0	0
	大 山 町 坪 田	0	1.3	0	0.3	0	0
	南 部 町 朝 金	0	1.7	0	0.5	0	0
平 均		2.4	6.8	1.7	1.8	0.2	0.7

(注) 平年・・・平成16～25年の平均、

平成20年八頭町、琴浦町の調査地点変更。

要約：クワオオハダニはやや少ない、カンザワハダニ及びナミハダニはほぼ平年並の発生量であった。

(コ) ニセナシサビダニ

第30表 ニセナシサビダニの成若虫の
葉当たり密度（県予察ほ場）

月・旬	本 年	平 年
5・上	4.6	0.4
中	21.1	3.1
下	36.2	56.2
6・上	663.2	352.3
中	862.2	882.7
下	1,141	1,178.4
7・上	445.2	910.6
中	—	541.9
下	—	1,197.4

(注) 平年・・・平成16～25年の平均、
殺ダニ剤無散布条件下

要約：6月上旬まではやや多く、6月中旬以降平年並
の発生密度であった。

(サ) カメムシ類

a. 種類別の誘殺個体数

第31表 誘殺されたカメムシの種類別個体数（3地区合計）

種 類	本 年	平 年
チャバネアオカメムシ	7,408	6,656.1
クサギカメムシ	4,359.1	2,725.4
ツヤアオカメムシ	4,888.3	3,811.9
アオクサカメムシ	366	116.1

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：平年よりやや多い総誘殺数であった。

第32表 予察灯による誘殺状況（チャバネアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0.3	0	0.1
下	0	0.5	0.2	0.5	1	0.2
5・上	3.8	48.2	4.2	104.2	3.6	4.4
中	11.2	20.8	31.9	83.3	29.4	5.7
下	121.8	29.7	122.6	135.7	141.2	8.4
6・上	63.2	11.8	74.6	21.3	41.6	9.7
中	11.8	47.8	30.8	167.0	23	38.5
下	91.2	61.3	95.7	202.5	78.2	50.3
7・上	412	126.8	773	415.2	351	55.0
中	202.3	151.5	402.2	639.7	164	72.4
下	226.8	130.1	574.8	634.9	262	59.7
8・上	212	224.1	623	499.9	373	108.7
中	170	247.0	391	361.8	340	95.8
下	55	187.8	121	284.2	108	89.1
9・上	26	108.2	169.9	244.6	234	69.8
中	5	126.3	35.1	267.2	21.8	77.6
下	5	31.0	68	101.5	30.2	45.1
10・上	12	25.4	52.7	69.7	5	32.9
中	0	1.1	1.3	14.1	0	5.8
下	0	0.6	0	1.7	0	0.0
合計	1629	1580.0	3572	4249.3	2207	826.8

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：県予察ほ場及び八頭町は平年並、湯梨浜町はやや多い誘殺数であった。

第33表 予察灯による誘殺状況（クサギカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	1	0.1	0	0.1
下	0	0	1	0.2	1	0.1
5・上	0	0.6	0	5.5	0.9	0.1
中	2	0.4	2	2.7	0.1	0.0
下	0	0.6	11	13.9	0	0.3
6・上	2	0.2	21.5	3.3	10.8	0.8
中	1	1.2	7.8	23.6	2.6	1.3
下	1	4.9	19.7	25.1	4.6	4
7・上	19	7.8	88	73.4	23	6.8
中	31.8	40	200.2	219.4	22	16.2
下	112.3	56.9	671.8	358.7	90	37.3
8・上	206	71.6	856	421.3	270	66.8
中	204	58.9	686	379.6	339	84.6
下	15	26.9	130.6	225.8	58	60.6
9・上	5	7.0	53.4	116.9	45	22.2
中	0	6.1	7.1	126.7	3.6	19.6
下	0	0.4	10.9	37.2	13.4	3.3
10・上	3.4	0.7	15.7	36.7	6.8	5.2
中	10.6	1.8	26.5	14.1	8.2	8.7
下	2	3.3	33.3	7.1	1.6	6.9
合計	615	289.1	2843.5	2091.6	900.6	344.7

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：平年よりやや多い誘殺数であった。

第34表 予察灯による誘殺状況（ツヤアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0
5・上	0.8	0.9	0.2	0.7	0	0.0
中	5.2	2.5	2.4	1.0	4	0.4
下	15.6	6.5	8.6	6.7	33.9	1.5
6・上	60.4	5.8	28.8	2.2	103.9	1.5
中	22.2	63.5	33.1	110.7	49.2	18.6
下	63.8	150.5	93.9	288.6	101	61.4
7・上	166	131.5	285	221.4	376	41.9
中	60.3	74.8	83.7	490.9	115	56.5
下	54.8	33.8	225.3	450.8	209	55.2
8・上	93	47.7	441	441.9	496	118.4
中	76	60.8	215	160.3	246	53.4
下	29	27.2	178.4	56.6	83	50.3
9・上	9	8.7	107.9	49.5	116	21.1
中	2	9.9	57.1	78.4	26.4	20.9
下	11	8.3	135.6	48.0	21.6	14.4
10・上	7.2	17.6	175.7	103.1	16	17.4
中	0.8	5.9	71.3	42.9	9	5.4
下	7	11.0	49	43.9	6.3	9.3
合計	684	666.8	2192	2597.7	2012.3	547.3

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：県予察ほ場及び八頭町は平年並、湯梨浜町はやや多い誘殺数であった。

第35表 予察灯による誘殺状況（アオクサカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0.2	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0.1	0	0	0	0
6・上	0	0.1	0	0	0	0.0
中	0	1.6	0	0.2	0	0.1
下	0	0.2	0	0	0	0.1
7・上	10	1.5	0	0.5	0	0.1
中	16	11	0	6.1	0	0.2
下	56	11.5	0	10.3	0	0.6
8・上	103	20.4	0	7.4	0	0.5
中	78	19.0	0	4.4	3	0.2
下	89	5	0	1.8	0	0.4
9・上	9	1.4	0	1.1	0	0.4
中	0	0.7	0	4.1	0	0
下	1	1.0	0	1.3	0	0
10・上	0	0.4	0	1.1	0	0
中	1	0.1	0	0.5	0	0.4
下	0	0.1	0	0	0	0.0
合計	363	74.1	0	39	3	3

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：県予察ほ場は平年と比較して多い誘殺数であった。

第36表 合成集合フェロモントラップ¹⁾による誘殺状況

月・旬	県予察ほ場				八頭町花原1（ヒノキ林内）				八頭町花原2（水田畦畔）			
	チャバネアオ カメムシ	クサギ カメムシ	ツヤアオ カメムシ	マルボシ ヒラタ ヤト・リハエ	チャバネアオ カメムシ	クサギ カメムシ	ツヤアオ カメムシ	マルボシ ヒラタ ヤト・リハエ	チャバネアオ カメムシ	クサギ カメムシ	ツヤアオ カメムシ	マルボシ ヒラタ ヤト・リハエ
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	4	5.7	2	0	0	0	0	0	0
5・上	6.2	1.6	1.8	14.6	16.9	9.2	2.2	11.2	0	0	0	0
中	10.8	4.4	6.2	7.4	17.3	5.4	0.8	9.9	4.3	0	0	0.3
下	33	6.3	3.4	2.6	15.7	3.1	0	28.3	7.1	0	0	1.6
6・上	42	6.7	13.6	9.4	25.4	16.8	3.5	42.6	118.1	2	1	2.4
中	18.3	10	4.5	2	5.3	6.6	1.5	54.5	14.5	0	0	8.8
下	23.7	4	3.5	3	2.7	8.9	1	91.5	182	0	0	1
7・上	49	0	0	20	100	9	1	43	779	0	0	1
中	56.4	0	0	6.4	84	1.8	0	21	449.8	0.8	0	0
下	51.6	1	1	10.6	84	0.2	0	11	273.2	0.2	0	0
8・上	13	0	0	6	67	4	4	18	167	0	0	0
中	10	0	0	1	12	2	4	11	32	0	1	0
下	2	0	0	3	12.6	0	3.6	8.8	25.6	0	0	0
9・上	2	0	0	0	12.1	4.9	11.7	14.5	18.4	0	0.1	0.5
中	0.8	0	0	0	7.7	9.6	5.1	12.3	13.7	0	0.9	4.1
下	3.2	0	0	0	7.6	28.5	23.6	3.4	7.3	0	0	0.4
10・上	3	0	1	0	13.7	26	30.7	0.7	13	2	0	1.7
中	1	0	0	0	2.5	8	6.9	2.1	0.4	0	0	1.3
下	0	0	0.6	0	2.8	0	2.9	1.2	1.6	0	0	0
合計	326	34	35.6	90	496	146	102.5	385	2107	5	3	23

(注) ¹⁾ ルアーはチャバネアオカメムシ用誘引剤、水盤式トラップ

要約：7月に誘殺数が増加した。

第37表 現地におけるクサギカメシの越冬成虫数

地 点		虫数/層
東部	鳥取市河原町	0
	鳥取市佐治町	0
	八頭町	0
中部	倉吉市関金町	0
	湯梨浜町	0
	北栄町	0
	琴浦町	0
西部	大山町	0
	南部町	0
平 均		0

平成25年から調査場所及び調査方法(ベニヤ板法)を変更、表中は虫数/層
要約：クサギカメシは確認できなかった。

b. 果実の被害調査

第38表 地区予察ほ場における被害状況

月・旬	八頭町(新興)			湯梨浜町(今村秋)		
	調査 果数	被害果率(%)		調査 果数	被害果率(%)	
		本年	平年		本年	平年
5・中	50	4	2.2	50	0	0
7・下	50	0	1.6	50	0	2.1

(注) 調査日：八頭町池田・・・5月中旬・7月31日

湯梨浜町・・・5月20日・7月20日

平年・・・平成16～25年の平均

要約：平年並の被害であった。

第39表 定点調査ほ場における被害状況(7/23調査)

調査 地点	品 種	被害果率(%)		
		本年	前年	平年
鳥取市	豊 水	0.7	0	0.5
倉吉市	幸 水	0	0	0.2
北栄町	幸 水	0.5	0	0.1
平 均		0.4	0	0.3

(注) 平年・・・鳥取市・倉吉市は、平成16～25年の平均

北栄町は、平成20～25年の平均

北栄町は、200～300果/園の露地無袋果実(幸水・豊水等)における調査

要約：鳥取市、北栄町で果実の被害が僅かにみられた。

(シ) アブラムシ類

第40表 県予察ほ場におけるアブラムシ類の寄生新梢率の推移

月・半旬	寄生新梢率(%)							
	ワタアブラムシ(黒)		ワタアブラムシ(緑)		モモアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4月 5半旬	0	3.1	0	0	0	0	0	0
	0	4.7	0	0.3	0	0	0	0
5月 1半旬	0	8.9	0	1	0.9	0.6	0.9	0.2
	0	11.3	0	1.8	0.8	1.5	2.5	1.2
	3	12.4	0.8	1.8	0	3.3	8.3	3.7
	9.6	8.8	0.7	1.3	0	3.4	15.8	5.5
	29.4	5.5	13.7	0.3	0	2.3	35.3	8.1
	39	5.8	11	1.6	0.8	1.9	50.8	8.9
6月 1半旬	44.9	5.3	11.9	3.0	0.8	1.6	55.9	8.5
	48.4	8.2	10.7	5.6	0	0.7	76.2	14.9
	10	8.3	4.6	6.4	0	0.6	40.8	12
	4.5	10.8	3.7	3.3	0	0.3	35.8	17.9
	0.8	12.1	7.6	2.4	0	0.1	13.6	24.9
	0	3.99	4	1.6	0	0.2	12.7	13.5
7月 1半旬	0.8	1.4	4.8	0.7	0	0.4	10.3	4.8
	-	0.2	-	0	-	0	-	3.8
	-	0.7	-	0	-	0	-	2.8
	-	0	-	0	-	0	-	0
	-	0	-	0	-	0	-	0
	-	0	-	0	-	0	-	0

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：ワタアブラムシ、ユキヤナギアブラムシの寄生新梢率は平年と比較してやや高かった。

第41表 県内定点調査ほ場*における発生状況（5月調査）

地 区			寄生新梢率（％）							
			ワタアブラムシ（黒）		ワタアブラムシ（緑）		モモアカアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
			本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
東 部	鳥取市 祢宜谷		-	-	-	9	-	3.7	-	0
	鳥取市 佐治町		0	4.3	0	5.7	0	2	0	0
	鳥取市 青谷町		0	1.7	0	3.3	0	1.7	3.3	1.0
	八頭町 上峰寺		0	4.0	0	4.3	3.3	4.7	0	0
中 部	倉吉市 中 野		3.3	4.3	0	3.3	0	0	0	0.3
	湯梨浜町 別 所		0	3.3	0	1.7	0	3.7	0	1.7
	北栄町 園 試		0	0.8	0	0	0	0	0	0
	琴浦町 竹ノ内		0	0.7	0	1.3	3.3	1.0	0	0.3
西 部	大山町 坪 田		0	0	0	4.3	0	0.3	0	0.3
	南部町 朝 金		0	9.3	0	9.3	0	2.3	3.3	0.4
平 均			0.4	3.2	0	3.7	0.7	1.7	0.7	0.1

（注）平年・・・平成16～25年（但し、湯梨浜町、大山町の平年値は、平成13～19年の平均値、

北栄町は平成22～25年）

*ほ場あたり1樹10新梢、計3樹30新梢調査

*鳥取市3は平成15年から調査実施、平年値は平成16～25年の平均値

*琴浦町は平成20年から調査地点変更

*八頭町は平成24年から調査地点変更

*大山町は平成25年から調査地点変更

要約：平年並～やや少ない発生量であった。

イ. ブドウ

（ア）生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場砂丘地農業研究センター）

作型・品種	年次	萌芽期	展葉期	開 花 期			着色期	成 熟 期	落 葉 期
				始め	満開	終り			
無加温ハウス デラウエア	本年	3.24	3.29	4.28	5.05	5.07	6.10	7.14～7.17	11.02
	前年	3.12	3.22	4.25	5.02	5.05	6.11	7.22～7.23	10.30
	平年	3.20	3.29	4.24	5.01	5.04	6.01	7.12～7.22	11.02
巨 峰	本年	3.25	3.30	5.05	5.13	5.16	6.26	8.03～8.06	11.25
	前年	3.16	3.25	5.01	5.11	5.13	6.25	8.04～8.07	11.20
	平年	3.22	3.28	5.02	5.07	5.10	6.24	8.01～8.18	11.24
ピオーネ	本年	3.25	3.30	5.07	5.14	5.17	6.28	8.04～8.12	11.25
	前年	3.18	3.28	5.02	5.13	5.15	6.25	8.06～8.17	11.20
	平年	3.20	3.29	5.04	5.09	5.13	6.25	8.03～8.12	11.25
露 地 デラウエア	本年	4.03	4.17	5.21	5.25	5.29	7.01	8.08～8.11	11.05
	前年	3.28	4.15	5.22	5.27	5.29	7.15	8.05～8.06	10.15
	平年	4.06	4.15	5.2	5.24	5.27	6.29	8.05～8.09	11.05
ピオーネ	本年	-	-	-	-	-	-	-	-
	前年	-	-	-	-	-	-	-	-
	平年	-	-	-	-	-	-	-	-

（注）平年・・・平成16～25年の平均

要約：〔無加温ハウス〕降雪が少なく、天井ビニール被覆は早かったが、被覆後の低温で初期の生育は平年より5日程度遅れた。その後天候の回復で平年並の生育となった。6月中旬以降は気温が低く推移し、適度な昼夜温差があり、各品種とも着色は平年に比べ良かった。8月以降は多雨と日照不足の影響で、ピオーネはやや大房傾向となった。デラウエアと巨峰は平年並の品質であった。病害虫は、ハマキムシ類がやや少ない発生量であった。

〔露地栽培〕生育は平年並に推移した。8月以降の多雨と日照不足の影響で、裂果や腐果の発生が目立った。病害虫では、一部品種（ゴルビー等）で果粒にうどんこ病が発生した。

(イ) 晩腐病・灰色かび病など

第2表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘農業研究センター）

病害名	調査月日	品種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
晩腐病	8月5日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%
灰色かび病	4月30日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%
白腐病	8月5日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%

要約： 晩腐病、灰色かび病及び白腐病の発生は見られなかった。

(ウ) チャノキイロアザミウマ

第3表 粘着トラップ「黄色平板」によるチャノキイロアザミウマの誘殺消長
（砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培）

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培		備考(現地北栄町 無加温ハウス)
	本年	平年	本年	平年	
4・上	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0
5・上	0	1	0	0	0
中	0	1	0	0	0
下	0	1	0	1	1
6・上	0	7	0	4	1
中	1	10	0	3	0
下	9	12	0	2	0
7・上	37	64	2	1	1
中	49	21	11	6	3
下	138	35	14	7	7
8・上	486	24	59	28	15
中	550	81	20	85	5
下	248	97	14	82	29
9・上	129	82	18	182	6
中	28	103	1	104	17
下	35	34	2	61	14
10・上	2	10	1	25	5
中	0	2	0	4	3
下	0	1	0	1	0
合 計	1,712	584	142	594	107

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：露地での発生は平年に比べ多く、無加温の発生はやや少なかった。露地では、7月中旬から発生量が増え、8月中旬が発生のピークであった。

無加温ハウスでは、7月中旬から発生量が増え、8月上旬が発生のピークであった。

(エ) チャノコカクモンハマキ

第4表 フェロモントラップによるチャノコカクモンハマキの誘殺消長
（砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培）

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培		備考(現地北栄町 無加温ハウス)
	本年	平年	本年	平年	
4・上	1	1	0	0	3
中	13	1	1	1	0
下	24	9	5	4	18
5・上	32	27	5	9	26
中	28	18	2	4	14
下	4	4	0	1	2
6・上	0	1	0	0	1
中	10	5	1	1	2
下	24	39	2	7	10
7・上	17	21	2	6	12
中	4	8	0	2	10
下	58	20	11	6	12
8・上	83	27	23	12	25
中	22	13	10	4	11
下	10	7	5	2	10
9・上	44	14	18	6	21
中	156	47	40	21	69
下	202	34	40	19	162
10・上	31	32	19	20	174
中	21	22	10	13	104
下	1	15	7	7	21
合 計	785	364	201	147	707

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：露地、無加温とも平年に比べ発生が多かった。露地では、5月上～中旬、6月下旬～7月上旬、7月下旬～8月上旬、9月中～下旬にピークが見られた。無加温では、4月下旬～5月上旬、8月上旬、9月中～下旬にピークが見られた。

第5表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
ハマキムシ類	8月5日	ピオーネ	3樹	15房	2房	13%	0%

要約：前年と比較して果実被害がやや多かった。

（オ）果実吸蛾類

第6表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
果実吸蛾類	8月5日	ピオーネ	3樹	15房	0	0%	0%

要約：被害は確認できなかった（防蛾灯設置あり）。

ウ. カ キ

（ア）生育状況（品種：富有56年生）

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場河原試験地）

調 査 項 目	本 年	平 年
萌 芽 期	2.15	2.28
発 芽 期	3.20	3.22
展 葉 期	4.09	4.14
開 花 初 期	5.23	5.25
最 盛 期	5.27	5.28
終 期	5.30	6.01
新梢発育停止期	5.25	5.29
果実の着色始め	9.30	10.02
落 葉 期	11.28	12.01

（注）平年・・・平成16～25年の平均

要約：発芽期は、平年より2日早く、開花期は平年より1日、着色初めは、平年より2日早かった。果実の10日間肥大量は、作況開始時は、平年を上回ったが、8月に曇雨天が続き肥大がやや落ち込んだ。その後、9月が好天だったことから肥大は回復し、最終的には平年並となった。

病害虫は、カメムシ類の被害が10月以降に収穫する品種で多かった。また、ヘタスキの発生は少なかった。一部の地区で4月15日の凍霜害により大きな被害を受けた。

(イ) カメムシ類・カキノヘタムシガ・モモノゴマダラメイガ

第2表 予察灯による誘殺状況（河原試験地）

月・半月	カメムシ類								カキノヘタムシガ		モモノゴマ ダラメイガ	
	チャバネアオカメムシ		アオクサカメムシ及び ツヤアオカメムシ		クサギカメムシ		総計		本年	平年	本年	平年
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年				
5・1	0	1.2	0	0.2	1	1.6	1	3.0	0	0.0	0	0.0
2	0	2.8	0	0.1	0	1.8	0	4.7	0	0.0	0	0.0
3	19	5.4	0	0.1	0	0.9	19	6.4	0	0.0	0	0.0
4	31	3.8	0	1.4	0	3.1	31	8.3	0	0.0	0	0.0
5	50	21.6	1	1.2	0	24.5	51	47.3	0	0.0	0	0.1
6	80	13.1	5	3.2	2	1.3	87	17.6	0	1.1	0	0.4
6・1	14	6.5	0	1.4	1	0.7	15	8.6	2	0.4	0	0.1
2	7	4.7	11	0.9	5	0.5	23	6.1	1	0.9	1	1.7
3	31	17.6	37	3.8	7	2.1	75	23.5	0	0.2	3	0.8
4	10	31.0	12	19.0	1	2.0	23	52.0	0	0.3	0	1.6
5	12	35.8	37	35.5	0	2.7	49	74.0	0	0.1	1	2.2
6	43	51.2	115	50.4	4	4.6	162	106.2	0	0.0	2	1.5
7・1	34	70.1	61	56.6	3	6.3	98	133.0	0	0.0	1	1.2
2	133	77.0	117	26.1	43	8.0	293	111.1	0	0.0	0	0.5
3	136	101.5	87	41.6	31	26.6	254	169.7	0	0.0	0	0.3
4	203	169.5	148	48.7	60	44.6	411	262.8	0	0.2	0	0.4
5	251	216.6	78	43.0	130	61.0	459	320.6	0	0.6	0	0.4
6	162	189.5	132	66.7	86	131.9	380	388.1	1	2.3	0	0.3
8・1	152	193.1	132	79.0	127	136.2	411	408.3	0	2.9	0	0.0
2	457	152.0	300	73.9	459	118.0	1216	343.9	0	0.2	0	0.4
3	348	127.1	82	69.2	515	149.7	945	346.0	0	0.1	0	0.5
4	254	109.2	168	47.2	297	118.3	719	274.7	0	0.2	0	1.1
5	268	108.1	132	24.1	100	134.4	500	266.6	0	0.1	0	1.2
6	84	117.7	76	27.6	16	68.6	176	213.9	0	0.0	0	1.5
9・1	148	116.0	30	24.0	32	27.2	210	167.2	0	0.0	0	0.6
2	277	131.4	36	18.3	21	25.1	334	174.8	0	0.0	0	0.4
3	28	87.4	11	15.8	0	26.1	39	129.3	0	0.0	0	0.8
4	94	91.4	34	10.5	9	27.0	137	128.9	0	0.0	0	0.2
5	61	75.9	25	22.7	0	27.7	86	126.3	0	0.0	0	1.3
6	87	27.0	63	11.8	10	4.6	160	43.4	0	0.0	0	0.2
10・1	20	34.6	60	21.5	4	6.1	84	62.2	-	-	-	-
2	4	18.5	36	15.3	3	7.7	43	41.5	-	-	-	-
3	8	17.8	38	10.5	9	4.1	55	32.4	-	-	-	-
4	0	3.4	0	8.8	1	2.0	1	14.2	-	-	-	-
5	3	1.7	24	12.8	13	3.2	40	17.7	-	-	-	-
6	0	1.4	6	17.1	0	2.4	6	20.9	-	-	-	-
合 計	3,509	2,432.7	2,094	910.2	1,990	1,212.6	7,593	4,555.5	4	9.6	8	19.7

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：カメムシ類の誘殺数は8月に増加し、平年よりやや多かった。

果実被害は、西部地域で多かったが、全体的には平年並であった。

カキノヘタムシガの誘殺数は平年並であったが、果実被害は少なかった。

モモノゴマダラノメイガの誘殺数は平年よりやや少なかった。

(ウ) ハマキムシ類、ヒメコスカシバ

第3表 県予察ほ場における誘殺消長

月・旬	チャハマキ		チャノコカクモンハマキ		ヒメコスカシバ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中	0	0.1	0	0.2	0	0.0
下	0	0.7	1	0.7	0	0.1
5・上	0	0.6	1	3.1	0	0.8
中	0	0.3	3	2.5	0	0.8
下	0	0.2	0	1.0	0	0.4
6・上	0	0.0	0	0.3	0	0.3
中	1	0.7	1	1.1	1	0.1
下	0	0.4	8	5.1	1	0.1
7・上	0	0.2	6	5.9	0	0.1
中	0	0.0	0	2.3	0	0.5
下	0	0.1	2	1.0	0	0.7
8・上	0	0.2	3	4.6	2	3.2
中	0	0.0	2	3.2	0	7.4
下	0	0.8	2	0.7	0	7.1
9・上	0	0.2	0	1.3	1	4.0
中	0	0.2	6	8.9	0	2.9
下	0	0.4	20	9.5	1	2.0
10・上	0	0.3	24	5.6	0	1.2
中	0	0.2	11	3.1	0	0.9
下	0	0.3	2	1.1	0	0.1
合 計	1	6.1	92	61.2	6	32.7

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：チャハマキはやや少ない、ヒメコスカシバは平年並、チャノコカクモンハマキの誘殺数は平年よりやや多かった。ハマキムシ類の被害は平年並であった。

(エ) アワフキムシ類

第4表 予察灯による成虫の誘殺状況

月・半旬	コガシラアワフキ		モンキアワフキ	
	本年	平年	本年	平年
5・1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.9
6	0	0.0	0	0.3
6・1	0	0.0	0	0.4
2	0	0.0	0	0.2
3	0	0.0	0	0.2
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.6	0	0.0
7・1	1	1.0	0	0.0
2	0	1.8	0	0.4
3	3	4.1	0	0.1
4	0	2.8	0	0.0
5	0	1.0	0	0.0
6	0	0.4	0	0.0
8・1	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.4
2	0	0.0	0	2.5
3	0	0.0	3	20.9
4	0	0.0	7	41.6
5	0	0.0	14	45.5
6	0	0.0	6	36.5
10・1	0	0.0	1	15.8
2	0	0.0	1	10.8
3	0	0.0	2	1.9
4	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	2	0.0
6	0	0.0	0	0.0
合 計	4	11.8	36	178.6

(注) 平年・・・平成16～25年の平均

要約：平年と比較して、コガシラアワフキは少ない、モンキアワフキはやや少ない誘殺数であった。果実被害は、やや少なかった。

8 野菜病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な野菜病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
スイカ	397	つる枯病		2	8	100	110	27.7
		炭そ病		2	8	105	115	29.0
		疫病・褐色腐敗病			1	7	8	2.0
		うどんこ病				50	50	12.6
		菌核病			5	75	80	20.2
		アブラムシ類		2	30	248	280	70.5
		ハダニ類			15	95	110	27.7
キャベツ	110	黒腐病			2	8	10	9.1
		菌核病				6	6	5.5
		べと病				10	10	9.1
		軟腐病				19	19	17.3
		モンシロチョウ				30	30	27.3
		コナガ			10	30	40	36.4
		ヨトウガ		3	12	20	35	31.8
		ハスモンヨトウ		5	10	15	30	27.3
		シロイチモジヨトウ				5	5	4.5
		アブラムシ類				50	50	45.5
		ハマダラメカイ				20	20	18.2
ブロッコリ	717	軟腐病				100	100	13.9
		べと病				33	33	4.6
		黒腐病		1	7	197	205	28.6
		コナガ				190	190	26.5
		ハスモンヨトウ		10	40	100	150	20.9
		ハマダラメカイ				50	50	7.0
夏ネギ	176	さび病		2	38	110	150	85.2
		黒斑病		2	43	125	170	96.6
		萎縮病				3	3	1.7
		べと病		1	3	6	10	5.7
		軟腐病			16	37	53	30.1
		ネギハモグリバエ		10	15	35	60	34.1
		ネギアザミウマ	5	10	30	55	100	56.8

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
秋冬ネギ	354	さび病			4	21	25	7.1
		黒斑病		2	38	150	190	53.7
		萎縮病				2	2	0.6
		萎凋病				29	29	8.2
		べと病				5	5	1.4
		軟腐病			13	37	50	14.1
		アブラムシ類				3	3	0.8
		ネギハモグリバエ		15	45	190	250	70.6
		ネギアザミウマ	5	10	20	200	235	66.4
		ネギコガ				40	40	11.3
		シロイチモジヨトウ				130	130	36.7
		ハスモンヨトウ				50	50	14.1
イチゴ	25	灰色カビ病			2	12	14	56.0
		うどんこ病			2	9	11	44.0
		炭疽病				22	22	88.0
		アブラムシ類		1	2	17	20	80.0
		ハダニ類		2	3	17	22	88.0
		ハスモンヨトウ				5	5	20.0
ナガイモ	54	炭疽病		1	4	28	33	61.1
		ナガイモコガ		4	20	24	48	88.89
		ハダニ類		5	10	15	30	55.6
		シロイチモジヨトウ				10	10	18.5
ラッキョウ	202	白色疫病		2	5	18	25	12.4
		灰色かび病		8	47	110	165	81.7
		ネギハモグリバエ				40	40	19.8
		ネギアザミウマ			10	90	100	49.5
シバ	688	葉腐病				40	40	5.8
		擬似葉腐病				1	1	0.1
		さび病			10	170	180	26.2
		シバツトガ				250	250	36.3
		スジキリヨトウ				330	330	48.0

作付面積は、農林水産省統計情報（平成26年12月15日公表）、
平成24年産地域特別野菜生産状況（平成26年6月9日公表）、
平成24年花卉等生産状況の概要（平成26年6月16日公表）

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ス イ カ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
つる枯病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	梅雨期の降水量が平年に比べて少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
疫病・褐色腐敗病 (平年並)	収穫期の発生量は少なく、平年並であった。	梅雨期の降水量が平年に比べて少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
炭疽病 (平年並)	6 月下旬以降発生が増加したが、全般に平年並の発生であった。	梅雨期の降水量が平年に比べて少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
うどんこ病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	高温乾燥条件が少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
菌核病 (平年並)	5 月上旬から一部ほ場で発生がみられたが、全般に平年並の発生であった。	4～5 月曇雨天日が少なく、平年並の発生となった。
アブラムシ類 (やや多い)	一部ほ場で多発生となり、全体的にはやや多い発生量となった。	春期の気温は平年よりやや高く、発生が助長された。一部でネオニコチノイド剤の感受性が低い系統が認められた。
ハダニ類 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	高温乾燥条件が少なく、発生に助長的な気象条件とはならなかった。

イ. キャベツ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
黒腐病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
菌核病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	9月に秋晴れの日が多く、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
軟腐病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
べと病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
モンシロチョウ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
コナガ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ヨトウガ・ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ (やや少ない)	全体的に平年よりもやや少ない発生量であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハイマダラノメイガ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

ウ. ブロッコリー

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
軟腐病 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
黒腐病 (やや多い)	平年よりも発生が早く、全体的に発生量がやや多かった。	8月の連続降雨により、発生が助長された。
べと病 (やや多い)	11月に発生量が急増した。	11月の気象条件により、発生が助長された。

エ. ネ ギ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
さび病 (平年並)	春期、秋期ともに発病はやや早かったが、発生量は平年並となった。	定期防除の徹底により、被害は平年並に抑えられた。
黒斑病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により発病が抑えられた。
萎縮病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	アブラムシ類の発生が平年並であったことから、平年並の発生量となった。
軟腐病 (やや多い)	7月下旬から発生し、徐々に増加してやや多い発生量となった。	8月以降の降雨と、9月の台風により、発生が助長された。
べと病 (やや多い)	5月下旬に発生量が急増し、やや多い発生量となった。	5月下旬の連続降雨後、発病に好適な気象条件となり、発生量が急増した。
萎凋病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	8月の気温が低温傾向に推移し、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
アブラムシ類 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギハモグリバエ (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (平年並)	春から発生がやや低く推移していたが、徐々に増加し最終的には平年並となった。	3月の降雨によって初期の発生が抑制され、春期の発生量は低く推移したが、8月以降は平年並であった。
シロイチモジヨトウ (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギコガ (平年並)	平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

オ. イ チ ゴ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
灰色かび病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	発生の増加は少なく、平年並の発生量となった。
炭疽病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
うどんこ病 (やや多い)	苗床での発生量は少なかったが、植付後の11月、発生量が急増した。	11月の気温が高く推移し、発生に好適な条件となった。
アブラムシ類 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハスモンヨトウ (やや少ない)	全般にやや少なく推移した。	8月以降の降雨や、台風による影響で発生量は低く推移した。

カ. ナ ガ イ モ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 (やや多い)	8月以降発生が増加し、やや多い発生量となった。	8月以降降雨が多く、発生に好適な気象条件となった。
ナガイモコガ (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	7月に被害が確認されたが、8月以降の降雨や、台風による影響で発生量は平年並で推移した。
シロイチモジヨトウ (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	7月に被害が確認されたが、8月以降の降雨や、台風による影響で発生量は平年並で推移した。

キ. ラ ッ キ ヨ ウ (H25 年産)

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
白色疫病 (やや多い)	平年に比べ発生量はやや多く、 多発圃場も散見された。	年末～1 月における連続降雨に より、発病に好適な条件となった。
灰色かび病 (やや多い)	4 月中旬以降発病が急増し、そ の後も緩慢に増え続けた。	4 月～5 月において、発病に最適 な気象条件となった。
ネギハモグリバエ (平年並)	全般に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が 抑えられた。
ネギアザミウマ (平年並)	全般に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が 抑えられた。

ク. シ バ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
葉腐病 (平年並)	春期、秋期とも、全般に平年並 の発生であった。	定期防除により、発生の増加が 抑えられた。
疑似葉腐病 (平年並)	生産芝では例年同様ほとんど発 生がみられなかった。	春期、秋期の発生は、共に平年 並の発生量となった。
さび病 (平年並)	春期、秋期とも平年並の発生量 となった。	定期防除により、発生の増加が 抑えられた。
スジキリヨトウ (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並 であった。	定期防除により、発生の増加が 抑えられた。
シバツトガ (平年並)	幼虫による被害の発生は全般に 平年並となった。	定期防除により、発生の増加が 抑えられた。

(3) 調査の概要と結果

ア. ス イ カ

ａ. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 黄色水盤によるアブラムシ類の誘殺数

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
4.1	2	6.1	20	8.1	1	10.1	79
4.2	3	6.2	69	8.2	2	10.2	53
4.3	3	6.3	18	8.3	2	10.3	30
4.4	3	6.4	16	8.4	1	10.4	12
4.5	5	6.5	13	8.5	2	10.5	12
4.6	8	6.6	13	8.6	12	10.6	7
5.1	13	7.1	12	9.1	11		
5.2	11	7.2	14	9.2	6		
5.3	10	7.3	14	9.3	18		
5.4	16	7.4	9	9.4	19		
5.5	21	7.5	7	9.5	23		
5.6	25	7.6	3	9.6	45		

ｂ. 一般ほ場における調査

第2表 巡回調査ほ場の概要

作 型	定植期	開花期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
ビニール ハウス	3月上旬	4月下旬	6月中旬～ 下旬	東伯郡 北栄町(由良宿、 妻波、大谷、高千穂、下種)	5 (各1ほ場)
大型トンネル	3月下旬	5月上旬	6月下旬 ～7月上旬	東伯郡 北栄町 由良宿	3
				〃 〃 大谷	2
				〃 〃 高千穂	1
				倉吉市 横田	1

第3表 巡回調査ほ場における発病調査（菌核病）

作型	地区	調査月日	菌核病					
			調査 ほ場数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.15	5	0	0	0	0	0
		5.2	5	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.28	5	0	0	0	0	0
		6.24	5	0	0	0	0	0
	倉吉	5.28	2	0	0	0	0	0
		6.24	2	0	0	0	0	0
	合計	5.28	7	0	0	0	0	0
		6.24	7	0	0	0	0	0

第4表 巡回調査ほ場における発病調査（つる枯病、うどんこ病）

作型	地区	調査月日	つる枯病						うどんこ病					
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.15	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		5.2	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.28	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.24	25	0	0	0	5	5	25	0	0	0	0	0
	倉吉	5.28	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.24	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
	合計	5.28	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.24	35	0	0	0	5	5	35	0	0	0	0	0

第5表 巡回調査ほ場における発病調査（疫病・褐色腐敗病、炭疽病）

作型	地区	調査月日	疫病・褐色腐敗病						炭疽病					
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
トンネル	北栄	5.28	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.24	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	4	4
	倉吉	5.28	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.24	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	3	3
	合計	5.28	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.24	30	0	0	0	0	0	35	0	0	0	7	7

第6表 巡回調査ほ場における発生調査（アブラムシ類、ハダニ類）

作型	地区	調査月日	アブラムシ類						ハダニ類					
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.15	25	0	0	0	1	1	25	0	0	0	0	0
		5.2	25	0	0	0	6	6	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.28	25	0	0	0	7	7	25	0	0	0	12	12
		6.24	20	0	0	0	10	10	20	0	0	0	7	7
	倉吉	5.28	10	0	0	0	9	9	10	0	0	0	7	7
		6.24	10	0	0	0	8	8	10	0	0	0	1	1
	合計	5.28	35	0	0	0	16	16	35	0	0	0	19	19
		6.24	30	0	0	0	18	18	30	0	0	0	8	8

イ. キャベツ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

コナガ						ヨトウガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	12	7.1	17	9.1	0	5.1	19	7.1	1	9.1	9
5.2	22	7.2	14	9.2	1	5.2	19	7.2	0	9.2	11
5.3	27	7.3	9	9.3	1	5.3	18	7.3	0	9.3	17
5.4	20	7.4	5	9.4	2	5.4	13	7.4	0	9.4	22
5.5	9	7.5	5	9.5	2	5.5	9	7.5	0	9.5	27
5.6	6	7.6	6	9.6	3	5.6	7	7.6	0	9.6	22
6.1	4	8.1	1	10.1	7	6.1	3	8.1	0	10.1	14
6.2	7	8.2	6	10.2	7	6.2	5	8.2	1	10.2	11
6.3	15	8.3	5	10.3	7	6.3	1	8.3	0	10.3	8
6.4	15	8.4	2	10.4	6	6.4	0	8.4	0	10.4	1
6.5	14	8.5	2	10.5	5	6.5	0	8.5	0	10.5	1
6.6	19	8.6	1	10.6	3	6.6	0	8.6	6	10.6	1

第2表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

カブラヤガ						タマナヤガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	16	7.1	8	9.1	1	5.1	0	7.1	1	9.1	0
5.2	14	7.2	10	9.2	1	5.2	0	7.2	0	9.2	0
5.3	13	7.3	9	9.3	1	5.3	1	7.3	0	9.3	0
5.4	15	7.4	7	9.4	2	5.4	1	7.4	1	9.4	0
5.5	13	7.5	5	9.5	2	5.5	1	7.5	0	9.5	0
5.6	13	7.6	2	9.6	3	5.6	0	7.6	0	9.6	0
6.1	9	8.1	1	10.1	1	6.1	0	8.1	1	10.1	0
6.2	6	8.2	3	10.2	0	6.2	0	8.2	0	10.2	0
6.3	4	8.3	3	10.3	1	6.3	0	8.3	1	10.3	0
6.4	4	8.4	3	10.4	4	6.4	1	8.4	2	10.4	0
6.5	4	8.5	1	10.5	1	6.5	1	8.5	1	10.5	0
6.6	4	8.6	1	10.6	0	6.6	1	8.6	0	10.6	0

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

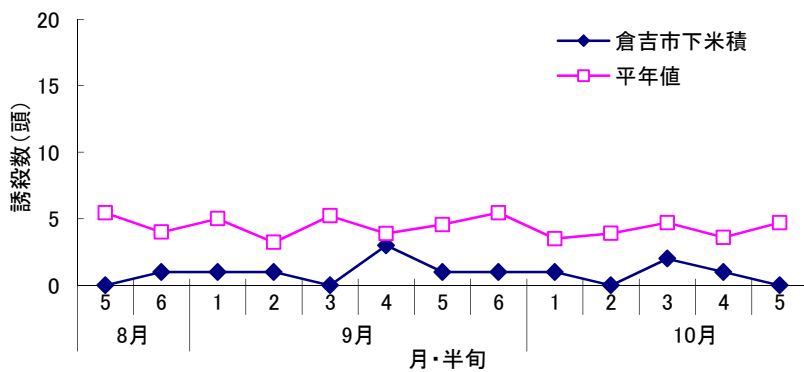
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	倉吉市 横田	2
～	～	～	東伯郡 北栄町 高千穂	1
7月下旬	9月上旬	12月	〃 〃 此山	2

第4表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
倉吉市 下米積 (病害虫発生状況調査ほ)	8月21日～ 10月31日	コナガ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

倉吉市下米積			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
8.5	0	9.6	1
8.6	1	10.1	1
9.1	1	10.2	0
9.2	1	10.3	2
9.3	0	10.4	1
9.4	3	10.5	0
9.5	1	10.6	0



第1図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第6表 巡回調査ほ場における発病調査（黒腐病、菌核病、べと病）

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					菌核病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 巡回調査ほ場における発病調査（軟腐病、黒斑細菌病）

地区	調査月日	調査ほ場数	軟腐病					黒斑細菌病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第8表 巡回調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.27	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.27	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査（アブラムシ、タマナギンウワバ、ネキリムシ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	アブラムシ					タマナギンウワバ					ネキリムシ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.27	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	9.22	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.27	5	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	9.22	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第10表 巡回調査ほ場における発生調査（ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計
北栄	8.27	3	0	0	1	0	1
	9.22	3	0	0	0	0	0
倉吉	8.27	2	0	0	0	0	0
	9.22	2	0	0	0	0	0
合計	8.27	5	0	0	1	0	1
	9.22	5	0	0	0	0	0

ウ. ブロッコリー

第1表 定点調査ほ場の概要

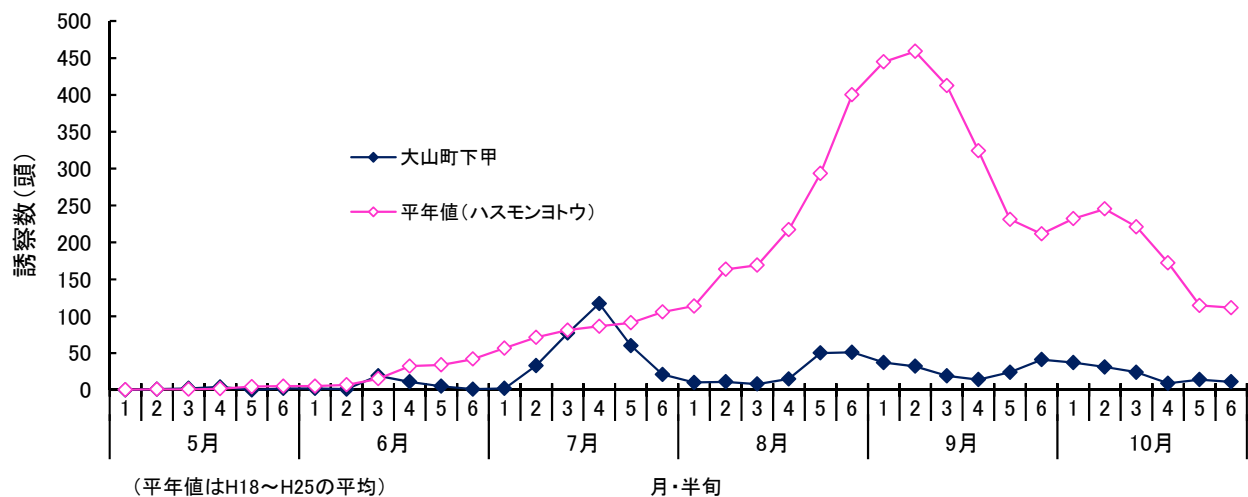
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	東伯郡 北栄町 高千穂	1
～	～	～	〃 〃 大谷	2
8月下旬	9月下旬	12月	西伯郡 大山町 下甲	4

第2表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
西伯郡 大山町 下甲 (病害虫発生状況調査ほ)	5月1日～ 11月30日	ハスモンヨトウ	ファネルトラップ
		コナガ	SEトラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

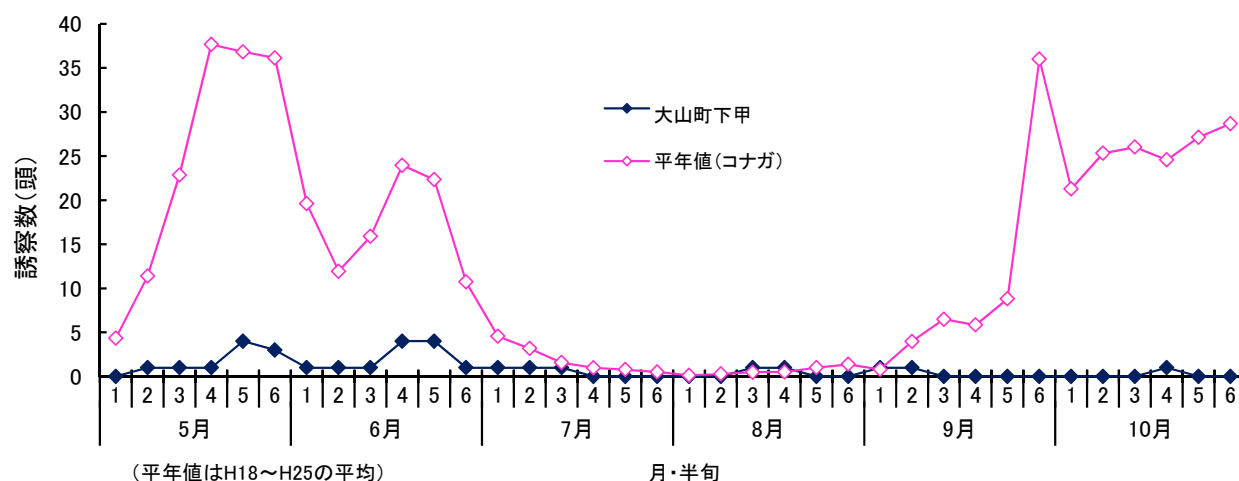
大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	2	9.1	37
5.2	1	7.2	33	9.2	32
5.3	2	7.3	77	9.3	19
5.4	4	7.4	117	9.4	14
5.5	0	7.5	60	9.5	24
5.6	2	7.6	21	9.6	41
6.1	2	8.1	10	10.1	37
6.2	1	8.2	11	10.2	31
6.3	19	8.3	8	10.3	24
6.4	11	8.4	15	10.4	9
6.5	5	8.5	50	10.5	14
6.6	1	8.6	51	10.6	11



第1図 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺消長

第4表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	1	9.1	1
5.2	1	7.2	1	9.2	1
5.3	1	7.3	1	9.3	0
5.4	1	7.4	0	9.4	0
5.5	4	7.5	0	9.5	0
5.6	3	7.6	0	9.6	0
6.1	1	8.1	0	10.1	0
6.2	1	8.2	0	10.2	0
6.3	1	8.3	1	10.3	0
6.4	4	8.4	1	10.4	1
6.5	4	8.5	0	10.5	0
6.6	1	8.6	0	10.6	0



第2図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第5表 巡回調査ほ場における発病調査（黒腐病、べと病、軟腐病）

地区	調査月日	調査 ほ場数	黒腐病					べと病					軟腐病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.27	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	4	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.27	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
合計	8.27	7	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	7	0	0	1	2	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0

第6表 巡回調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.27	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.27	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	8.27	7	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

第7表 巡回調査ほ場における発生調査（ネキリムシ、ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	ネキリムシ					ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.29	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

エ. ネ ギ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

シロイチモジヨトウ						ネギコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	1	7.1	23	9.1	52	5.1	0	7.1	0	9.1	4
5.2	2	7.2	26	9.2	12	5.2	0	7.2	0	9.2	4
5.3	2	7.3	21	9.3	33	5.3	0	7.3	1	9.3	4
5.4	3	7.4	8	9.4	70	5.4	1	7.4	1	9.4	6
5.5	3	7.5	12	9.5	119	5.5	0	7.5	0	9.5	7
5.6	4	7.6	23	9.6	125	5.6	0	7.6	0	9.6	3
6.1	3	8.1	34	10.1	114	6.1	0	8.1	0	10.1	1
6.2	3	8.2	20	10.2	51	6.2	0	8.2	0	10.2	0
6.3	11	8.3	19	10.3	11	6.3	0	8.3	0	10.3	0
6.4	8	8.4	22	10.4	15	6.4	0	8.4	0	10.4	2
6.5	4	8.5	16	10.5	9	6.5	1	8.5	2	10.5	0
6.6	3	8.6	70	10.6	5	6.6	0	8.6	4	10.6	0

第2表 黄色粘着トラップによるアザミウマ類成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
5.1	0	7.1	8	9.1	1
5.2	0	7.2	3	9.2	0
5.3	0	7.3	1	9.3	0
5.4	2	7.4	3	9.4	0
5.5	3	7.5	2	9.5	0
5.6	26	7.6	0	9.6	0
6.1	46	8.1	0	10.1	0
6.2	24	8.2	0	10.2	0
6.3	6	8.3	0	10.3	0
6.4	13	8.4	0	10.4	0
6.5	22	8.5	1	10.5	0
6.6	24	8.6	1	10.6	0

注）黄色粘着トラップ10cm×10cm 当り虫数

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

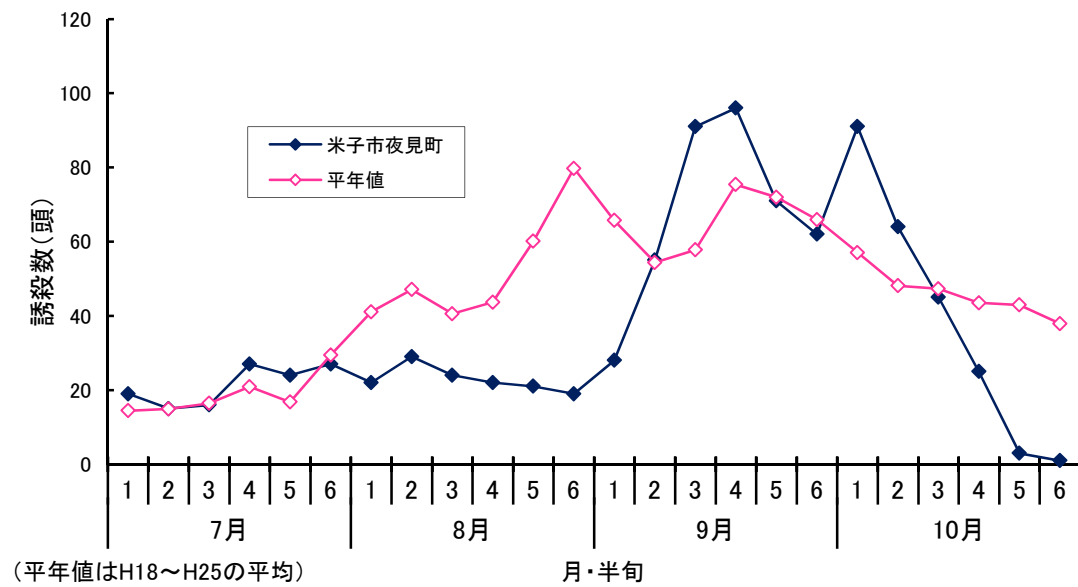
地 区	調査場所	調査ほ場数
米 子	米子市 富益	5
境 港	境港市 渡町	2
	新屋町	3

第4表 フェロモントラップ調査地点の設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
米子市 夜見町 (病害虫発生状況調査ほ)	8月1日～ 10月31日	シロイチモジヨトウ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺数

米子市夜見町			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
7.1	19	9.1	28
7.2	15	9.2	55
7.3	16	9.3	91
7.4	27	9.4	96
7.5	24	9.5	71
7.6	27	9.6	62
8.1	22	10.1	91
8.2	29	10.2	64
8.3	24	10.3	45
8.4	22	10.4	25
8.5	21	10.5	3
8.6	19	10.6	1



第1図 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺消長 (米子市夜見町)

第6表 フェロモントラップによるネギコガ雄成虫の誘殺数

ネギコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	0	9.1	4
5.2	0	7.2	0	9.2	4
5.3	0	7.3	1	9.3	4
5.4	1	7.4	1	9.4	6
5.5	0	7.5	0	9.5	7
5.6	0	7.6	0	9.6	3
6.1	0	8.1	0	10.1	1
6.2	0	8.2	0	10.2	0
6.3	0	8.3	0	10.3	0
6.4	0	8.4	0	10.4	2
6.5	1	8.5	2	10.5	0
6.6	0	8.6	4	10.6	0

第7表 巡回調査ほ場における発病調査（さび病、黒斑病、萎縮病、べと病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	さび病					黒斑病					萎縮病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.16	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	5	0	0	0	3	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	6.27	5	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	5	-	-	-	-	-	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.26	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.16	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	5	0	0	3	0	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3
	6.27	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	5	-	-	-	-	-	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.26	5	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.16	10	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	10	0	0	3	3	6	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	2	1	2	5
	6.27	10	-	-	-	-	-	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	10	-	-	-	-	-	0	0	0	10	10	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.26	10	-	-	-	-	-	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第8表 巡回調査ほ場における発病調査（軟腐病、萎凋病、白絹病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	軟腐病					萎凋病					白絹病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	6.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	8.26	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3
境港	6.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	5	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.26	5	0	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	6.27	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	10	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	8.26	10	0	0	2	4	6	0	0	0	0	0	1	0	2	1	4

第9表 巡回調査ほ場における発生調査（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、アブラムシ、ネギコガ）

地区	調査 月日	調査 ほ場 数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					アブラムシ					ネギコガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.16	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	5	0	0	0	4	4	0	0	0	3	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	6.27	5	0	0	0	5	5	0	0	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	5	0	0	1	4	5	0	2	2	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.26	5	0	0	0	4	4	0	0	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	1	3	4	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.16	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	5	0	0	0	1	1	0	1	0	3	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	6.27	5	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	5	0	0	0	4	4	0	3	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.26	5	0	0	0	0	0	0	1	3	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	4	4	0	0	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.16	10	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.30	10	0	0	0	5	5	0	1	0	6	7	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	6.27	10	0	0	0	5	5	0	0	2	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	10	0	0	1	8	9	0	5	4	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.26	10	0	0	0	4	4	0	1	4	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	10	0	0	1	7	8	0	0	1	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第10表 巡回調査ほ場における発生調査（シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場 数	シロイチモジヨトウ					ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	5.30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	5.30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.27	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	7.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5.30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.27	10	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	7.29	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

オ. イチゴ

第1表 巡回調査ほ場の概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
とよのか	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	2
章 姫	〃 〃 浅津	3

第2表 病害虫発生状況調査ほ場の概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
章 姫	倉吉市 沢谷	1
	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	1
	〃 〃 浅津	1

第3表 病害虫発生状況調査ほにおける調査結果

地区	調査 月 日	病害虫名						
		灰色かび病	うどんこ病		炭疽病	アブラムシ類	ハダニ類	ハスモンヨトウ
		発病果率 (%)	発病葉率 (%)	発病果率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	幼虫寄生株率 (%)
倉吉	6.20	－	0	－	0	0	0	－
	11.20	0	－	0	0	0	0	0
	1.10	0	－	0	0	4.0	0	0
湯梨浜 1	6.20	－	8.0	－	0	0	0	－
	11.20	1.3	－	0	0	0	0	0
	1.10	0	－	3.2	0	0	0	0
湯梨浜 2	6.20	－	0	－	0	0	0	－
	11.20	－	－	－	－	－	－	－
	1.10	0	－	0	0	0	12.0	0

第4表 巡回ほ場における調査結果（うどんこ病、炭疽病）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	うどんこ病					炭疽病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.22	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	6.25	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0

第5表 巡回ほ場における調査結果（アブラムシ類、ハダニ類）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	アブラムシ類					ハダニ類				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.22	5	0	1	2	0	3	0	1	0	0	1
	6.25	5	0	0	0	1	1	0	0	2	2	4

カ. ナガイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるナガイモコガ雄成虫の誘殺数（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

ネギコガ誘引剤						コナガ誘引剤					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	1	9.1	6	5.1	5	7.1	142	9.1	843
5.2	0	7.2	1	9.2	6	5.2	4	7.2	364	9.2	678
5.3	0	7.3	1	9.3	2	5.3	4	7.3	556	9.3	599
5.4	0	7.4	0	9.4	1	5.4	6	7.4	158	9.4	506
5.5	0	7.5	0	9.5	0	5.5	2	7.5	227	9.5	347
5.6	0	7.6	0	9.6	0	5.6	7	7.6	528	9.6	143
6.1	0	8.1	0	10.1	1	6.1	9	8.1	989	10.1	25
6.2	0	8.2	1	10.2	0	6.2	15	8.2	303	10.2	12
6.3	1	8.3	1	10.3	0	6.3	14	8.3	198	10.3	3
6.4	1	8.4	1	10.4	0	6.4	20	8.4	299	10.4	0
6.5	1	8.5	4	10.5	0	6.5	27	8.5	511	10.5	0
6.6	1	8.6	7	10.6	0	6.6	30	8.6	972	10.6	0

キ. ラッキョウ

第1表 巡回調査ほ場の概要

地 区	品 種	調査場所	調査ほ場数
福 部	ラクダ	鳥取市 福部町 細川	2
		〃 〃 海士	1
		〃 〃 浜湯山	2
東伯郡 北栄町 東新田場		1	
〃 〃 国坂		1	
〃 〃 西園		3	
北 栄			

第2表 巡回調査ほ場における調査結果（白色疫病、灰色かび病）

地区	調査 月 日	調査 ほ場数	白色疫病					灰色かび病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	26. 3.27	5	0	0	0	4	4	0	0	0	5	5
	26.11.27	5	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0
	27. 1.27	5	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0
北栄	26. 3.27	5	0	0	0	3	3	0	0	0	4	4
	26.11.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27. 1.27	5	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0
合計	25. 3.26	10	0	0	0	7	7	0	0	0	9	9
	26.11.27	10	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0
	27. 1.27	10	0	0	0	10	10	0	0	0	0	0

第3表 巡回調査ほ場における調査結果（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					シロイチモジヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	26. 3.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26.11.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	27. 1.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	26. 3.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26.11.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	27. 1.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26. 3.27	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26.11.27	10	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	27. 1.27	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ク. シバ

第1表 巡回調査ほ場における調査結果（葉腐病、さび病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	葉腐病					さび病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
琴浦	5.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	8.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
大山	5.30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	8.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9.22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	5.30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	8.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	9.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

第2表 巡回調査ほ場における調査結果（シバツトガ、スジキリヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	シバツトガ					スジキリヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
琴浦	5.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
大山	5.30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5.30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

第3表 巡回調査ほ場におけるスジキリヨトウ卵塊数と葉の白化率

地区	調査 月日	調査 ほ場数	1aあたり卵塊数 (平均値)	若齢幼虫による 葉の白化率(%) (平均値)
琴浦	5.30	3	0	0
	7.30	3	0	0
	8.27	3	0	0
	9.22	3	1	0
大山	5.30	2	0	0
	7.30	2	0	0
	8.27	2	0	0
	9.22	2	0	0
合計	5.30	5	0	0
	7.30	5	0	0
	8.27	5	0	0
	9.22	5	0	0

ケ. サトイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	1	7.1	11	9.1	93
5.2	0	7.2	27	9.2	56
5.3	0	7.3	63	9.3	35
5.4	1	7.4	123	9.4	26
5.5	2	7.5	90	9.5	28
5.6	2	7.6	47	9.6	58
6.1	2	8.1	34	10.1	82
6.2	3	8.2	22	10.2	71
6.3	9	8.3	33	10.3	64
6.4	9	8.4	53	10.4	66
6.5	10	8.5	151	10.5	57
6.6	2	8.6	155	10.6	33

コ. トマト（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

タバコガ						オオタバコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	3	9.1	9	5.1	0	7.1	3	9.1	0
5.2	0	7.2	3	9.2	2	5.2	0	7.2	6	9.2	0
5.3	0	7.3	1	9.3	8	5.3	1	7.3	10	9.3	2
5.4	0	7.4	3	9.4	8	5.4	5	7.4	6	9.4	3
5.5	1	7.5	2	9.5	6	5.5	0	7.5	8	9.5	5
5.6	4	7.6	4	9.6	3	5.6	0	7.6	12	9.6	6
6.1	5	8.1	19	10.1	1	6.1	0	8.1	2	10.1	11
6.2	6	8.2	12	10.2	0	6.2	0	8.2	2	10.2	8
6.3	3	8.3	9	10.3	0	6.3	0	8.3	1	10.3	7
6.4	3	8.4	6	10.4	1	6.4	0	8.4	0	10.4	12
6.5	4	8.5	7	10.5	1	6.5	1	8.5	0	10.5	4
6.6	1	8.6	13	10.6	0	6.6	4	8.6	0	10.6	1

Ⅲ ミバエ類等侵入警戒調査事業

1 事業の目的

新たに国内に侵入し、又は既に国内の一部に存在している有害動物又は有害植物がまん延して有用な植物に重大な損害を与える恐れが生じる。その前に本県への侵入状況を把握し、これらの駆除又はそのまん延防止に資するため、ミバエ類等侵入警戒調査実施要領の定めるところにより、植物防疫所に協力する。本県では、チチュウカイミバエ、コドリング、火傷病、スイカ果実汚斑細菌病を対象として侵入警戒調査を実施する。

2 平成26年度調査結果

すべての調査地点において、当該病虫害は発見されなかった。

3 対象害虫

	チチュウカイミバエ	コドリング
寄主植物	果樹、果菜類、豆類	ナシ、リンゴ、モモ等
使用トラップ	スタイナー型	SEトラップ（白）
使用誘引剤	トリメドラルア剤	コドレルア剤
調査方法	フェロモントラップによる誘殺数の確認	
トラップの設置場所	風通しの良い木陰等の地上1.5メートル程度の位置（樹園地等）	
調査地点	鳥取市(1)、八頭町(1)、北栄町(1)、日吉津村(1) 計4か所	
調査期間	平成26年4月～11月	
調査時期	毎月2回、15日間隔	

4 対象病害

	スイカ果実汚斑細菌病	火傷病
寄主植物	スイカ	ナシ、サクランボ等のバラ科植物
調査方法	スイカの育苗期及び果実肥大期から結実期までについて、病徴の有無を確認調査する。	主な寄主植物（ナシ等）の開花期及び新梢伸長期から果実の肥大期までについて、病徴の有無を確認調査する。
調査地点	倉吉市(2)、北栄町(10) 計12か所	鳥取市、八頭町、倉吉市、湯梨浜町、北栄町、琴浦町、大山町、米子市、南部町 計25か所
調査期間	平成26年2月～6月	平成26年4月～11月

付表 平成 26 年 半旬別気象表

1 鳥取市（鳥取地方気象台）

月 半旬	気 温 (℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低						
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	(平年)	
1 月	1	5.0	4.8	9.4	8.6	1.5	1.5	12.5	32.0	14.8	11.3
	2	3.9	4.4	7.9	8.2	0.4	1.2	70.5	33.9	13.1	11.0
	3	1.9	4.2	6.1	7.9	-0.5	1.0	36.0	34.8	13.0	11.0
	4	2.4	3.8	5.4	7.6	-0.2	0.6	31.5	33.0	3.6	11.1
	5	4.8	3.5	9.3	7.3	0.5	0.4	4.0	31.6	10.8	11.5
	6	7.1	3.3	11.4	7.1	2.9	0.2	19.0	38.3	23.3	14.2
平均 (合計)	4.2	4.0	8.2	7.8	0.8	0.8	173.5	203.6	78.6	70.1	
2 月	1	6.7	3.5	12.1	7.4	2.8	0.2	34.5	29.9	13.6	12.3
	2	2.0	4.0	4.5	8.1	-0.2	0.5	35.5	27.7	4.1	13.2
	3	3.0	4.4	5.1	8.7	1.2	0.8	22.5	28.1	1.1	13.7
	4	3.3	4.6	6.6	8.9	0.5	0.9	2.5	28.9	11.2	14.9
	5	4.2	4.9	10.0	9.2	0.0	1.0	7.0	28.4	30.1	16.1
	6	9.7	5.3	15.2	9.7	5.1	1.3	11.5	21.5	7.0	13.5
平均 (合計)	4.8	4.4	8.9	8.7	1.6	0.8	113.5	164.5	67.1	83.7	
3 月	1	6.6	5.6	10.6	10.2	2.5	1.5	16.0	25.0	14.7	17.6
	2	2.9	6.4	6.6	11.2	0.0	2.0	25.5	22.9	13.5	18.9
	3	6.6	7.2	12.3	12.2	1.6	2.5	58.0	22.1	26.1	20.1
	4	10.6	7.9	15.9	13.0	5.8	3.1	23.5	22.3	27.0	21.2
	5	9.1	8.5	15.8	13.6	2.9	3.5	14.5	22.5	31.4	21.7
	6	13.9	9.2	19.2	14.4	9.3	4.1	46.0	25.6	25.6	27.5
平均 (合計)	8.3	7.5	13.4	12.4	3.7	2.8	183.5	140.4	138.3	127.0	
4 月	1	10.8	10.4	17.8	15.8	5.3	5.1	28.0	19.4	32.7	25.4
	2	10.3	11.6	17.8	17.1	4.0	6.2	7.0	18.6	39.9	27.0
	3	10.6	12.6	19.2	18.1	2.6	7.2	0.0	19.3	46.1	27.9
	4	13.2	13.5	19.8	19.1	8.0	8.0	10.5	19.3	24.6	29.3
	5	13.9	14.5	20.1	20.2	7.4	8.9	6.5	17.5	39.7	31.2
	6	18.0	15.4	23.9	21.3	12.9	9.8	24.0	16.2	27.6	32.7
平均 (合計)	12.8	13.0	19.8	18.6	6.7	7.5	76.0	110.3	210.6	173.5	
5 月	1	16.3	16.4	22.3	22.3	9.4	10.8	2.0	18.1	32.7	32.6
	2	15.5	16.9	21.8	22.7	9.0	11.5	6.5	22.1	55.3	31.8
	3	19.2	17.2	24.8	22.8	13.0	11.9	11.5	24.4	26.7	31.2
	4	18.3	17.7	24.7	23.2	11.8	12.5	14.0	22.5	50.8	31.6
	5	18.9	18.4	24.8	23.9	14.2	13.3	20.5	19.5	34.3	32.6
	6	22.3	19.2	28.6	24.7	16.2	14.2	22.5	21.1	54.1	40.0
平均 (合計)	18.4	17.6	24.5	23.3	12.3	12.4	77.0	127.7	253.9	199.8	
6 月	1	23.1	20.0	29.8	25.4	17.6	15.2	34.0	16.5	23.9	32.7
	2	21.6	20.8	25.9	26.0	19.1	16.1	19.0	15.8	11.5	31.0
	3	21.1	21.4	25.9	26.5	17.9	17.1	57.5	17.6	21.5	28.8
	4	21.8	22.1	26.8	26.8	17.5	18.1	3.0	24.6	35.5	25.3
	5	22.0	22.6	26.8	27.1	18.3	19.1	34.0	34.7	36.1	20.9
	6	24.2	23.2	29.4	27.5	20.4	19.8	8.0	40.6	30.1	19.3
平均 (合計)	22.3	21.7	27.4	26.6	18.5	17.6	155.5	149.8	158.6	158.0	

月 半旬	気 温 (℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低						
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
7 月	1	23.4	24.0	27.2	28.3	20.6	20.6	70.5	39.6	22.9	20.5
	2	26.3	24.7	30.0	29.1	22.9	21.3	16.0	40.1	10.2	21.4
	3	25.0	25.3	29.8	29.8	20.6	21.9	26.0	43.0	24.4	22.1
	4	26.1	26.0	31.5	30.7	22.9	22.3	5.0	37.2	27.8	26.2
	5	28.3	26.7	33.7	31.6	23.6	22.8	0.0	24.9	49.2	31.4
	6	28.4	27.2	34.3	32.3	23.5	23.2	0.5	19.6	59.7	41.7
平均 (合計)	26.2	25.6	31.1	30.3	22.3	22.0	118.0	204.4	194.2	163.3	
8 月	1	28.8	27.5	32.1	32.6	26.0	23.3	0.5	13.8	5.2	36.4
	2	25.1	27.5	29.3	32.7	22.4	23.4	152.0	15.3	6.8	35.6
	3	25.2	27.3	30.1	32.6	22.0	23.3	26.5	18.6	10.2	33.7
	4	26.6	27.0	30.8	32.2	23.9	23.0	114.5	21.5	19.3	31.9
	5	26.0	26.6	30.9	31.8	22.7	22.5	54.0	22.3	21.0	31.1
	6	23.9	26.1	28.4	31.3	20.9	22.0	7.0	26.1	23.2	36.7
平均 (合計)	25.9	27.0	30.3	32.2	23.0	22.9	354.5	117.6	85.7	205.4	
9 月	1	24.9	25.2	28.6	30.2	21.5	21.2	16.5	25.8	13.4	28.3
	2	23.1	24.1	29.8	29.0	18.9	20.2	16.0	31.9	41.9	25.1
	3	20.9	23.1	27.5	27.9	16.1	19.2	9.0	35.9	30.2	23.1
	4	19.7	22.2	25.7	27.0	16.0	18.3	0.0	37.0	21.7	22.4
	5	21.1	21.1	27.1	25.9	15.7	17.1	20.5	35.5	32.3	21.7
	6	21.1	20.1	27.0	24.9	16.7	16.0	8.5	32.2	36.2	21.2
平均 (合計)	21.8	22.6	27.6	27.5	17.5	18.7	70.5	198.3	175.7	141.8	
1 0 月	1	20.4	19.1	24.0	24.1	17.5	14.9	28.0	28.2	9.5	21.7
	2	18.5	18.3	23.4	23.4	14.2	13.9	36.0	25.2	26.1	22.9
	3	17.4	17.4	22.0	22.7	14.2	12.9	100.0	24.5	15.0	24.4
	4	15.6	16.3	22.8	21.6	9.7	11.7	1.0	24.3	37.6	25.2
	5	16.3	15.2	22.6	20.6	11.2	10.7	48.0	23.7	28.2	24.6
	6	14.4	14.4	20.9	19.8	8.9	9.9	16.5	28.0	34.0	27.8
平均 (合計)	17.1	16.8	22.6	22.0	12.6	12.3	229.5	153.9	150.4	146.6	
1 1 月	1	14.6	13.8	19.8	19.1	10.3	9.2	41.0	23.5	22.9	22.1
	2	13.2	13.1	17.7	18.2	8.5	8.7	10.0	24.2	16.0	20.5
	3	10.5	12.1	15.3	16.9	7.1	7.9	1.0	25.8	17.5	18.4
	4	9.4	10.9	14.2	15.7	6.2	6.8	23.0	26.0	14.5	17.1
	5	12.4	10.1	18.3	14.8	7.7	5.9	29.5	26.3	30.5	16.4
	6	13.6	9.3	18.2	13.9	8.7	5.2	24.0	28.5	16.9	15.7
平均 (合計)	12.3	11.6	17.3	16.4	8.1	7.3	128.5	154.3	118.3	110.2	
1 2 月	1	7.1	8.5	10.4	13.1	3.2	4.5	12.5	31.3	17.1	15.5
	2	4.9	7.8	8.9	12.2	1.5	3.9	38.0	32.7	14.3	15.4
	3	4.4	7.0	7.2	11.3	2.4	3.3	54.5	32.1	7.0	14.5
	4	2.8	6.4	5.7	10.4	0.3	2.7	50.5	30.3	7.9	13.7
	5	4.6	5.9	8.2	9.9	1.0	2.4	31.5	29.5	8.2	13.3
	6	5.4	5.4	10.4	9.3	1.4	2.0	9.5	36.8	17.5	15.0
平均 (合計)	4.9	6.9	8.5	11.0	1.6	3.2	196.5	192.7	72.0	87.4	

2 北栄町（園芸試験場）

平年値：昭和 52 年～平成 25 年の平均値
降水量・日照時間：倉吉アメダス観測データ

月 半旬	気 温 (℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
	平 均		最 高		最 低					
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	
1 月	1	5.4	0.5	9.5	1.1	1.7	0.2	22.5	-6.8	16.4
	2	3.6	-1.2	8.7	-0.3	0.1	-1.0	45.5	19.7	13.9
	3	2.5	-1.7	6.8	-1.3	-0.6	-1.5	30.5	1.0	12.1
	4	2.5	-1.7	6.4	-1.7	-0.4	-1.1	53.5	30.4	7.4
	5	5.1	1.5	10.1	2.6	0.2	0.0	8.0	-18.1	15.9
	6	6.5	2.8	11.3	3.4	1.3	1.0	16.5	-9.0	24.4
平均 (合計)	4.3	0.1	8.8	0.6	0.4	-0.4	176.5	17.1	90.1	
2 月	1	6.7	3.4	12.2	5.0	2.3	2.5	32.5	10.8	15.1
	2	2.2	-1.9	4.6	-4.1	-0.2	-0.3	47.0	24.8	0.8
	3	3.5	-1.3	5.2	-4.4	2.3	1.6	12.0	-7.9	1.8
	4	3.3	-0.9	6.7	-2.1	-0.1	-0.3	3.0	-21.6	8.5
	5	3.5	-1.5	9.0	-0.2	-1.0	-2.2	5.0	-15.3	28.9
	6	8.3	3.0	13.3	3.2	4.0	3.2	13.0	0.2	6.7
平均 (合計)	4.6	0.2	8.5	-0.4	1.2	0.7	112.5	-9.1	61.8	
3 月	1	5.9	0.3	10.2	0.0	1.8	0.4	11.5	-12.3	13.4
	2	2.6	-3.9	7.1	-4.7	-1.0	-2.6	13.5	-1.8	12.7
	3	6.1	-0.9	12.9	0.5	0.9	-0.9	63.0	45.7	24.9
	4	9.9	2.1	15.9	2.8	4.8	2.4	15.5	-1.4	24.8
	5	9.2	1.3	15.6	2.5	2.5	-0.3	8.0	-15.7	29.6
	6	12.9	4.1	17.6	3.6	8.4	5.1	44.0	22.2	26.0
平均 (合計)	7.8	0.5	14.4	2.0	5.3	3.1	155.5	36.6	131.4	
4 月	1	9.8	0.1	16.0	0.6	4.9	1.0	19.5	3.3	30.1
	2	9.5	-2.0	17.3	0.2	2.6	-3.3	7.5	-9.5	40.3
	3	9.2	-2.6	16.7	-0.1	1.1	-5.1	0.0	-19.4	44.7
	4	12.3	-0.5	17.7	-0.9	7.4	0.2	10.0	-10.2	23.4
	5	12.5	-1.1	18.9	-0.2	6.4	-1.9	3.5	-10.6	38.8
	6	16.7	2.0	22.5	1.9	11.6	3.2	32.0	20.3	25.1
平均 (合計)	11.7	-0.7	18.2	0.2	5.7	-1.0	72.5	-26.1	202.4	
5 月	1	15.5	-0.1	22.1	1.0	7.7	-2.1	0.5	-14.7	35.3
	2	14.1	-2.5	20.6	-1.7	7.3	-3.4	9.0	-8.0	57.5
	3	18.3	2.0	24.4	2.9	11.1	0.3	4.5	-26.3	26.3
	4	17.1	0.2	22.9	0.3	10.9	-0.3	15.5	-4.7	50.5
	5	17.7	-0.1	23.0	-0.4	12.7	0.5	18.0	3.4	39.5
	6	20.9	2.4	27.4	3.8	15.1	1.8	27.5	6.7	52.0
平均 (合計)	17.3	0.3	23.4	1.0	10.8	-0.6	75.0	-43.5	261.1	
6 月	1	22.0	2.7	27.9	3.2	17.0	3.0	19.0	2.7	18.4
	2	20.4	0.2	24.0	-1.1	18.1	2.8	1.5	-15.6	3.3
	3	20.1	-0.6	24.5	-0.9	16.6	0.3	61.5	47.1	22.1
	4	20.6	-1.1	25.2	-1.0	16.1	-1.5	3.0	-22.7	34.2
	5	20.7	-1.1	24.8	-1.1	17.5	-0.7	19.5	-29.3	33.2
	6	22.9	0.1	27.8	1.1	18.6	-0.9	1.0	-44.7	29.6
平均 (合計)	21.1	0.0	25.7	0.0	17.3	0.5	105.5	-61.2	140.8	

月	半旬	気 温 (℃)					降水量 (mm)		日照時間 (h)	
		平 均		最 高		最 低				
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年
7 月	1	22.4	-1.2	25.8	-1.8	19.5	-0.8	43.0	-0.5	23.7
	2	25.6	1.4	29.9	1.3	22.2	1.7	17.0	-12.5	9.8
	3	24.1	-1.0	29.4	0.2	19.5	-2.2	19.5	-26.8	23.5
	4	25.3	0.1	30.4	0.8	22.5	1.1	6.5	-32.0	27.7
	5	27.5	1.2	32.5	1.6	23.0	0.7	0.0	-19.5	46.8
	6	27.2	0.5	32.1	0.8	22.7	0.1	0.0	-14.8	57.9
平均 (合計)		25.4	0.1	30.0	0.4	21.6	0.1	86.0	-106.1	189.4
8 月	1	28.1	0.3	32.2	0.4	25.6	2.8	3.5	-15.6	4.2
	2	24.0	-2.9	27.4	-4.3	21.9	-0.8	181.0	163.5	4.4
	3	24.2	-2.5	28.3	-3.3	21.6	-1.1	31.0	8.6	9.4
	4	25.8	-0.5	29.7	-1.5	23.7	1.1	79.0	63.4	13.1
	5	25.1	-0.7	29.6	-0.9	21.9	0.0	78.5	51.9	18.6
	6	23.2	-2.5	27.1	-3.6	20.5	-1.3	11.0	-16.9	19.9
平均 (合計)		25.1	-1.4	29.1	-2.2	22.5	0.1	384.0	254.9	69.6
9 月	1	24.1	-0.6	27.8	-1.7	20.7	0.0	37.0	-2.4	14.4
	2	22.1	-1.4	27.6	-0.6	17.8	-1.8	10.5	-26.4	40.8
	3	20.6	-2.4	26.1	-1.6	15.4	-3.8	5.5	-26.6	32.6
	4	19.3	-2.8	25.0	-1.9	15.4	-2.5	0.0	-39.4	22.6
	5	20.3	-0.5	25.7	0.3	15.5	-1.3	13.0	-27.2	31.8
	6	20.4	0.5	25.7	1.1	15.8	0.3	0.0	-38.0	31.7
平均 (合計)		21.1	-1.3	26.3	-0.8	16.8	-1.5	66.0	-160.0	173.9
1 0 月	1	19.5	0.6	23.1	-0.9	13.2	-1.1	44.5	17.8	6.9
	2	17.7	-0.4	22.5	-0.7	12.7	-0.8	21.0	-2.2	24.8
	3	16.5	-1.2	20.7	-2.2	13.0	0.2	94.5	66.6	15.9
	4	15.0	-1.1	21.5	0.0	8.7	-2.4	0.0	-40.2	36.6
	5	15.4	0.1	21.1	0.2	10.5	0.2	62.5	40.3	23.3
	6	13.4	-1.2	20.1	0.2	8.0	-1.6	20.5	-1.8	36.7
平均 (合計)		16.3	-0.5	21.5	-0.6	11.0	-0.9	243.0	80.5	144.2
1 1 月	1	13.5	-0.2	19.7	0.5	9.3	0.6	27.5	-3.4	24.8
	2	12.1	-1.5	17.3	-1.5	6.9	-2.0	7.5	-13.5	13.1
	3	9.7	-2.5	14.5	-2.6	5.7	-2.1	3.5	-31.9	17.4
	4	8.7	-2.0	15.1	-0.8	5.0	-1.3	25.0	3.8	14.0
	5	11.6	1.5	17.6	2.1	6.8	1.5	55.0	35.7	27.7
	6	12.7	3.4	17.7	3.8	7.0	1.8	16.5	-15.4	19.6
平均 (合計)		11.4	-0.2	17.0	0.3	6.8	-0.2	135.0	-24.7	116.6
1 2 月	1	5.4	-3.1	14.7	1.2	2.0	-2.1	16.0	-7.7	15.2
	2	4.9	-3.0	12.3	-0.1	0.8	-3.1	18.0	-9.7	18.6
	3	4.6	-2.6	7.9	-3.6	2.0	-1.4	18.0	-8.6	10.1
	4	2.3	-4.2	9.3	-1.3	-0.4	-3.2	36.0	12.8	9.6
	5	4.6	-1.7	8.0	-2.4	0.7	-1.8	24.0	2.2	16.7
	6	5.4	0.0	6.9	-2.7	1.1	-0.7	9.0	-17.8	18.7
平均 (合計)		4.5	-2.5	9.9	-1.5	1.0	-2.1	121.0	-28.8	88.9

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

〒680－1142 鳥取市橋本2 6 0
TEL：(0 8 5 7) 5 3－1 3 4 5
FAX：(0 8 5 7) 5 3－0 7 2 3
E-mail：byougaichu@pref.tottori.jp

<ホームページアドレス>
<http://www.jppn.ne.jp/tottori/>
